

土坑 (SK2081)

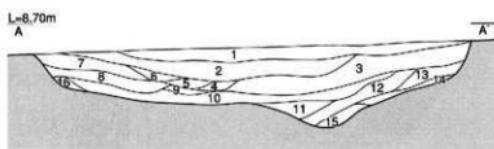
位置 10区 Loc.D.2 e II s2

平面形 楕円形

土層 16層 (焼土、炭化物を含み複雑な堆積状況を示す。)

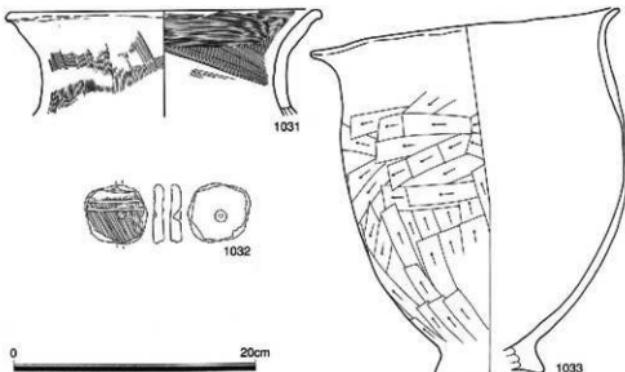
遺物出土状況 覆土から土器が出
土している。図示できた土器は、
壺、紡錘車の3点である。

時期 弥生時代中期前半

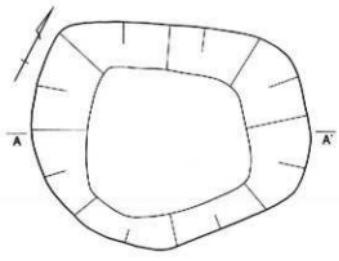


1	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘質土	(1.0cm程度の炭化物を微量含む。)
2	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘質土	(1.0cm程度の炭化物を微量含む。)
3	褐色	10YR4/4	粘質土	(0.3~1.0cm程度の炭化物を含む。)
4	褐色	10YR4/6	粘質土	
5	にぶい黄褐色	10YR5/6	粘質土	(0.3cm程度の炭化物を含む。)
6	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘質土	(0.2~0.3cm程度の炭化物を含む。)
7	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘質土	(0.2~1.0cmの炭化物を多量に含む。1.0~1.5cmの 焼土ブロックを含む。)
8	にぶい黄褐色	10YR4/4	粘質土	(炭化物、焼土をごく微量含む。)
9	褐色	7.5YR4/3	粘質土	(やや赤味を帯びる。)
10	褐色	10YR4/4	粘質土	(0.5~1.0cm程度の炭化物をごく微量含む。)
11	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘質土	(焼土をごく微量含む。)
12	褐色	10YR3/4	粘質土	(1.0cm程度の炭化物、焼土を含む。)
13	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘質土	(1.0cm程度の炭化物、焼土をごく微量含む。)
14	褐色	10YR4/4	粘質土	(0.3~0.5cmの炭化物を含む。)
15	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘質土	(0.3cm程度の炭化物を含む。)
16	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	(0.3cm程度の炭化物をごく微量含む。)

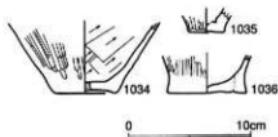
第318図 SK2081平・断面図 (S=1/25)



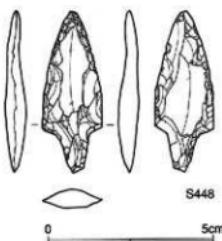
第319図 SK2081出土土器



第320図 SK2084平・断面図 (S=1/25)



第321図 SK2084出土土器



第322図 SK2084出土石器

土坑 (SK2084)

位置 10区 Loc.D 2 e I・II s20~1 平面形 楕円形

土層 5層

遺物出土状況 覆土から土器と石器が出土している。図示できた土器は、壺底部の3点である。一方、石器は、石鏃が1点図示できた。

時期 弥生時代中期後半

土坑 (SK2085)

位置 10区 Loc.D 2 e I・II s20~1 平面形 不整形

土層 2層

遺物出土状況 覆土から石器が出土している。図示できた石器は、蔽石・磨石が1点である。

時期 弥生時代中期後半

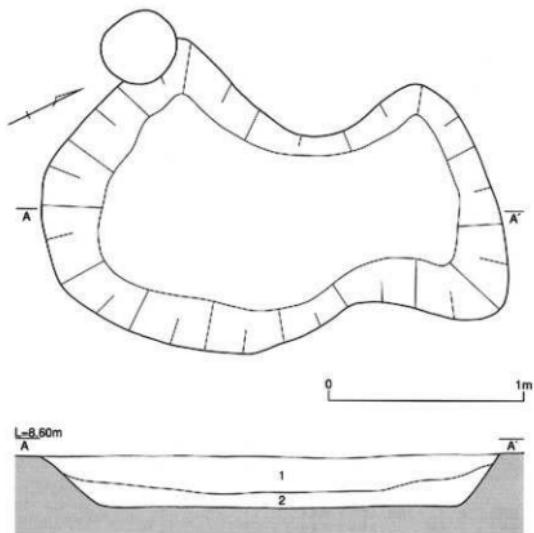
土坑 (SK2087)

位置 10区 Loc.D 2 e I s19 平面形 長方形

土層 3層

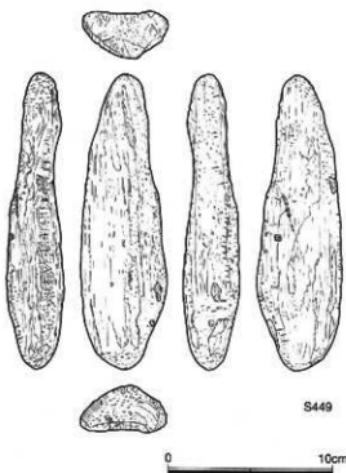
遺物出土状況 覆土から土器が出土している。図示できた土器は、壺と高杯の2点である。

時期 弥生時代中期末～後期初頭

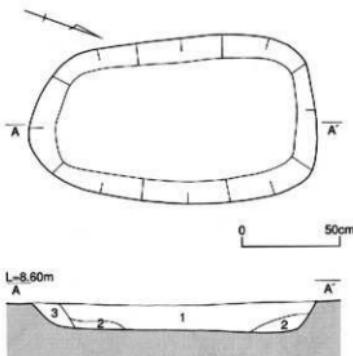


1 にぶい黄褐色 10YR5/3 粘質土 (0.1cm程度の炭化物を微量含G_s)
 2 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘質土 (0.1cm程度の炭化物を微量含G_s)

第323図 SK2085平・断面図 (S=1/25)

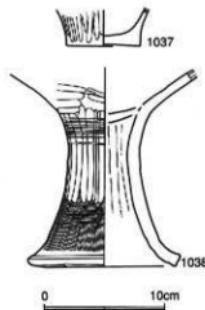


第324図 SK2085出土石器

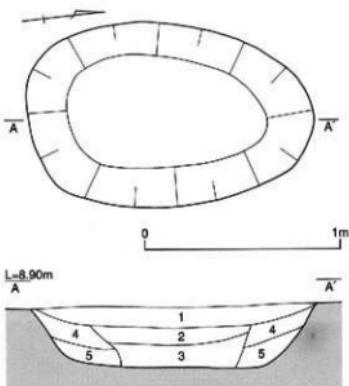


1 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘質土 (0.1cm程度の炭化物を微量含む。)
2 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘質土 (土器片を含む。)
3 にぶい黄褐色 10YR6/4 粘質土

第325図 SK2087平・断面図 (S=1/25)

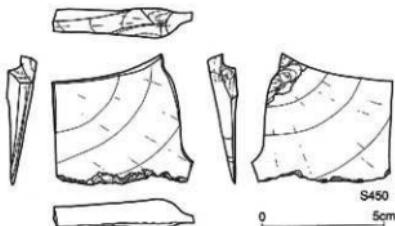


第326図 SK2087出土土器



1 にぶい黄褐色 10YR5/4 砂質土
2 棕色 10YR4/4 硅性砂質土
3 にぶい黄褐色 10YR5/3 粘質土
4 オリーブ褐色 2.5Y4/3 粘質土 (炭化物を含む。)
5 棕色 10YR4/6 砂質土

第327図 SK2089平・断面図 (S=1/25)



第328図 SK2089出土石器

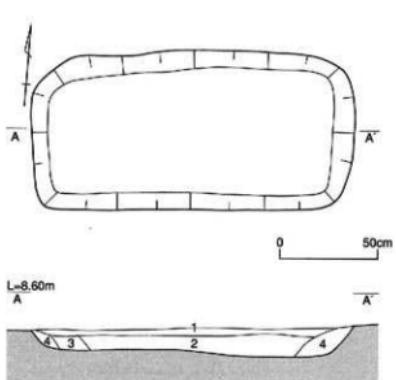
土坑 (SK2089)

位置 10区 Loc.D 2 e I st19~20 平面形 楕円形

土層 5層

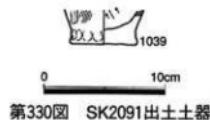
遺物出土状況 覆土から石器が出土している。図示できた石器は、スクレイバーが1点である。

時期 弥生時代中期後半

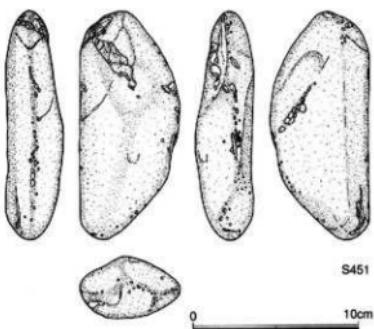


- 1 にぶい黄褐色 10YR5/3 粘質土
 2 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘質土
 (0.3~1.5cm程度の炭化物を少量含む。暗褐色粘質土のブロックを含む。)
 3 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘質土
 4 淡色 10YR4/4 粘質土

第329図 SK2091平・断面図 (S=1/25)



第330図 SK2091出土土器



第331図 SK2091出土石器

土坑 (SK2091)

位置 10区 Loc.D 2 e I t19 平面形 長方形

土層 4層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器と石器が出土している。図示できた土器は、壺底部の1点だけである。一方、石器は、敲石が1点図示できた。

時期 弥生時代中期後半

土坑 (SK2092)

位置 10区 Loc.D 2 e I t19 平面形 長方形

土層 5層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺底部の1点だけである。

時期 弥生時代中期～後期初頭

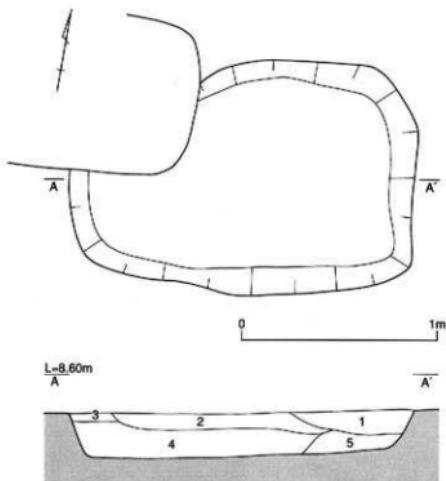
土坑 (SK2093)

位置 10区 Loc.D 2 e I t19 平面形 椭円形

土層 3層

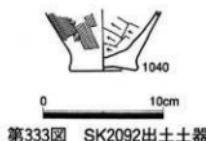
遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、高杯の1点だけである。

時期 弥生時代中期～後期初頭

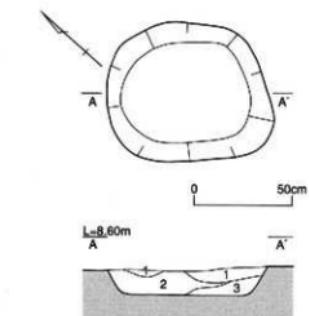


- 1 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘質土
 2 褐色 10YR4/4 粘質土 (0.3~1.0cm程度の炭化物を含む。)
 3 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘質土
 4 褐色 10YR4/4 粘質土 (1.5cm程度の炭化物を含む。)
 5 オリーブ褐色 2.5Y4/4 粘質土

第332図 SK2092平・断面図 (S=1/25)

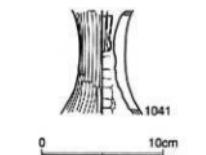


第333図 SK2092出土土器

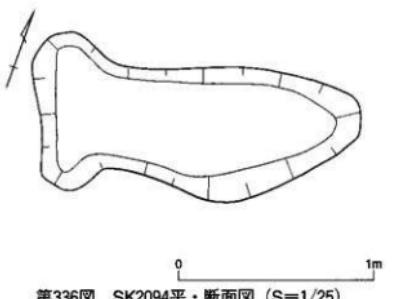


- 1 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘質土
 2 にぶい黄褐色 10YR5/3 粘質土
 3 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘質土

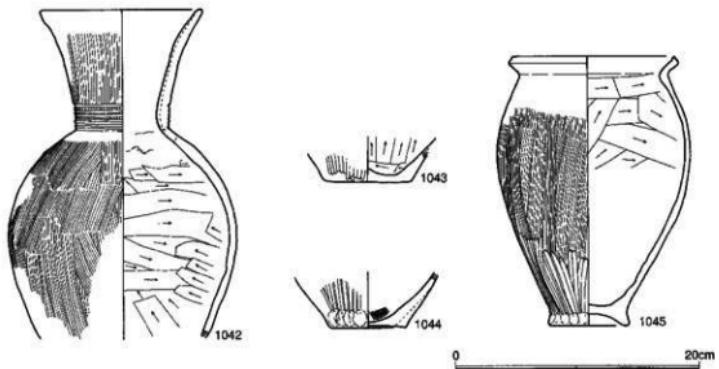
第334図 SK2093平・断面図 (S=1/25)



第335図 SK2093出土土器



第336図 SK2094平・断面図 (S=1/25)



第337図 SK2094出土土器

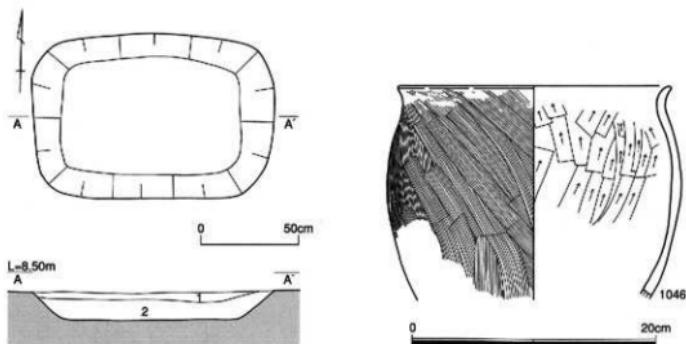
土坑 (SK2094)

位置 10区 Loc.D 2 e II t2 平面形 不整形

土層 不明

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出上している。図示できた土器は、壺、壺の4点である。

時期 弥生時代中期後半



1 褐色 10YR4/4 粘質土 2 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘質土

第338図 SK2098平・断面図 (S=1/25)

土坑 (SK2098)

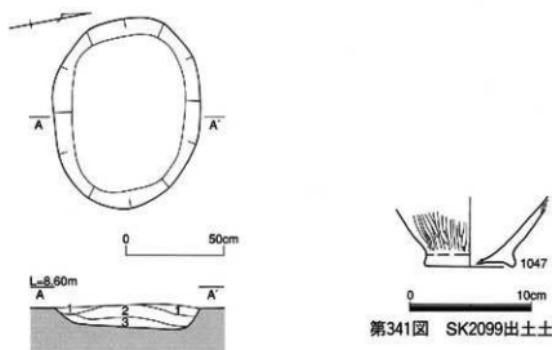
位置 10区 Loc.E 2 α I a19~20 平面形 長方形

土層 2層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期 弥生時代中期前半

第339図 SK2098出土土器



1 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘質土
2 黄褐色 10YR5/6 粘質土
3 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土

第340図 SK2099平・断面図 (S=1/25)

土坑 (SK2099)

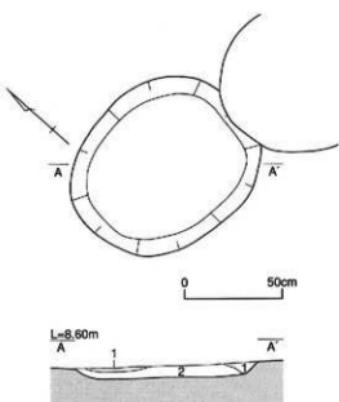
位置 10区 Loc.E 2 α II ab 1 ~ 2 平面形 楊円形

土層 3層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半

第341図 SK2099出土土器



1 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘質土
2 オリーブ褐色 2.5Y4/6 粘質土
第342図 SK2100平・断面図 (S=1/25)

土坑 (SK2100)

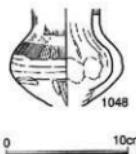
位置 10区 Loc.E 2 α II b1

平面形 楕円形

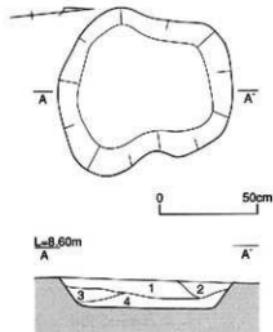
土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



第343図 SK2100出土土器



1 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘質土 (炭化物、土器片を含む。)
2 オリーブ褐色 2.5Y4/4 粘質土
3 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘質土 (0.2mm程度の炭化物を含む。)
4 棕色 10YR4/4 粘質土 (0.2mm程度の炭化物を含む。)
第344図 SK2102平・断面図 (S=1/25)

土坑 (SK2102)

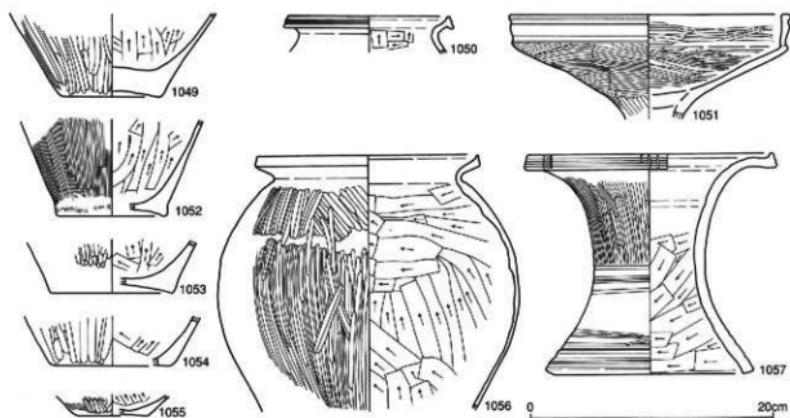
位置 10区 Loc.E 2 α I b19

平面形 不整な楕円形

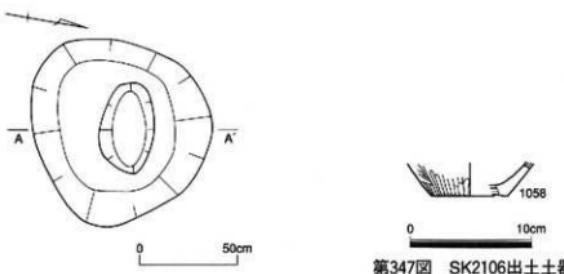
土層 4層

遺物出土状況 覆土から土器が出土している。図示できた土器は、壺、甕、高杯、器台の9点である。

時期 弥生時代中期末～後期初頭



第345図 SK2102出土土器



第346図 SK2106平・断面図 (S=1/25)

第347図 SK2106出土土器

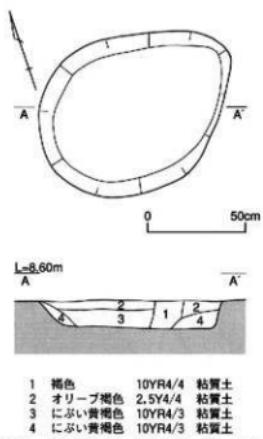
土坑 (SK2106)

位置 10区 Loc.E 2 α I cd20 平面形 円形

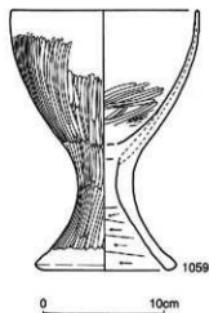
土層 不明

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の1点である。

時期 弥生時代中期後半



第348図 SK2107平・断面図 (S=1/25)



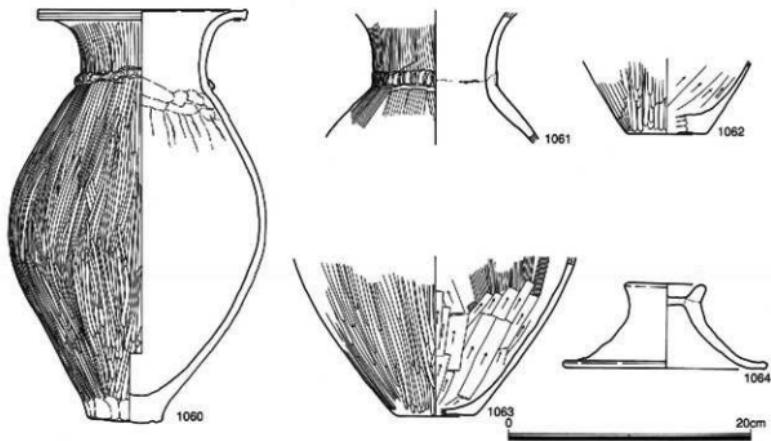
第349図 SK2107出土土器

土坑 (SK2107)

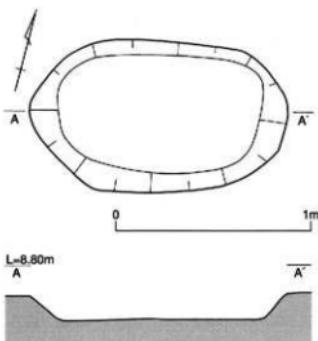
位置 10区 Loc.E 2 α I d20 平面形 植円形 土層 4層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、高杯の1点だけである。

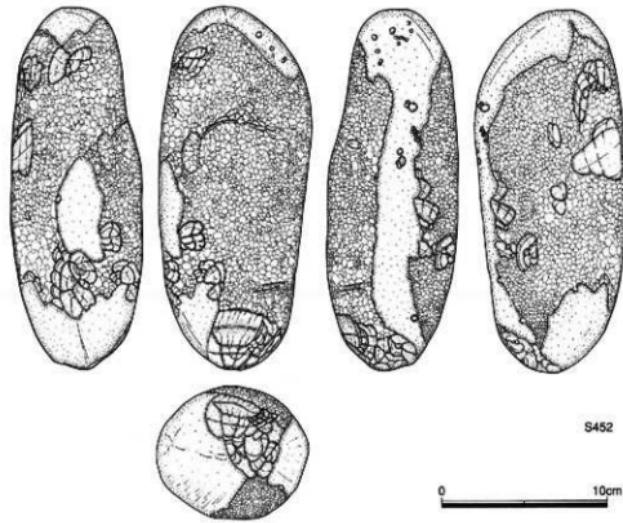
時期 弥生時代中期後半



第350図 SK2108出土土器



第351図 SK2108平・断面図 (S=1/25)



第352図 SK2108出土石器

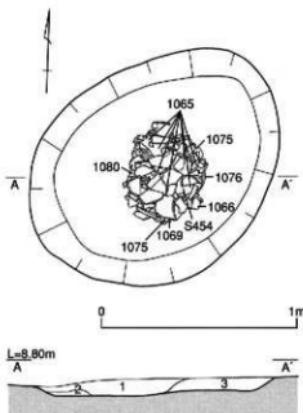
土坑 (SK2108)

位置 10区 Loc.E 2 α I f15 平面形 楕円形

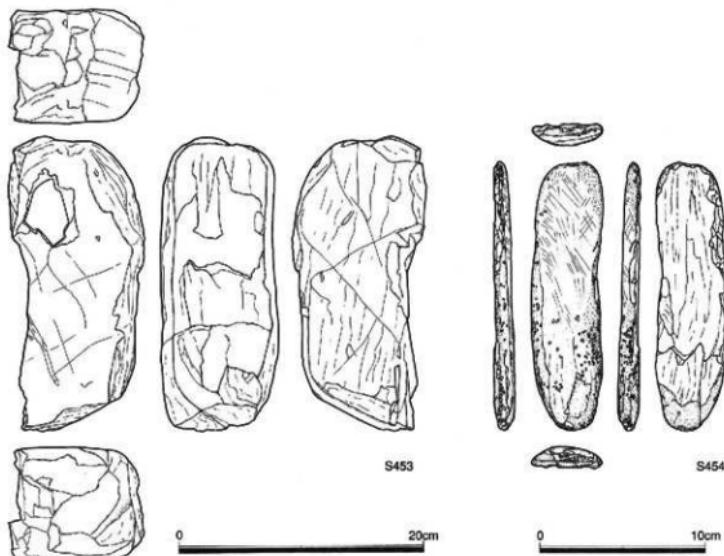
土層 不明

遺物出土状況 覆土から土器と石器が出土している。図示できた土器は、壺、甌の5点である。一方、石器は、蔽石が1点図示できた。

時期 弘生時代中期後半



第353図 SK2109平・断面図 (S=1/25)



第354図 SK2109出土石器

土坑 (SK2109)

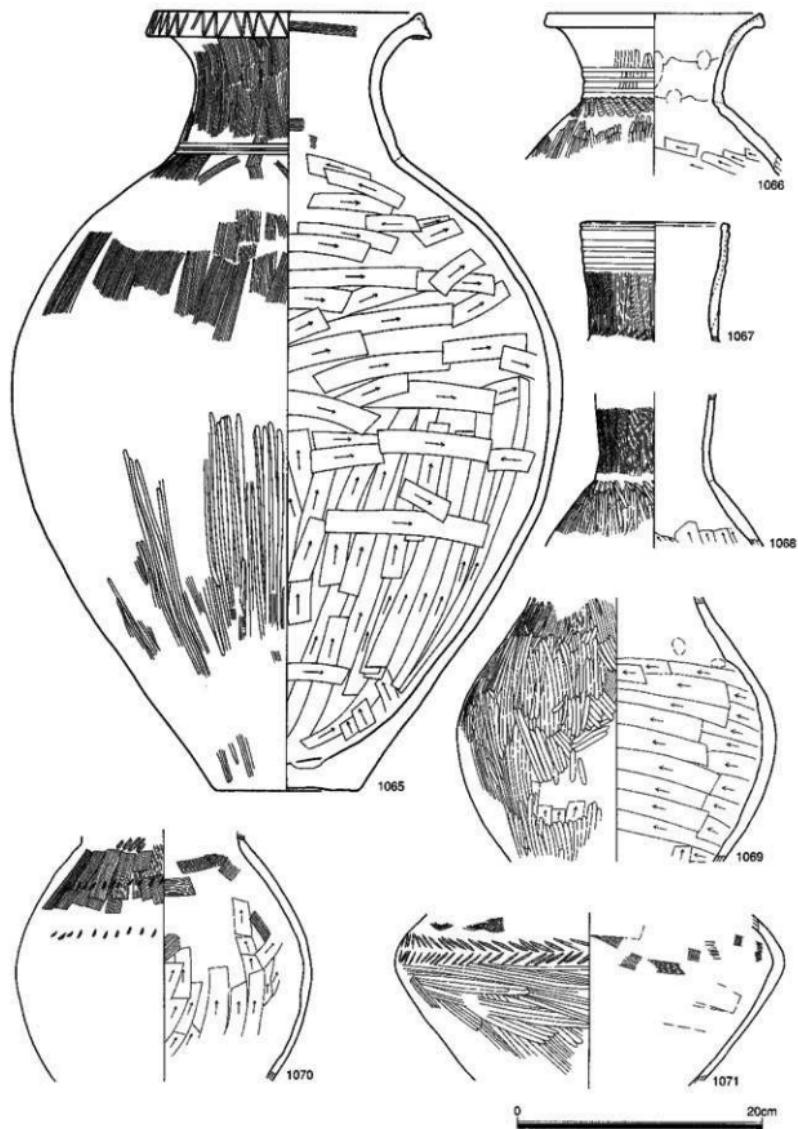
位置 10区 LocD 2 ε 1 t18~19

平面形 楕円形

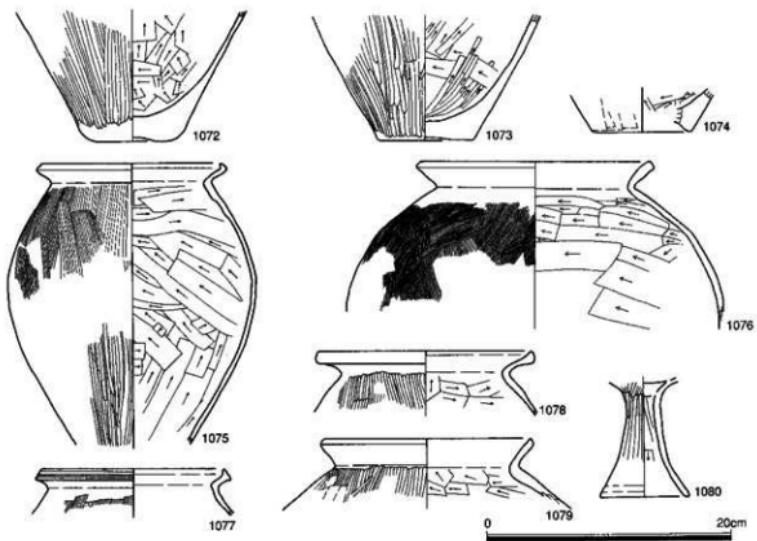
土層 3層

遺物出土状況 覆土から土器と石器が出土している。遺物出土状況図にあるように、土坑中央部で土器は、細かな破片の状態で出土している。図示できた土器は、壺、甕、高杯の16点である。一方、石器は、敲石、磨石と砥石が2点図示できた。

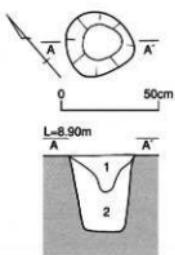
時期 弥生時代中期後半



第355図 SK2109出土土器（1）



第356図 SK2109出土土器（2）



1 黄褐色 2.5Y5/3 粘性砂質土
(炭化物を多く含み、マンガン・土器片を含む。)
2 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土
(マンガンを上部に少量含む。)

第357図 SP2044平・断面図 (S=1/25)

⑤ピット (SP)

ピット (SP2044)

位置 4区 LocD2 δⅡ q12 平面形 円形

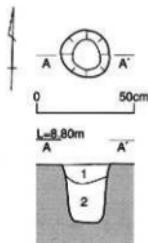
土層 2層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



第358図 SP2044出土土器



1 にぶい黄褐色 10YR5/3 粘性砂質土
(マンガンを含む。)
2 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘性砂質土

第359図 SP2047平・断面図 (S=1/25)

ピット (SP2047)

位置 4区 LocD2 δⅡ s12 平面形 円形

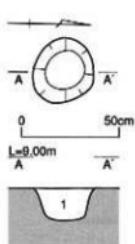
土層 2層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



第360図 SP2047出土土器



1 黄褐色 2.5Y5/3 粘性砂質土
(粒子が細かく、マンガンを含む。)

第361図 SP2064平・断面図 (S=1/25)

ピット (SP2064)

位置 4区 LocD2 δⅡ t10 平面形 円形

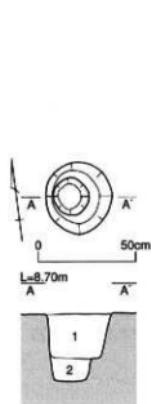
土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

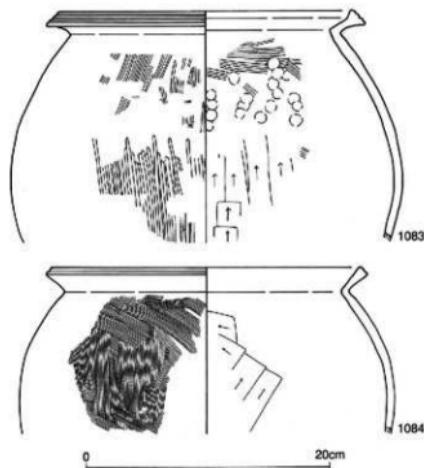
時期 弥生時代中期後半



第362図 SP2064出土土器



第363図 SP2139平・断面図 (S=1/25)



第364図 SP2139出土土器

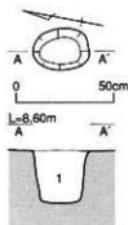
ピット (SP2139)

位置 5・6区 LocD 2 e II i9 平面形 円形

土層 2層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の2点である。

時期 弥生時代中期後半



第365図 SP2168平・断面図 (S=1/25)

ピット (SP2168)

位置 4区 LocD 2 e II n8 平面形 円形

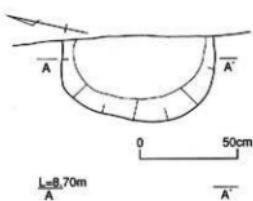
土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



第366図 SP2168出土土器



第367図 SP2170平・断面図 (S=1/25)

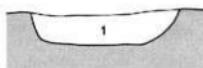
ピット (SP2170)

位置 7区 LocD2 ε II o 8 平面形 円形

土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の1点だけである。

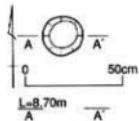
時期 弥生時代中期後半



1 にぶい黄色 2.5Y6/4 砂質土



第368図 SP2170出土土器



第369図 SP2171平・断面図 (S=1/25)

ピット (SP2171)

位置 7区 LocD2 ε II p 5 平面形 円形

土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、高杯の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半～後期



1 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土
(マンガンを含む。粒子の細かい
にぶい黄色粘性砂質土を一部含む。)



第370図 SP2171出土土器

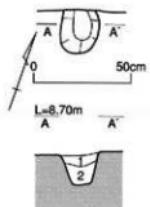
ピット (SP2172)

位置 7区 LocD2 ε II p 5 平面形 円形

土層 2層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



- 1 オリーブ褐色 2.5Y4/6 粘性砂質土
(マンガン、土器片を含む。)
2 黄褐色 2.5Y5/6 粘性砂質土
(粒子が細かく、粘性が強い。マンガンを含む。)

第371図 SP2172平・断面図 (S=1/25)

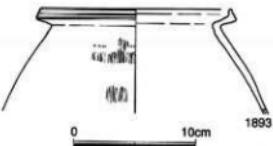
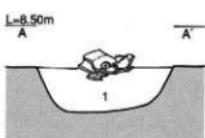
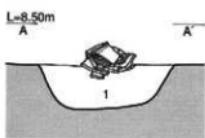
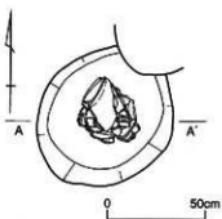
ピット (SP2179)

位置 7区 LocE 2 α II f3 平面形 円形

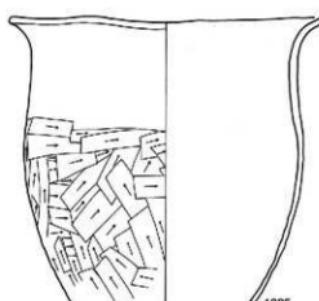
土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺と紡錘車の2点である。

時期 弥生時代中期前半



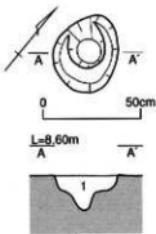
第372図 SP2172出土土器



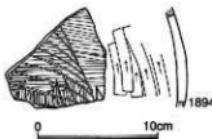
第374図 SP2179出土土器

- 1 にぶい黄色 2.5Y6/4 粘性砂質土 (マンガンを含む。)

第373図 SP2179平・断面図、遺物出土状況図 (S=1/20)



1 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土
第375図 SP2181平・断面図 (S=1/25)



第376図 SP2181出土土器

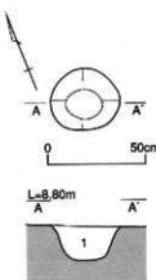
ピット (SP2181)

位置 7区 LocE2 α II a5 平面形 円形

土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、変体部破片の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



1 オリーブ褐色 2.5Y4/4 粘性砂質土
第377図 SP2215平・断面図 (S=1/25)

ピット (SP2215)

位置 9区 LocD2 ε II b4 平面形 円形

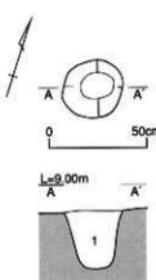
土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



第378図 SP2215出土土器



1 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘性砂質土
第379図 SP2222平・断面図 (S=1/25)

ピット (SP2222)

位置 9区 LocD2 ε II d4 平面形 円形

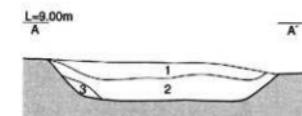
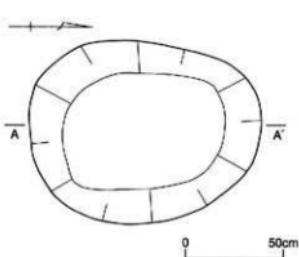
土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



第380図 SP2222出土土器



第381図 SP2224平・断面図 (S=1/25)

ピット (SP2224)

位置 9区 LocD2 ε II f4

平面形 楕円形

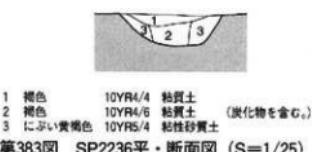
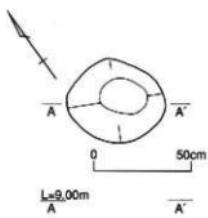
土層 3層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



第382図 SP2224出土土器



第383図 SP2236平・断面図 (S=1/25)

ピット (SP2236)

位置 9区 LocD2 ε II jk1

平面形 円形

土層 3層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺、壺の2点である。

時期 弥生時代中期後半



第384図 SP2236出土土器

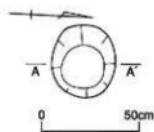
ピット (SP2239)

位置 10区 LocD2 ε II m2 平面形 円形

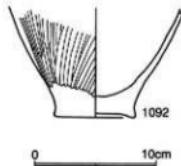
土層 不明

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

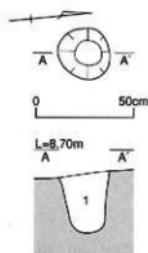
時期 弥生時代中期後半



第385図 SP2239平・断面図 (S=1/25)



第386図 SP2239出土土器



1 オリーブ褐色 2.5Y4/4 粘質土
第387図 SP2245平・断面図 (S=1/25)

ピット (SP2245)

位置 10区 LocD2 ε II o3

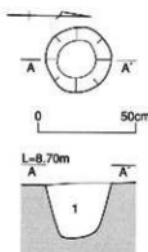
平面形 円形 土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。
図示できた土器は、壺の1点だけである。

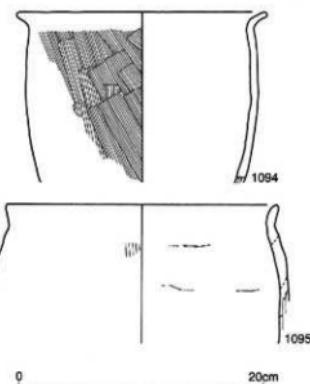
時期 弥生時代中期後半～後期前半



第388図 SP2245出土土器



1 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘質土
第389図 SP2249平・断面図 (S=1/25)



第390図 SP2249出土土器

ピット (SP2249)

位置 10区 LocD2 ε II o2 平面形 円形 土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の2点である。

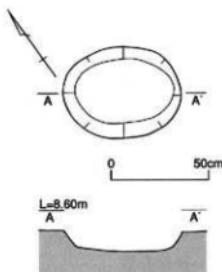
時期 弥生時代中期前半

ピット (SP2263)

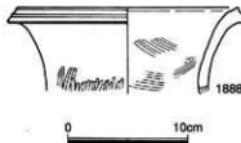
位置 10区 LocD2 ε I s1 平面形 円形 土層 不明

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



第391図 SP2263平・断面図 (S=1/25)



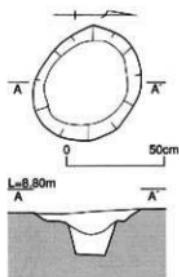
第392図 SP2263出土土器

ピット (SP2278)

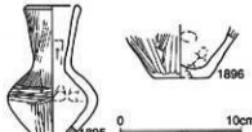
位置 10区 Loc.E2 α II b1 平面形 円形 土層 2層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺、甕の2点である。

時期 弥生時代中期後半



第393図 SP2278平・断面図 (S=1/25)



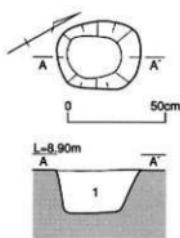
第394図 SP2278出土土器

ピット (SP2359)

位置 12区 Loc.E2 α II h1 平面形 円形 土層 2層

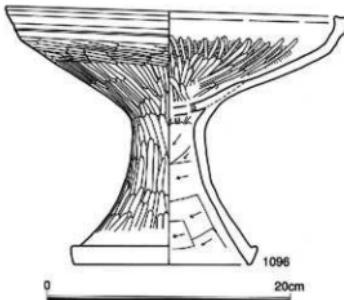
遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、高杯の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



1 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘性砂質土
(マンガンを少量含む。5mm未満の礫を少量含む。)

第395図 SP2359平・断面図 (S=1/25)



第396図 SP2359出土土器

ピット (SP2381)

位置 12区 Loc.E 2 α I j19 平面形 円形 土層 不明

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期 弥生時代中期後半

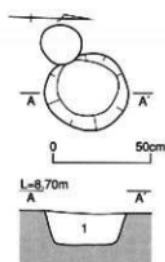
備考 平面図は、付図遺構配置図を参照して頂きたい。

ピット (SP2490)

位置 12区 Loc.E 2 α I II6 平面形 円形 土層 1層

遺物出土状況 覆土からわずかな量の遺物が出土している。図示できた石器は、石庖丁1点だけである。

時期 弥生時代中期後半

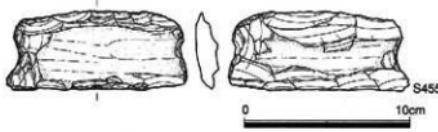


1 暗灰黄色 2.5Y5/2 粘性砂質土
(マンガンを少量含む。5mm未満の礫を少量含む。)

第397図 SP2490平・断面図 (S=1/25)



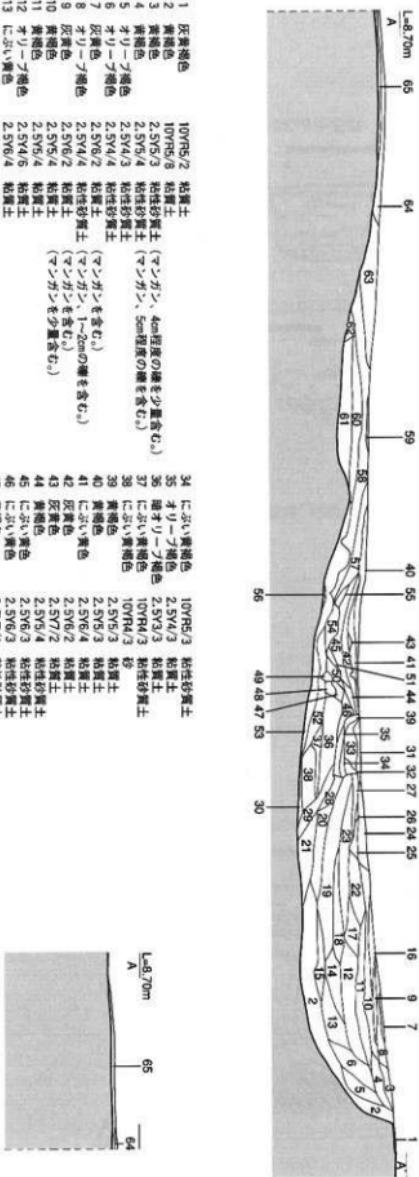
第398図 SP2381出土土器

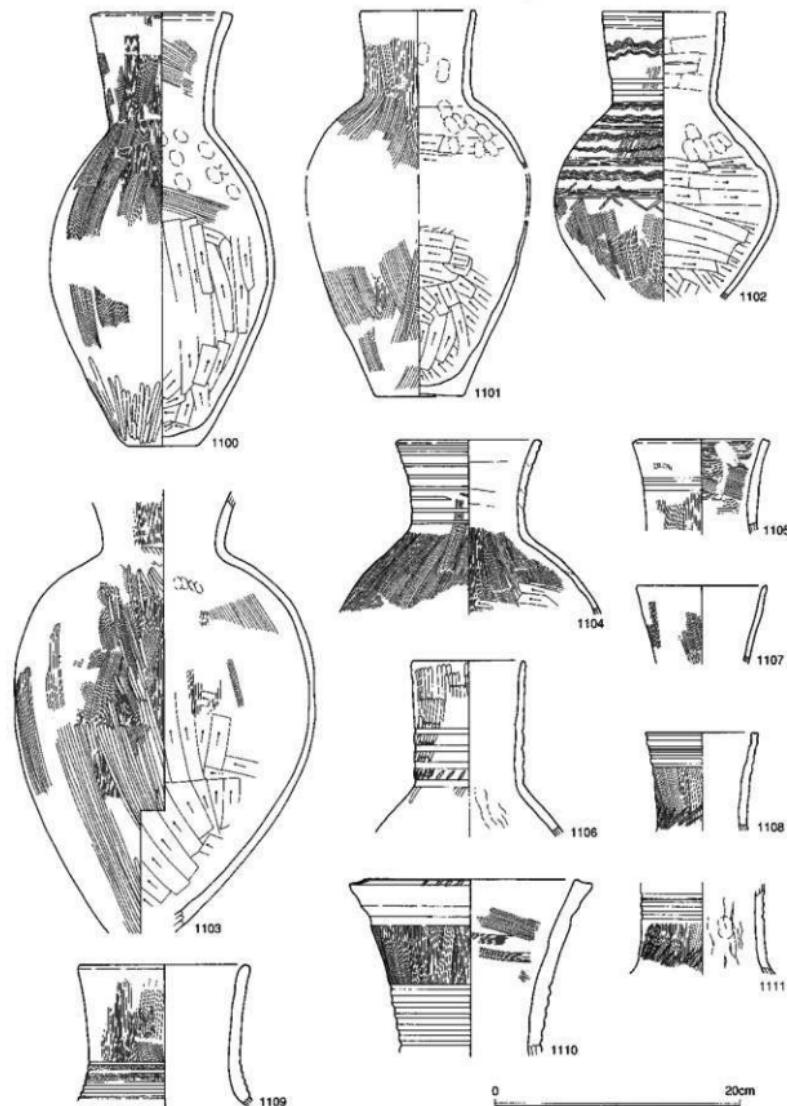


第399図 SP2490出土石器

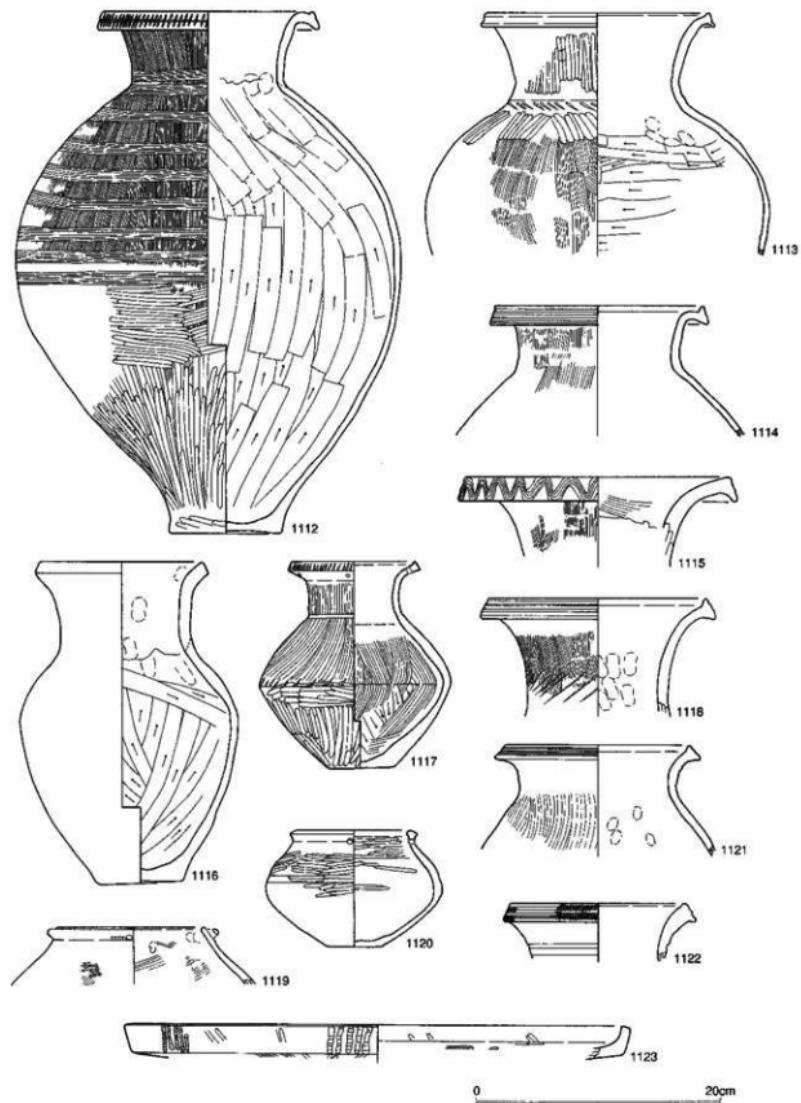
第400図 SR2001断面図 (S=1/80)

1	灰黄褐色	10YR5/2	粘質土	34	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性粘質土
2	褐褐色	10YR5/8	粘質土	35	オリーブ褐色	2.5Y4/3	粘質土
3	黄褐色	2.5Y5/3	粘性粘質土 (マンガン、4cm程度の礫を少量含む。)	36	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性粘質土
4	褐褐色	2.5Y5/4	粘性粘質土 (マンガン、5cm程度の礫を含む。)	37	にぶい黄褐色	2.5Y5/3	粘質土
5	オリーブ褐色	2.5Y4/3	粘性粘質土	38	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土
6	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性粘質土	39	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土
7	灰褐色	2.5Y6/2	(マンガン、1~2cmの礫を含む。)	40	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土
8	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性粘質土	41	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘質土
9	灰褐色	2.5Y6/2	(マンガン、1~2cmの礫を含む。)	42	灰褐色	2.5Y6/2	粘質土
10	黄褐色	2.5Y5/4	粘質土	43	灰褐色	2.5Y7/2	粘性粘質土
11	黄褐色	2.5Y5/4	(マンガンを少量含む。)	44	黄褐色	2.5Y5/4	粘性粘質土
12	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性粘質土	45	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性粘質土
13	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性粘質土	46	黄褐色	2.5Y5/4	粘性粘質土
14	浅褐色	2.5Y7/4	粘性粘質土	47	黄褐色	2.5Y5/4	粘性粘質土
15	褐色	10YR4/6	粘性粘質土	48	オリーブ褐色	2.5Y5/4	粘性粘質土
16	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性粘質土	49	黄褐色	2.5Y5/2	粘性粘質土
17	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性粘質土	50	黄褐色	2.5Y5/2	粘性粘質土
18	黄褐色	2.5Y4/4	粘性粘質土	51	黄褐色	2.5Y5/3	粘性粘質土
19	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性粘質土 (3cm程度の礫を少量含む。)	52	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性粘質土
20	褐色	10YR4/4	粘性粘質土 (3cm程度の礫を少量含む。)	53	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性粘質土 (3~5cm程度の礫を含む。)
21	オリーブ褐色	7.5Y6/1	粘性粘質土	54	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性粘質土 (5cm程度の礫を含む。)
22	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性粘質土	55	にぶい黄色	10YR5/8	粘性粘質土 (1~3cm程度の礫を含む。)
23	黄褐色	2.5Y3/3	粘質土	56	黄褐色	2.5Y5/4	粘質土
24	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	57	黄褐色	2.5Y7/3	粘質土
25	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘質土	58	黄褐色	2.5Y6/4	粘質土 (南部にマンガンを含む。)
26	黄褐色	2.5Y5/4	粘質土	59	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘質土
27	にぶい黄色	2.5Y5/3	粘質土 (マンガンを含む。)	60	黄褐色	2.5Y5/6	粘質土
28	黄褐色	2.5Y5/4	粘性粘質土 (2m~5cm程度の礫を含む。)	61	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性粘質土
29	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性粘質土	62	にぶい黄色	2.5Y6/1	粘性粘質土
30	褐色	10YR4/4	粘性粘質土	63	黄褐色	2.5Y6/1	粘性粘質土
31	明黄褐色	10YR4/8	粘性粘質土	64	黄褐色	2.5Y5/3	粘性粘質土
32	褐色	2.5Y5/3	粘性粘質土	65	黄褐色	2.5Y5/3	粘性粘質土

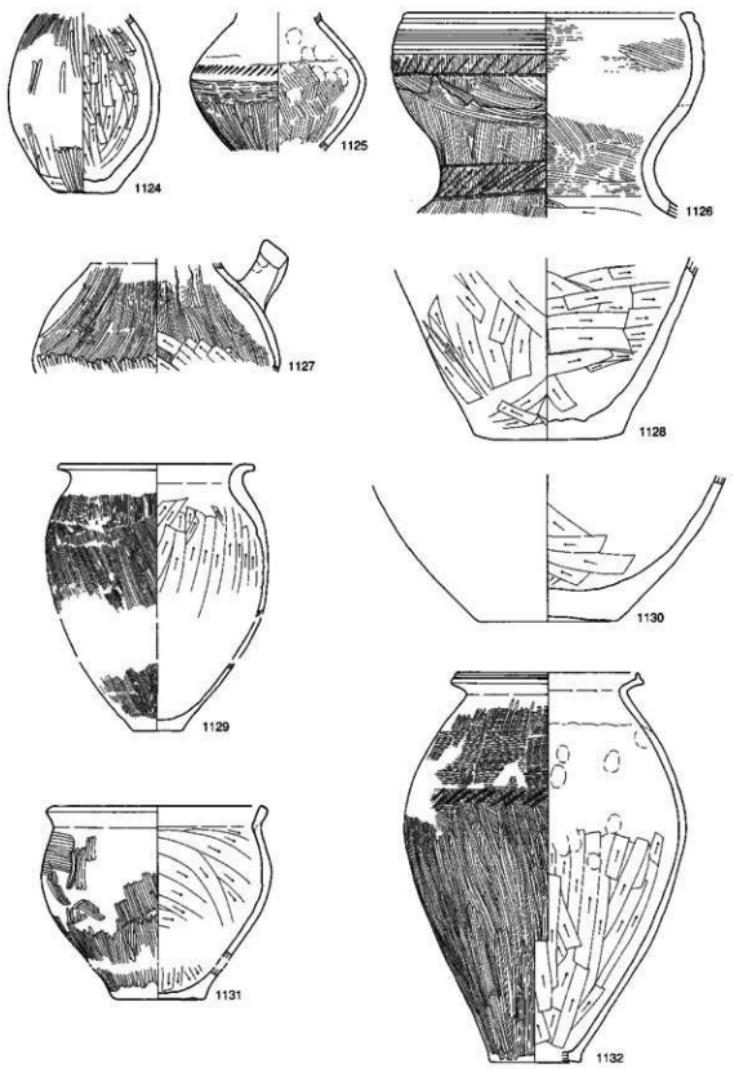




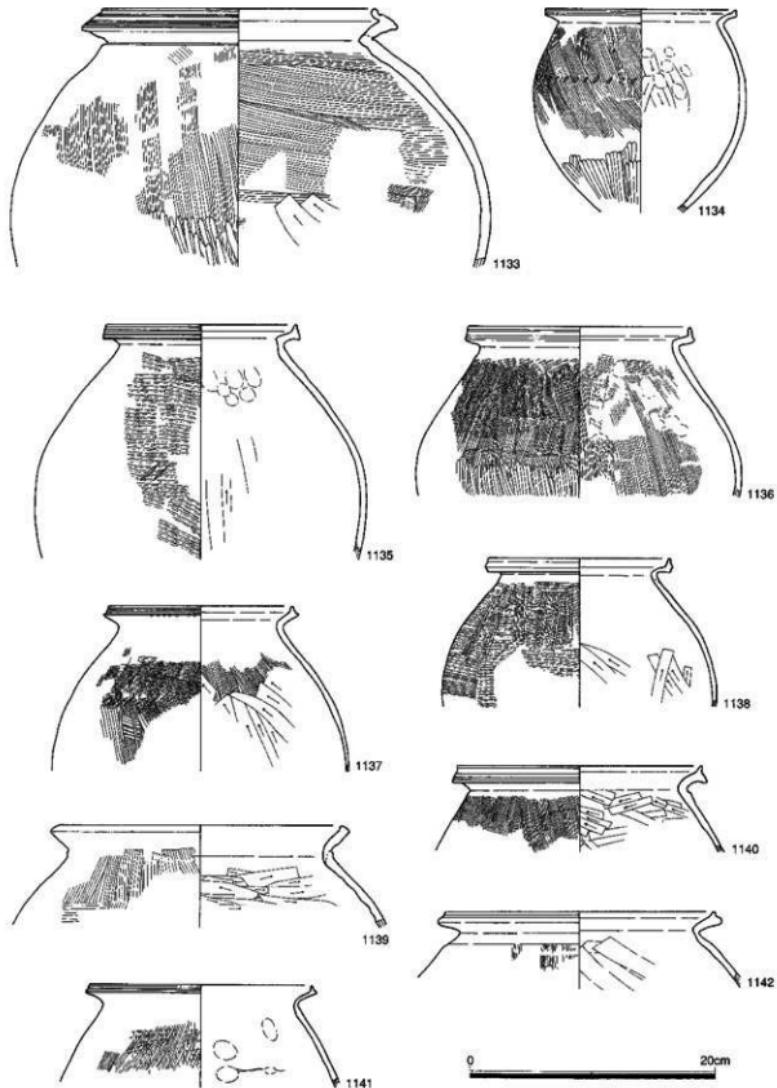
第401図 SR2001出土土器（1）



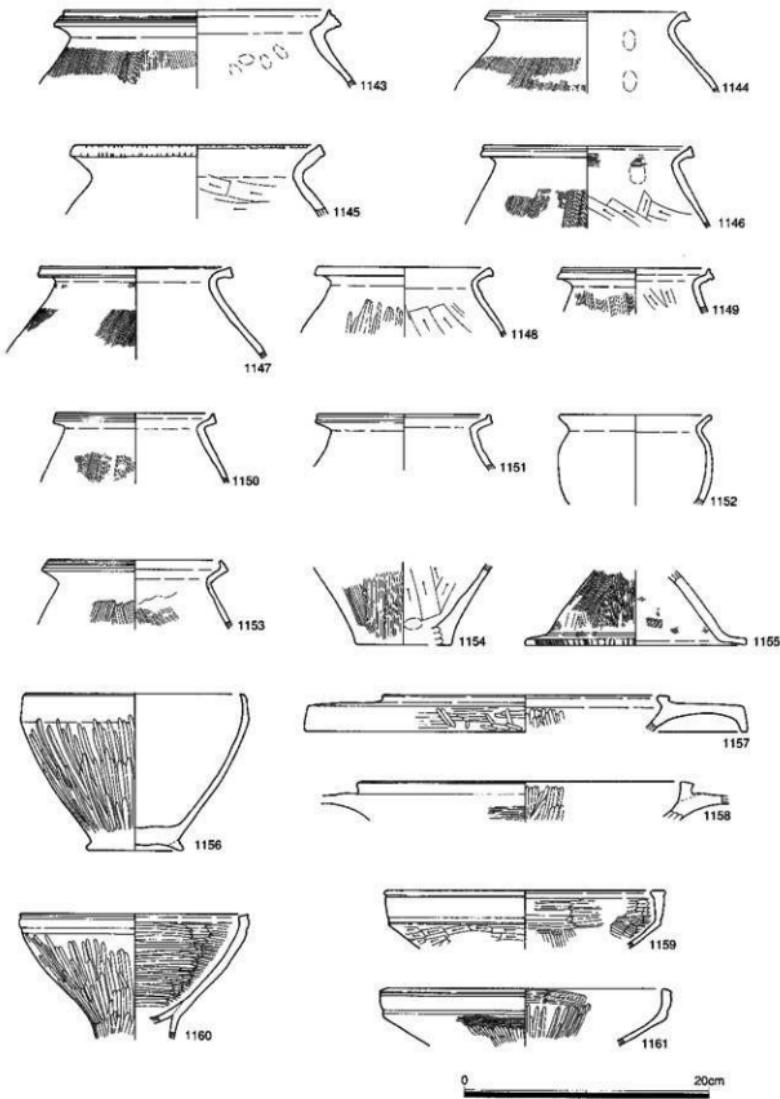
第402図 SR2001出土土器（2）



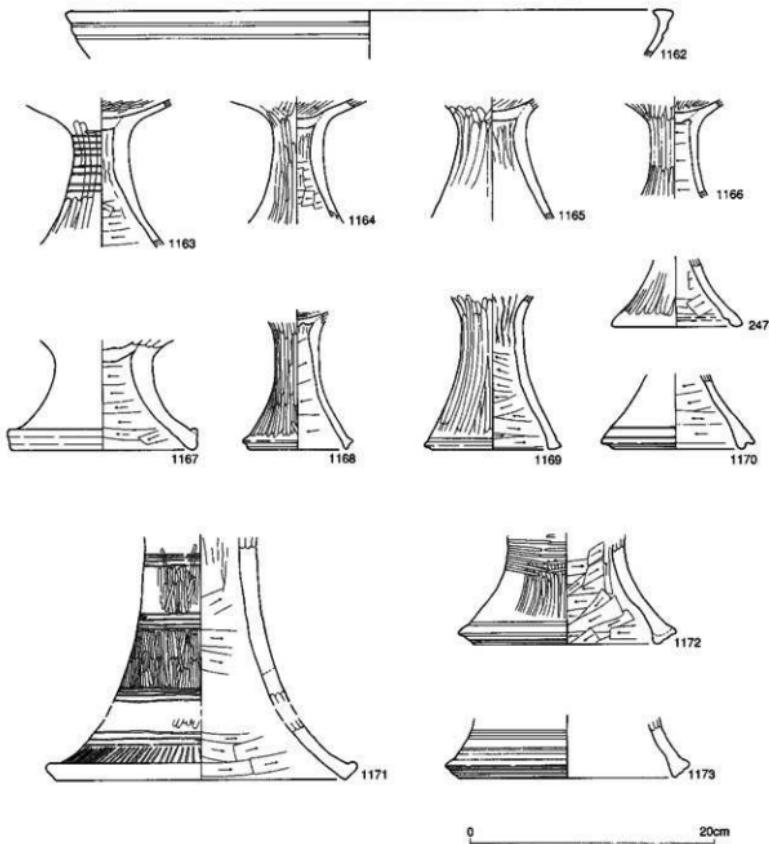
第403図 SR2001出土土器（3）



第404図 SR2001出土土器 (4)



第405図 SR2001出土土器（5）



第406図 SR2001出土土器（6）

⑥自然流路（SR）

自然流路（SR2001）

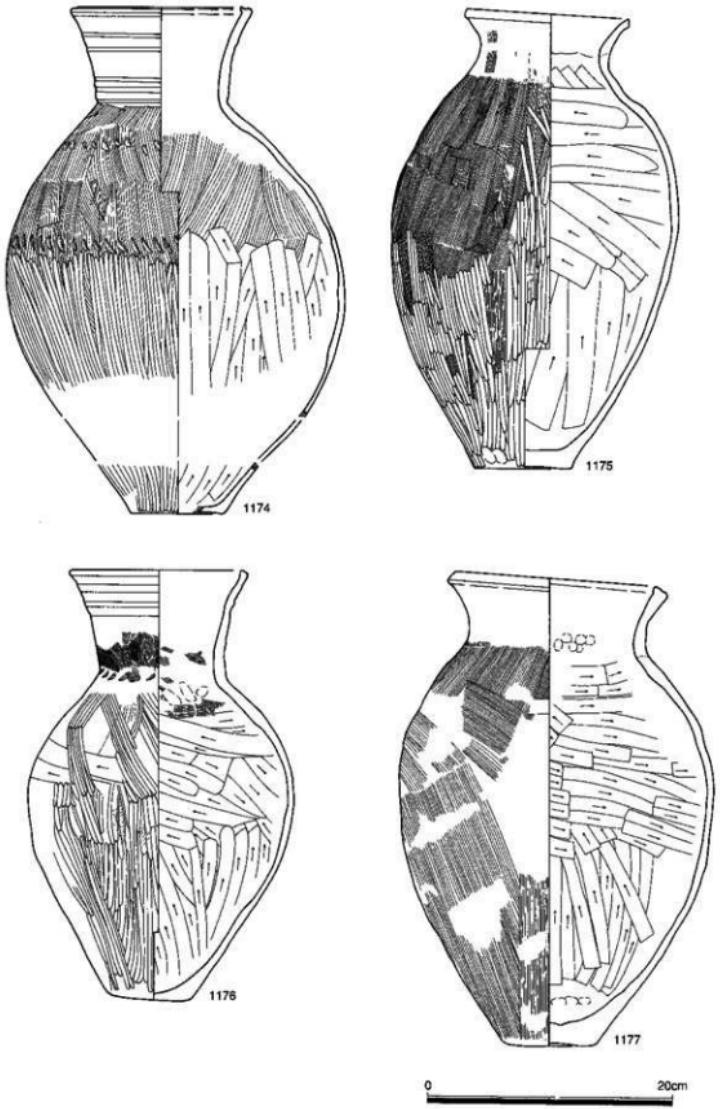
位置 1・2区 LocD 2 γ II n-t11~2 断面形 船底形 全長 42.5m

土層 65層（細かい砂、粘土、粘質土、粘性砂質土が交互に複雑な堆積状況を示す。）

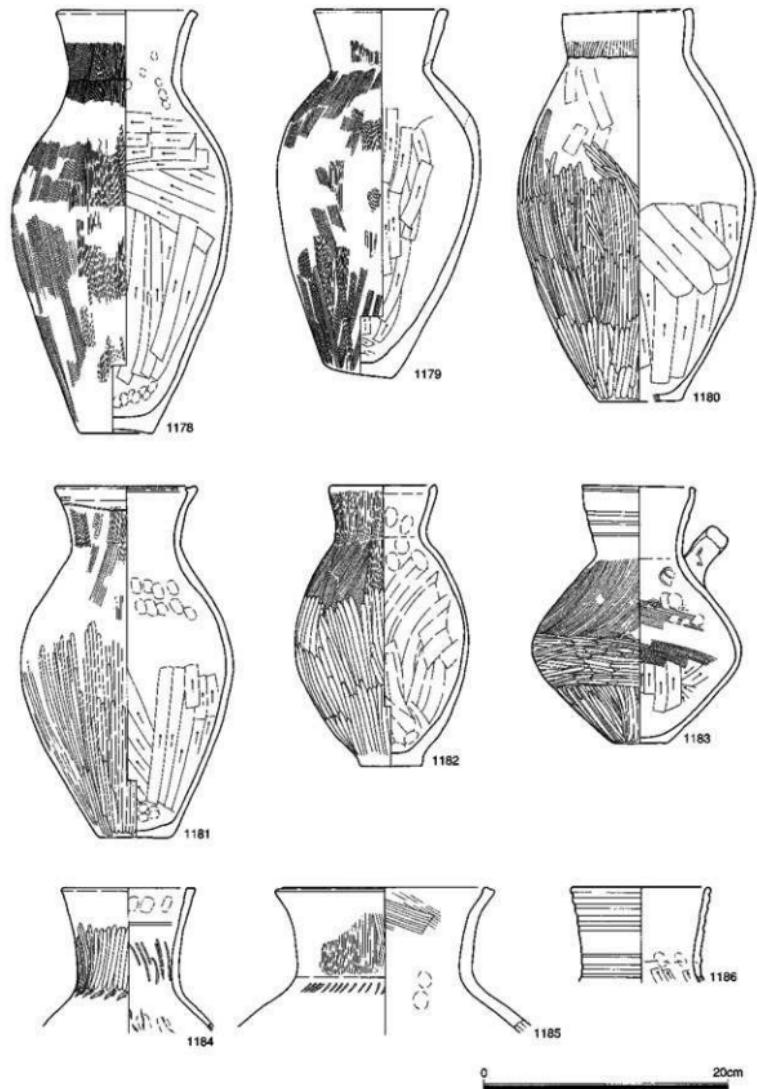
遺物出土状況 覆土から多くの土器が出土している。図示できた土器は、149点である。壺、甕、鉢、高杯と器種は豊富で、壺蓋も存在する。1100~1173までは、層位的には上層に位置する部分からの出土で、1174~1248までは下層の出土である。上層の方が新しい様相で、下層の方が古い様相を土器様式で示しているわけではない。自然流路の堆積作用で、土器の出土に層位的混乱が認められる。

時期 弥生時代中期後半～後期初頭

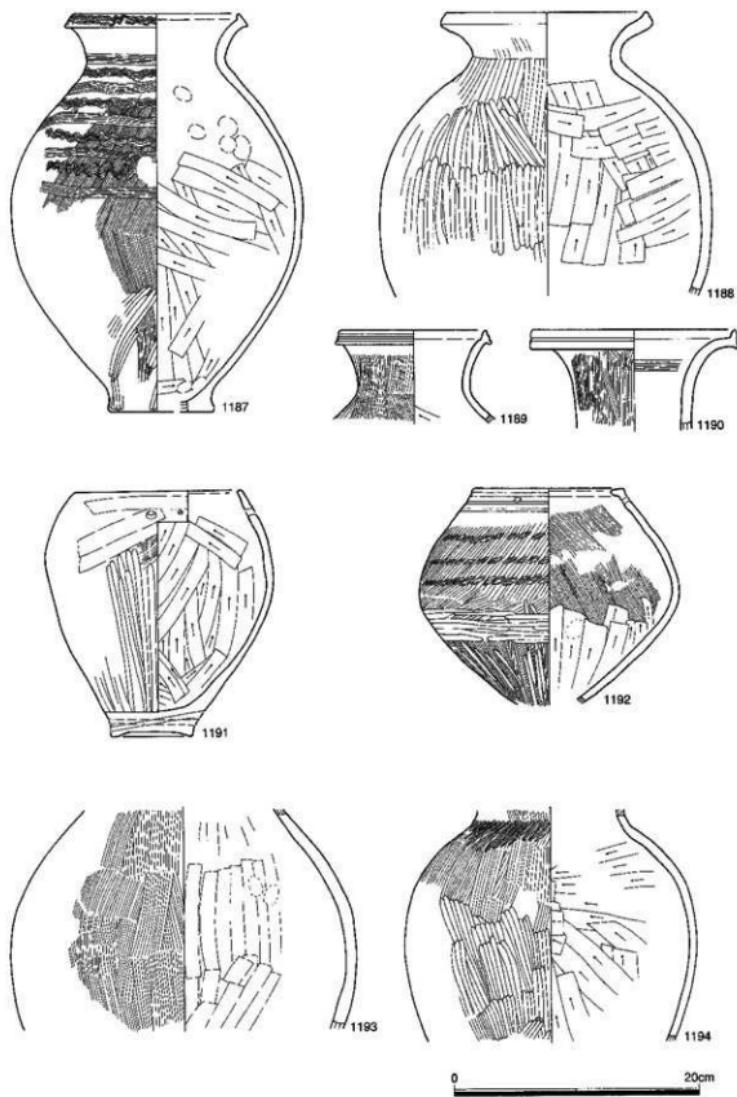
備考 なお、平面図は、付図造構配置図を参照して頂きたい。



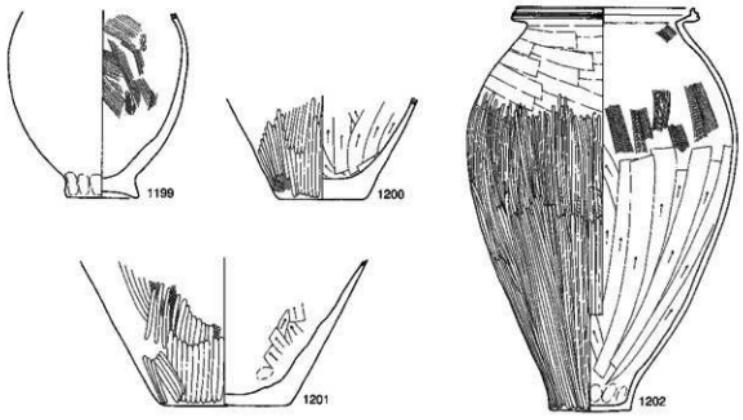
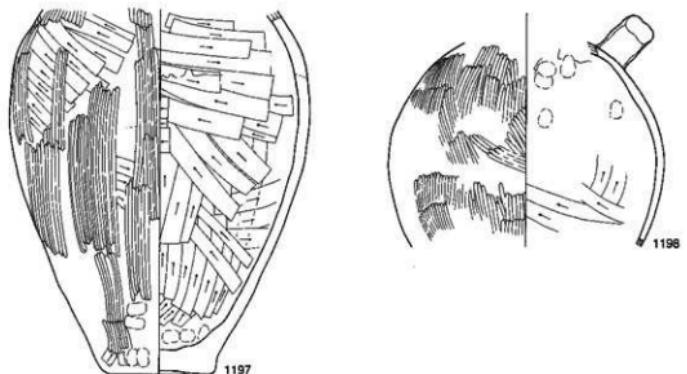
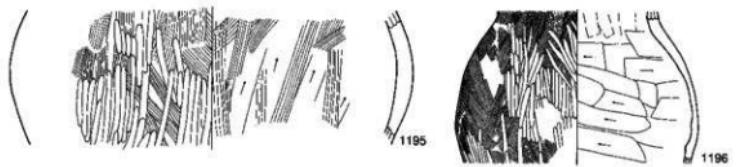
第407図 SR2001出土土器（7）



第408図 SR2001出土土器（8）

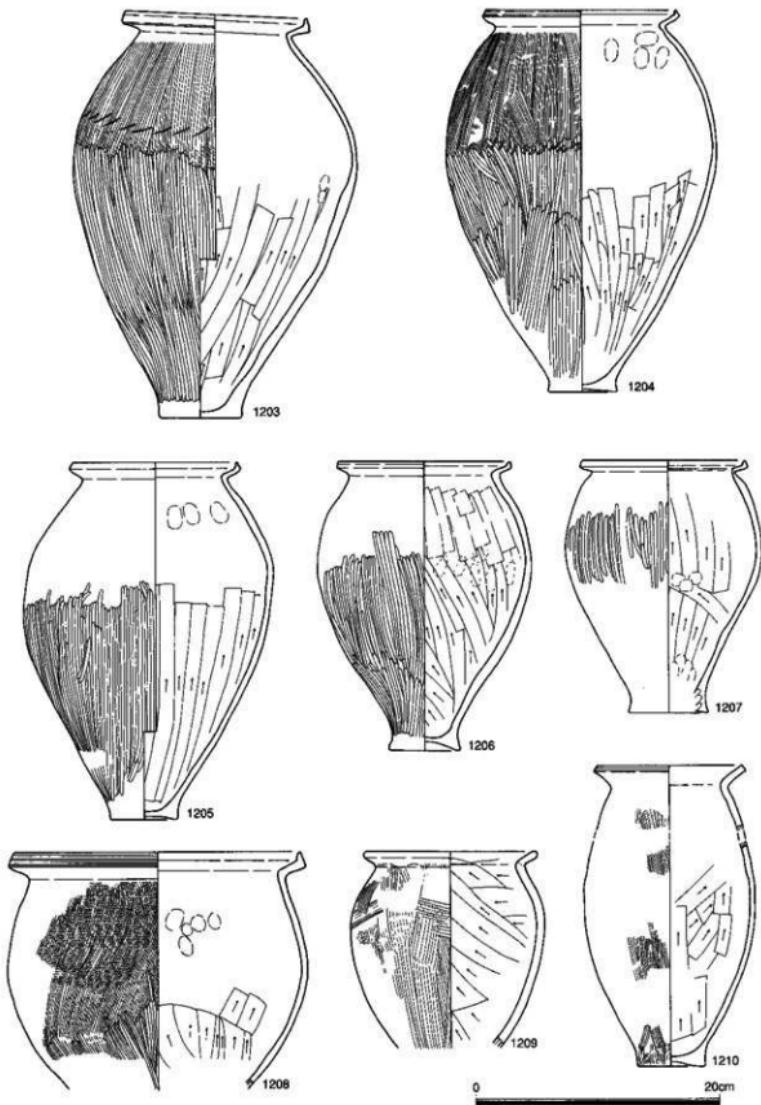


第409図 SR2001出土土器（9）

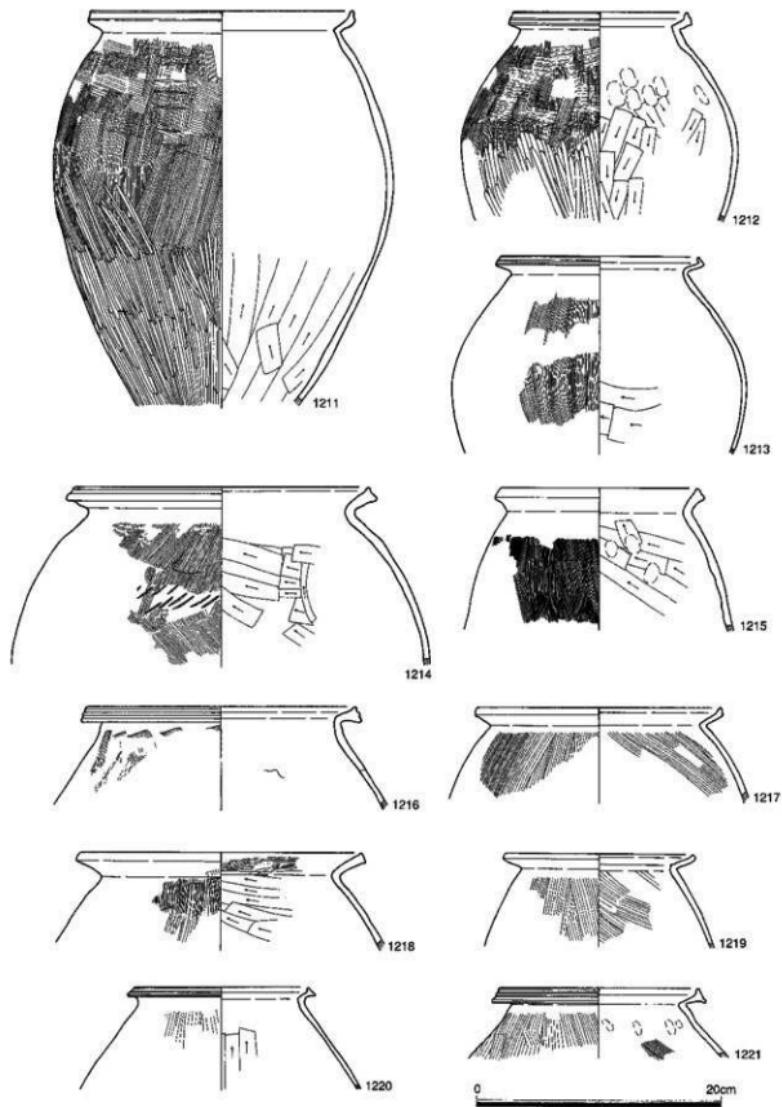


0 20cm

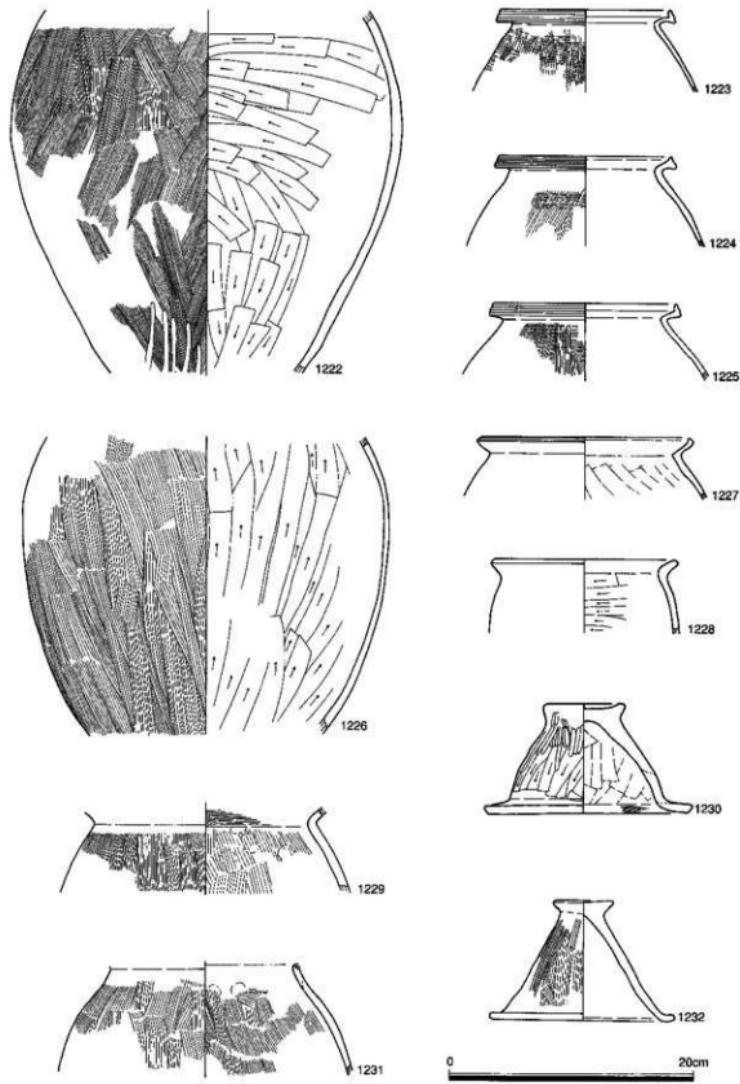
第410図 SR2001出土土器 (10)



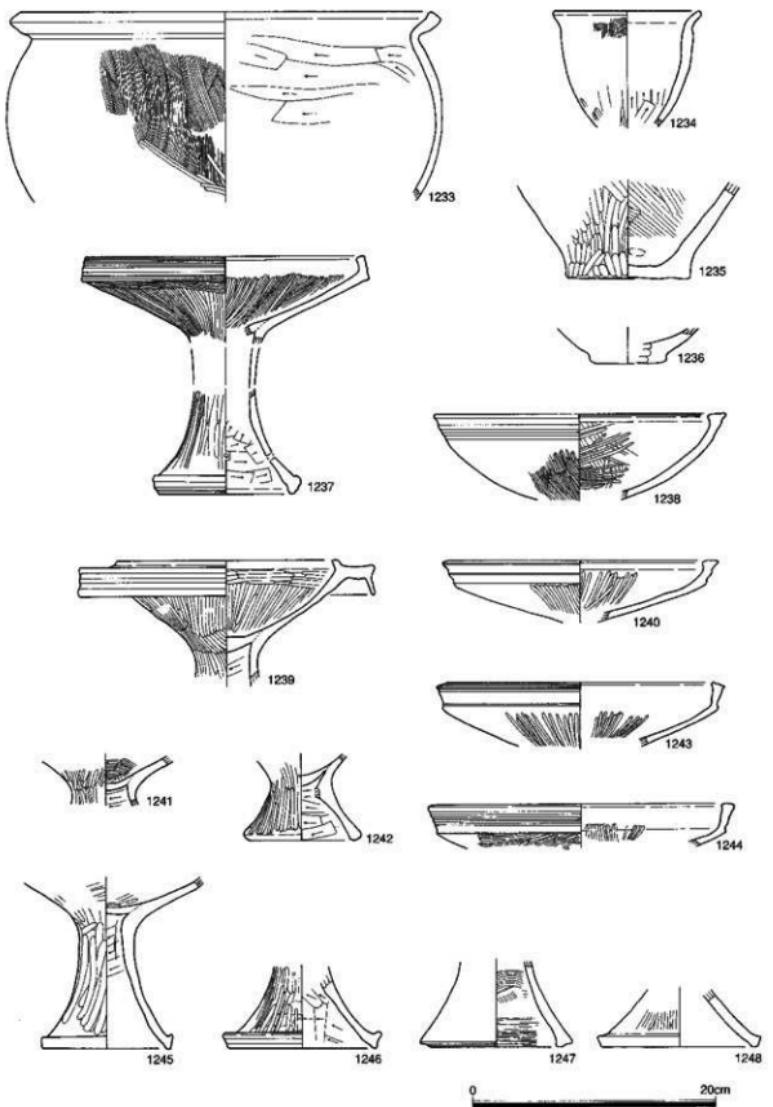
第411図 SR2001出土土器 (11)



第412図 SR2001出土土器 (12)



第413図 SR2001出土土器 (13)



第414図 SR2001出土土器 (14)

自然流路 (SR2002)

位置 12区 Loc.E 2 α I h~16~20

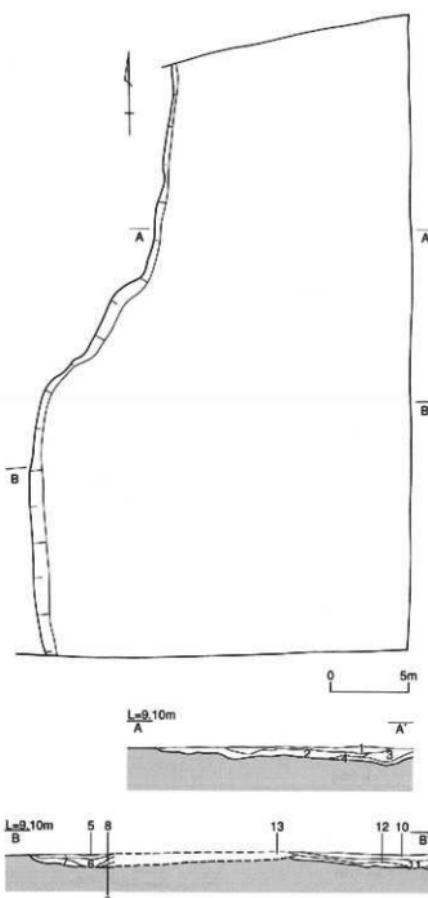
断面形 皿形 全長 33.0m

土層 13層 (粒子の細かな粘性砂質土や砂礫が交互に複雑な堆積状況を示す。)

遺物出土状況 覆土から多くの土器と石器が出土している。図示できた土器は、壺、甕、高杯など35点である。土器様式から見ると、中期後半のものを主体とするが、甕1278のように中期前半のものも含まれている。このことから、SR2002は比較的長期にわたり流路として存在していたと考えられよう。なお、層位的には上層からの出土土器が新しい土器様式を示したりはしていない。自然流路の堆積作用で、土器の出土に層位的混乱が認められる。また、平面的にも、とくに土器が集中して出土した地点はない。

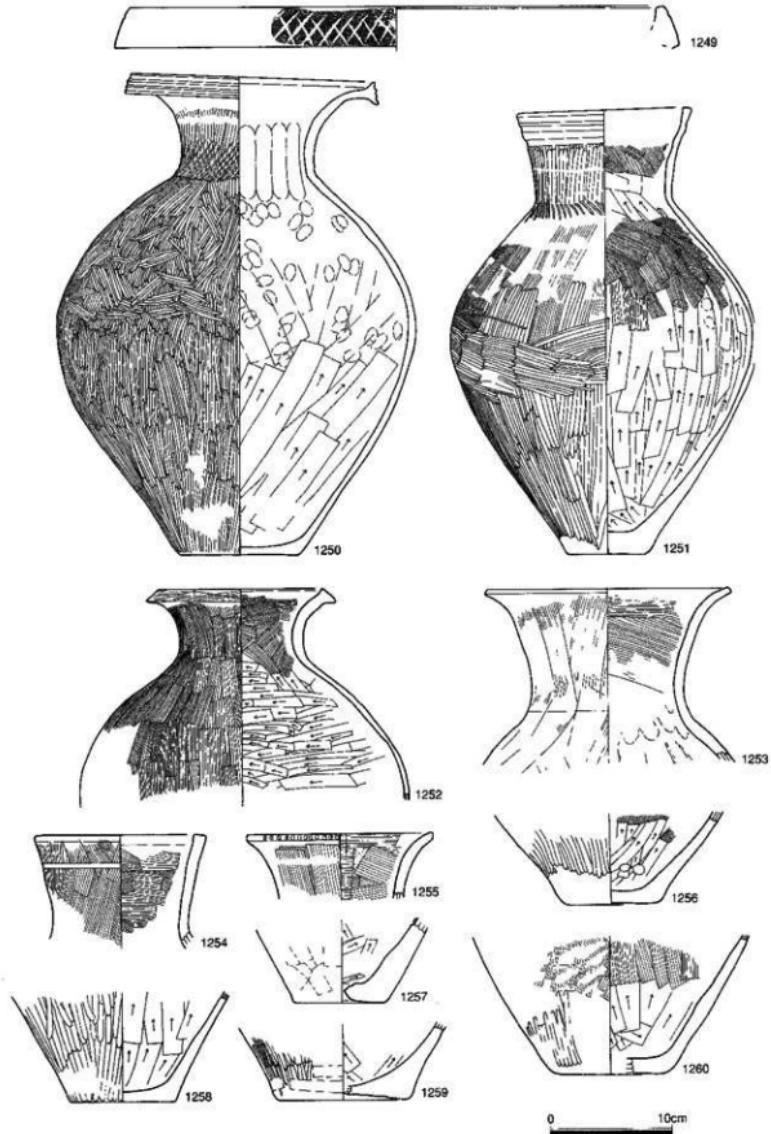
一方、石器は、10点が図示できた。とりわけ、大型蛤刃石斧と環状石斧の未製品が注目される。

時期 弥生時代中期

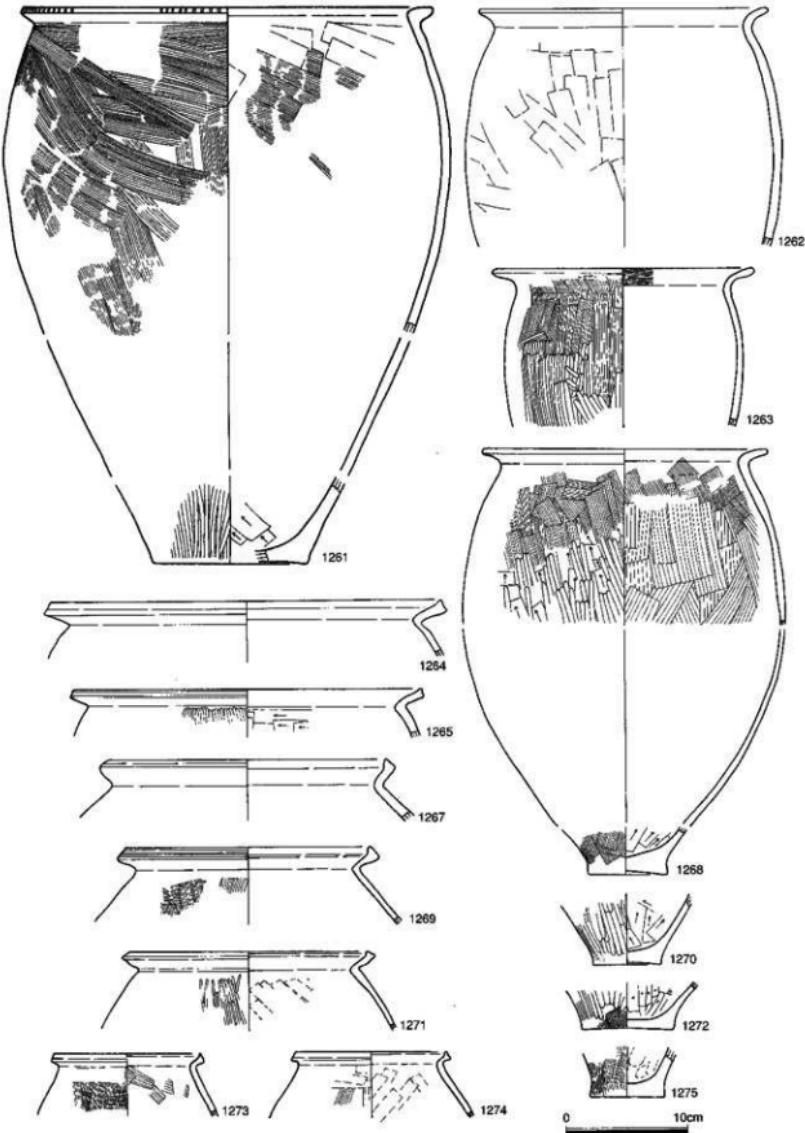


- 1 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (マンガンを含む。小礫を少量含む。)
- 2 オリーブ褐色 2.5Y4/4 粘性砂質土 (マンガンを含む。5mm程度～2cm程度の礫を多く含む。砂粒を多量に含む部分がある。)
- 3 オリーブ褐色 2.5Y4/4 粘性砂質土 (マンガンを含む。にかい黄色粘性砂質土を一部含む。)
- 4 オリーブ褐色 2.5Y4/4 粘性砂質土 (砂質が強め)、マンガンを含む。)
- 5 灰黄褐色 10YR4/2 砂礫層 (1～3mm程度の礫を含む。)
- 6 オリーブ褐色 2.5Y4/3 砂礫層 (10mm溝の礫を含む。3mm程度の礫を少量含む。)
- 7 にふい黄褐色 10YR5/4 砂礫層 (小礫を多く含む。)
- 8 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (マンガンを含む。小礫を少量含み、しまりがある。)
- 9 にふい黄褐色 10YR5/4 粘性砂質土 (マンガンを含む。)
- 10 黄褐色 2.5Y5/3 粘性砂質土 (マンガンを含む。)
- 11 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (粒子が細かく、柔らかい。マンガンを含む。)
- 12 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (粒子が細かい。マンガンを含む。)
- 13 にふい黄褐色 10YR5/4 粘性砂質土 (マンガンを含む。)

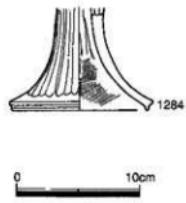
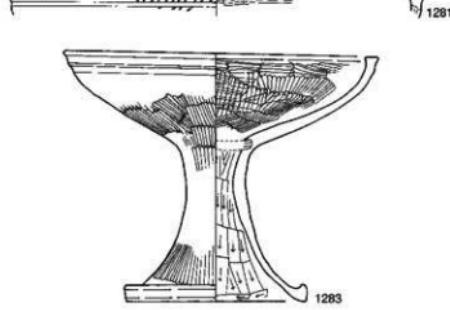
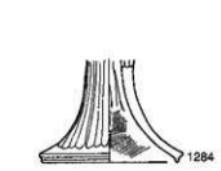
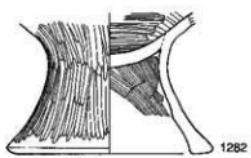
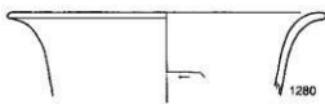
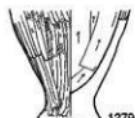
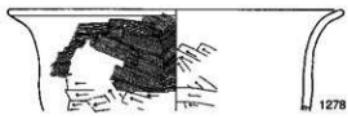
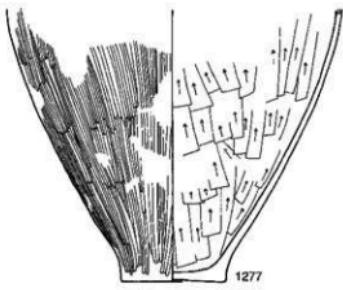
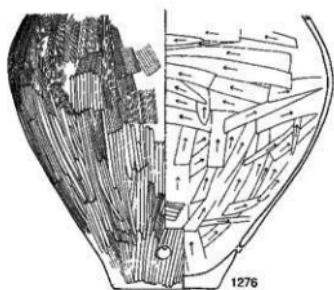
第415図 SR2002平・断面図 (S=1/300)



第416図 SR2002出土土器（1）

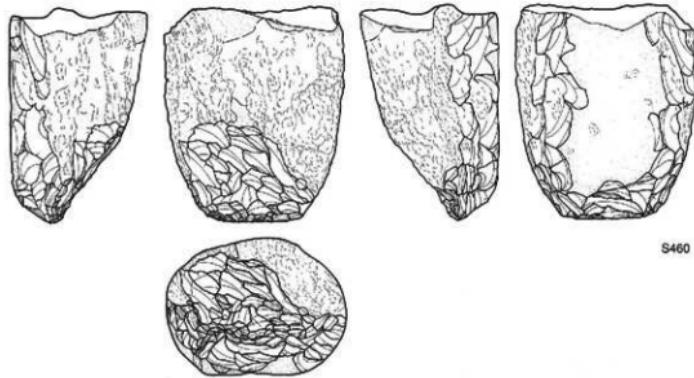
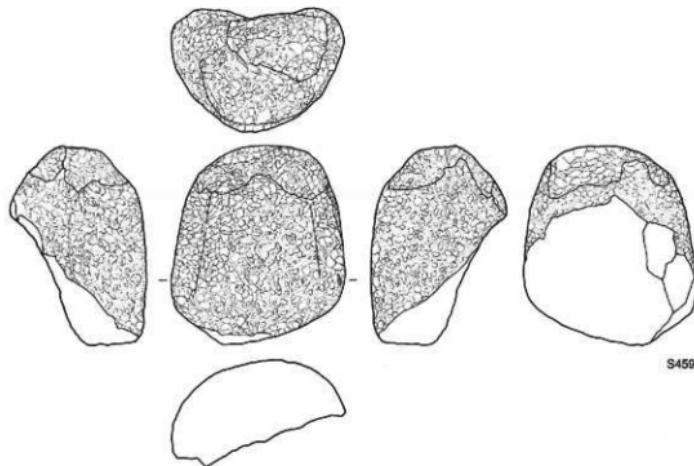
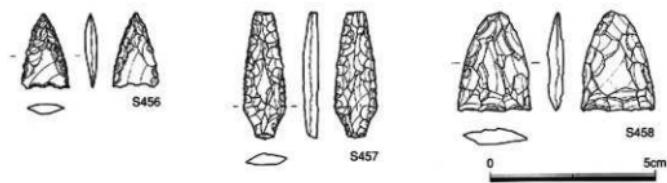


第417図 SR2002出土土器（2）

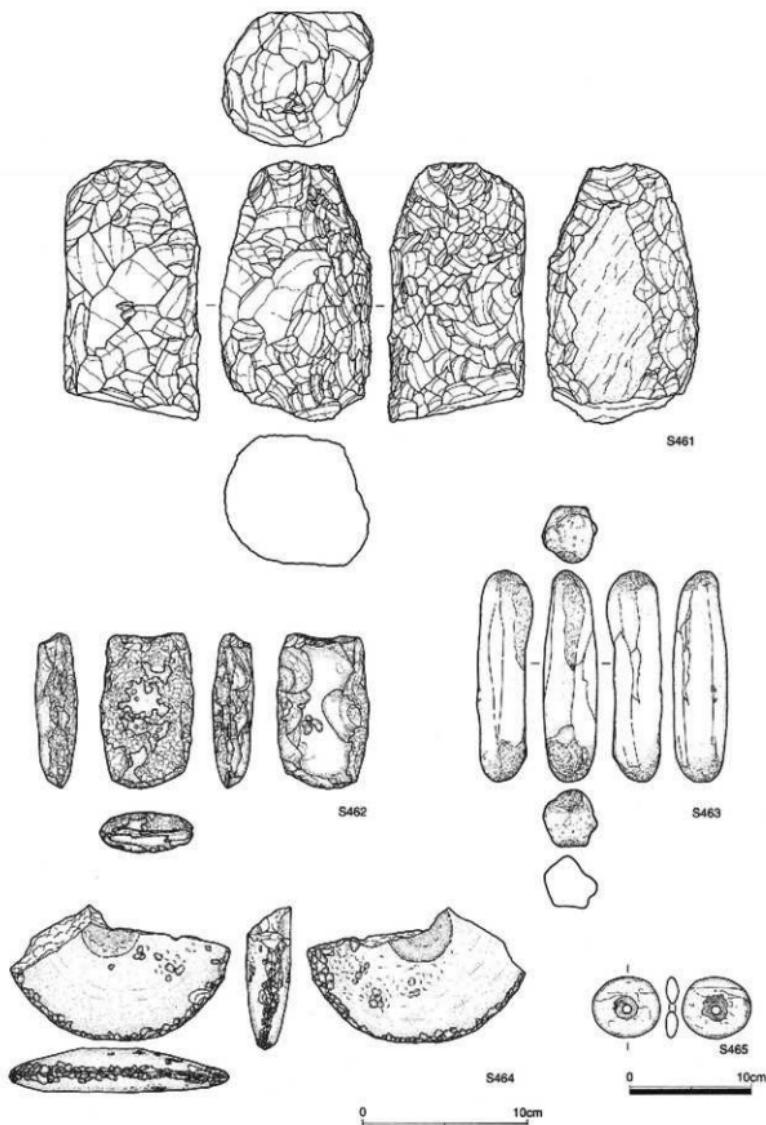


0 10cm

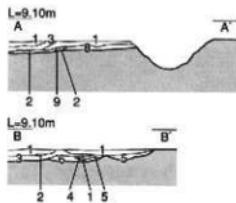
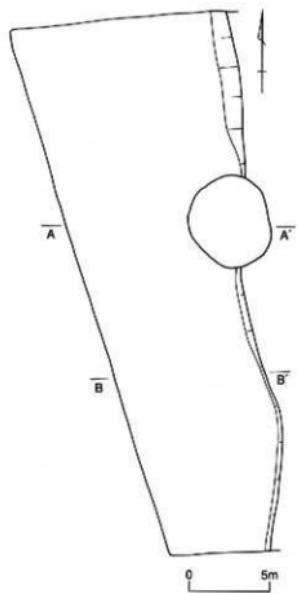
第418図 SR2002出土土器（3）



第419図 SR2002出土石器（1）



第420図 SR2002出土石器（2）



- 1 黄褐色 2.5VS/3 粘性砂質土
〔マンガンを含む。5mm程度の礫、2mm~4cm程度の礫を少量含む。〕
- 2 オリーブ褐色 2.5V4/4 粘性砂質土 (マンガンを含む、小礫を少量含む。)
- 3 黄褐色 2.5VS/4 粘性砂質土
〔マンガンを含む。1cm程度の礫を少量含む。5mm大的の礫をごく少量含む。〕
- 4 にふい黄褐色 10YR5/4 行削土
〔マンガンを含む。小礫を全面に多く含む。〕
- 5 オリーブ褐色 2.5V4/6 粘性砂質土
〔マンガン、土器片を含む。1cm程度の礫を多量に含む。〕
- 6 黄褐色 2.5VS/4 粘性砂質土 (砂質が強い。マンガン、小礫を含む。)
- 7 黄褐色 2.5VS/4 砂質層 (1cm未溝の礫を含む。)
- 8 にふい黄褐色 10YR5/4 砂質層 (1cm未溝の礫を含む。)
- 9 黄褐色 2.5VS/4 砂質層 (1cm未溝の礫を含む。)

第421図 SR2003平・断面図 (S=1/300)

自然流路 (SR2003)

位置 12区 Loc.E2 α I h=12~15

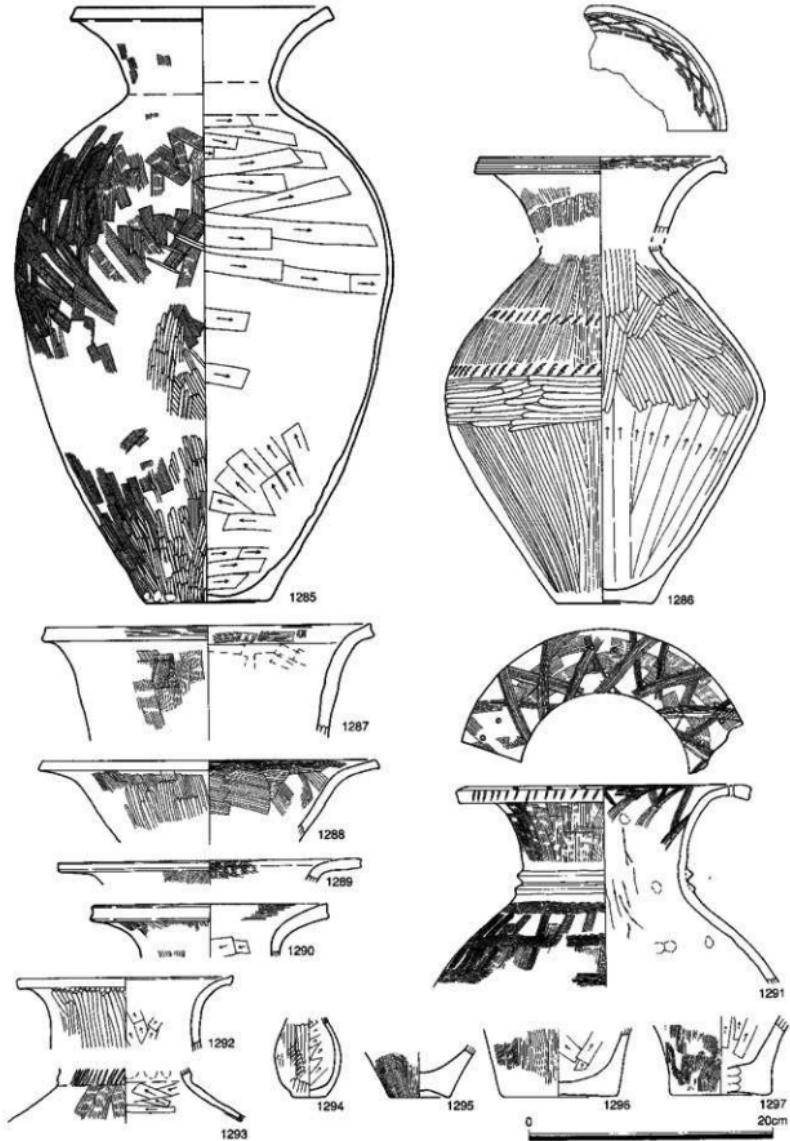
断面形 皿形 全長 33.0m

土層 13層 (粒子の細かな粘性砂質土や砂礫が交互に複雑な堆積状況を示す。)

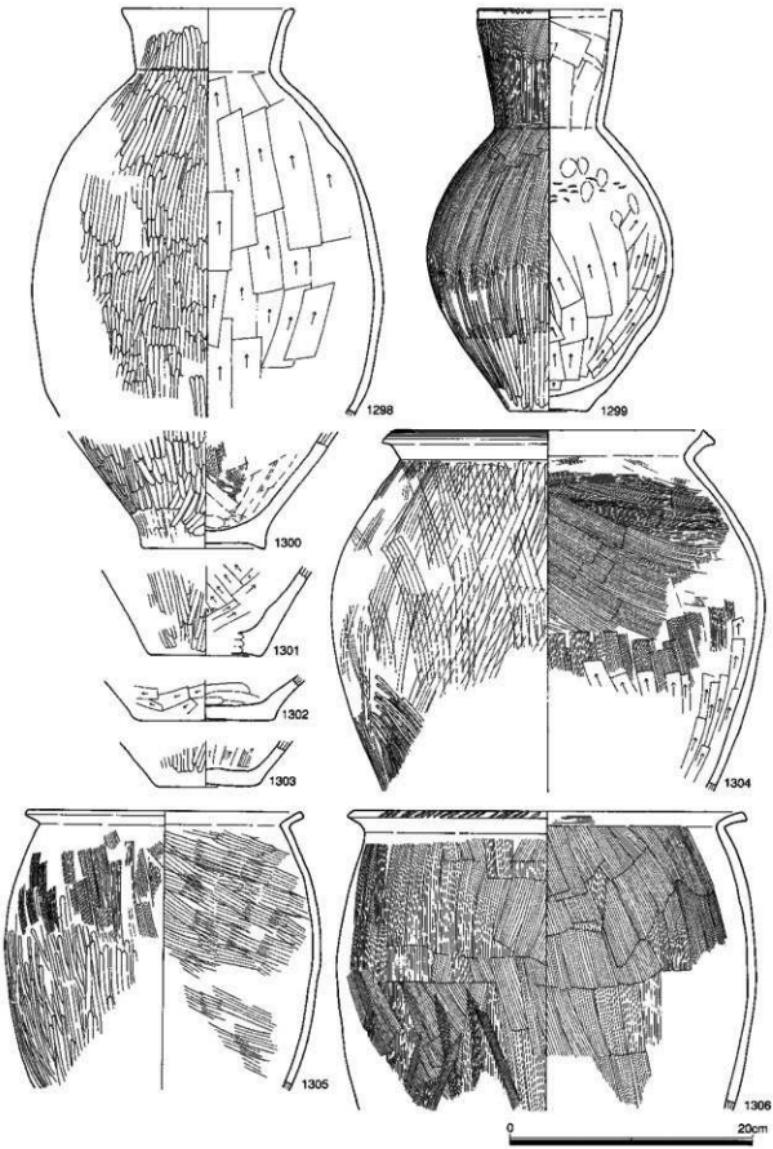
遺物出土状況 覆土から多くの土器と石器が出土している。図示できた土器は、壺、甕、高杯など63点である。土器型式から見ると、中期後半のものを主体とするが、壺1291のように中期中葉のものも含まれている。また、ごくわずかではあるが、後期と思われる土器も存在する。このことから、前述のSR2002ほどではないが、比較的長期にわたり流路として存在していたと考えられよう。なお、層位的には上層からの出土土器が新しい土器型式を示したりはしていない。自然流路の堆積作用で、土器の出土に層位的混乱が認められる。また、平面的にも、とくに土器が集中して出土した地點はない。

一方、石器は、4点が図示できた。石庖丁、戴石、楔形石器である。

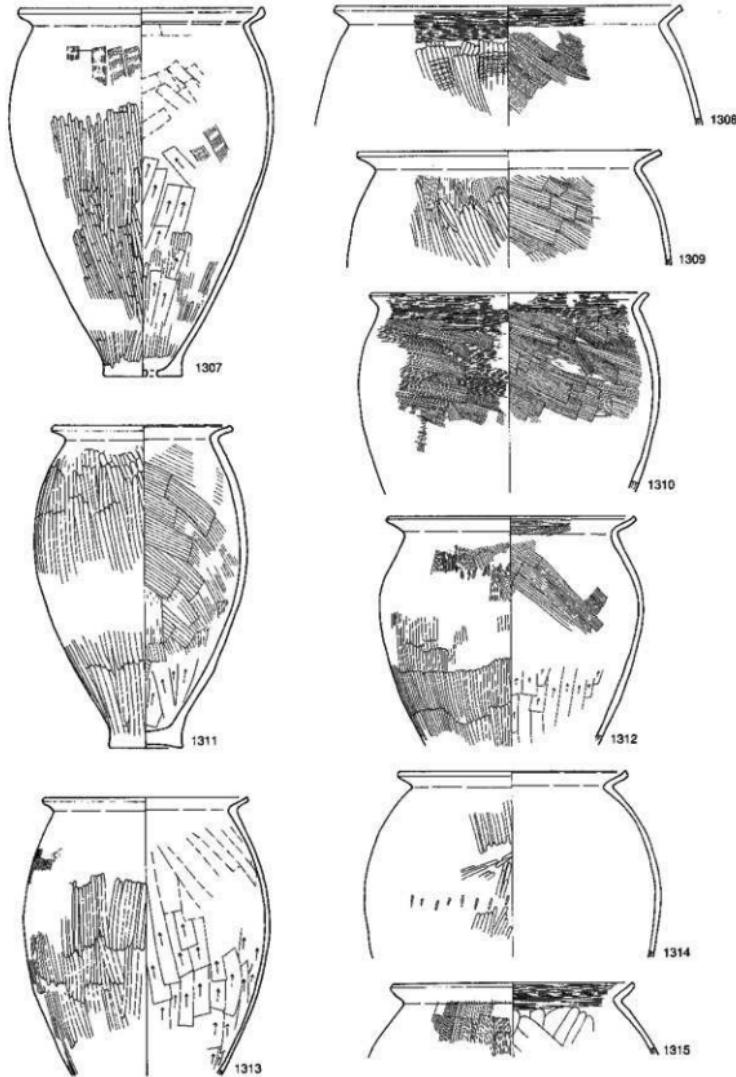
時期 弥生時代中期中葉～後葉



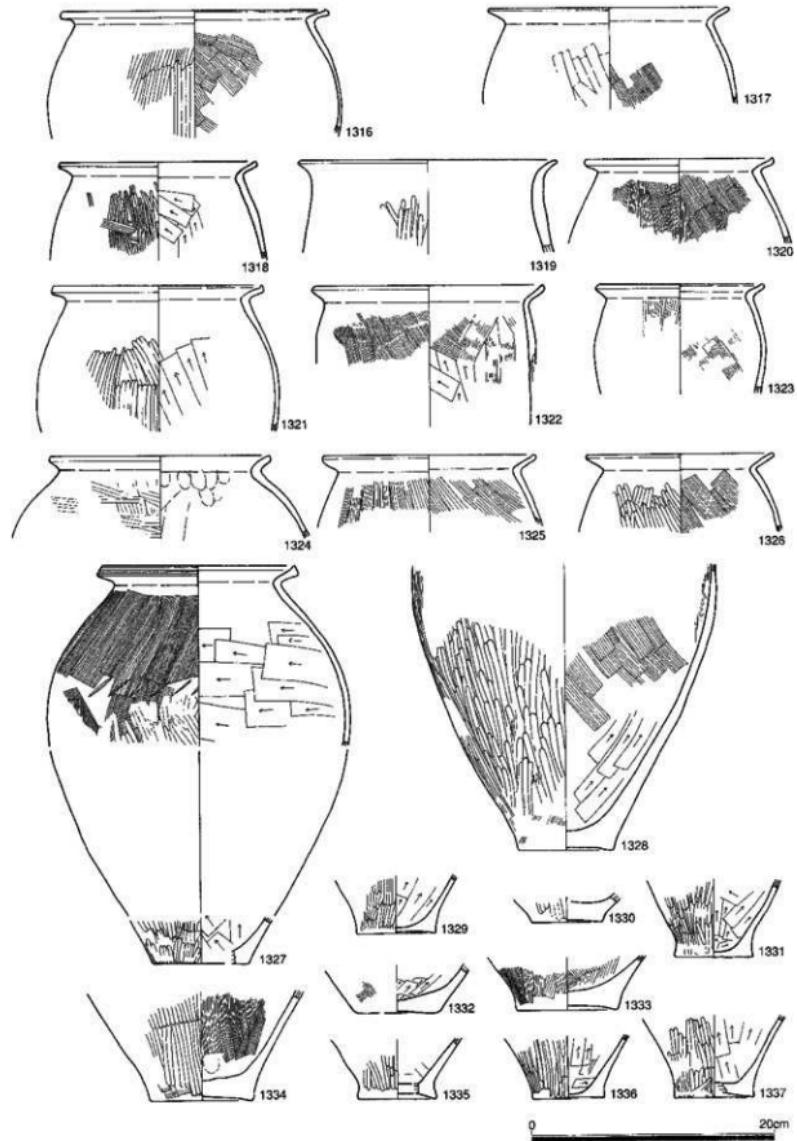
第422図 SR2003出土土器(1)



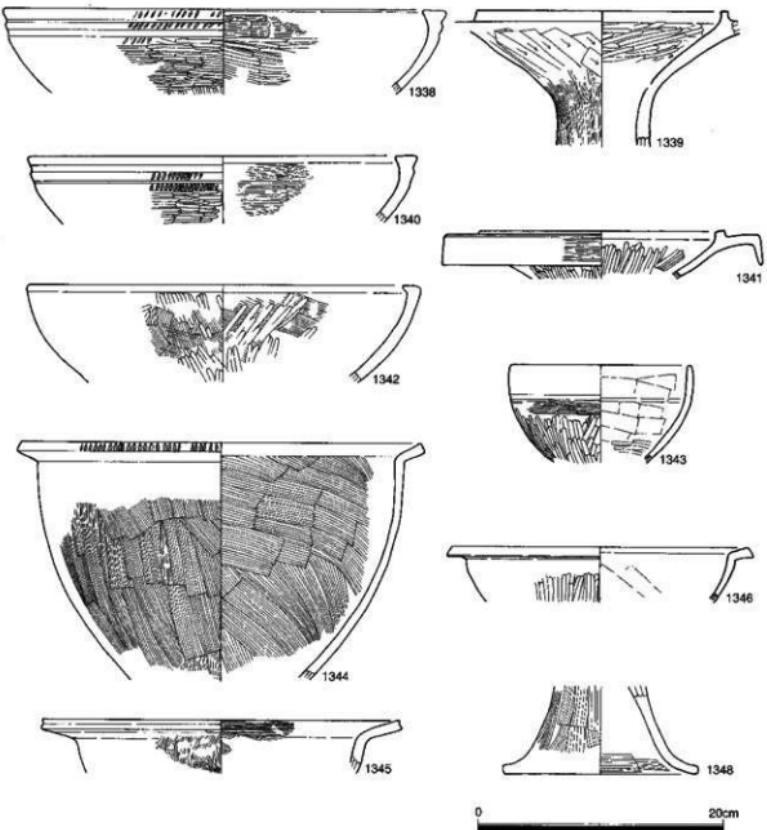
第423図 SR2003出土土器(2)



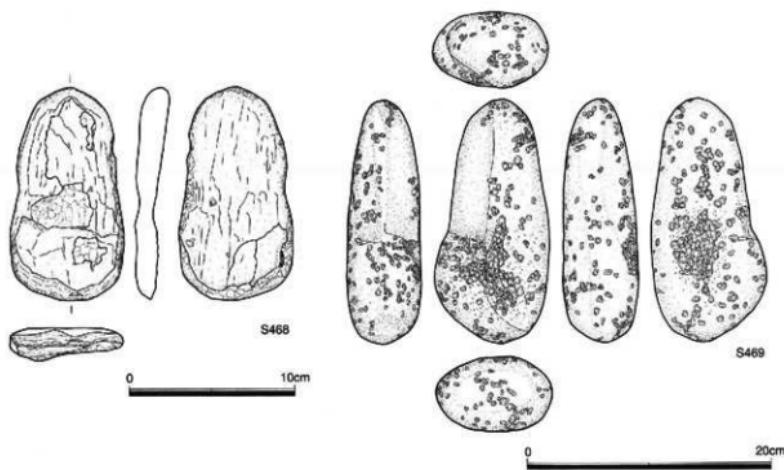
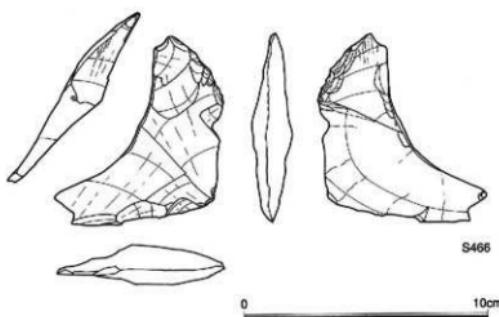
第424図 SR2003出土土器(3)



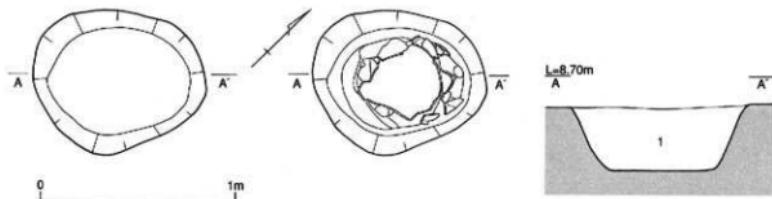
第425図 SR2003出土土器(4)



第426図 SR2003出土土器(5) (S=1/25)



第427図 SR2003出土石器



1 オリーブ褐色 2.5Y4/3 砂質土（砂粒から3cm程度の礫を全面に含む。）

第428図 ST2001平・断面図、遺物出土状況

⑦土壤墓（ST）

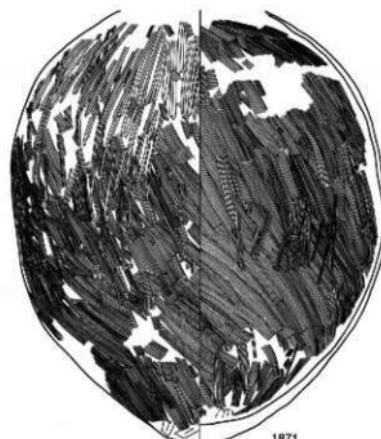
土壤墓（ST2001）

位置 12区 LocD2 γ II n~t11~2 平面形 椭円形

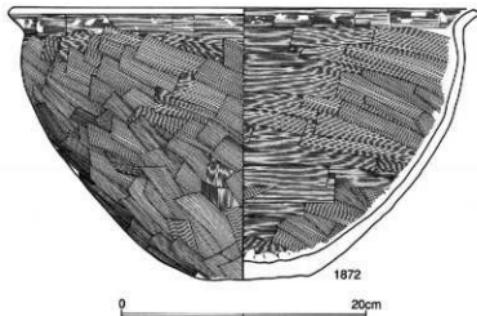
土層 1層（直径3cm程度の礫を全体に含んでいる。）

遺物出土状況 遺物出土状況図にあるように、口縁から頸部を欠く壺の体底部は横倒しの状態で見つかっている。この壺を鉢で覆い被せるように検出されている。なお、土壤洗浄を行ったが、骨片などは発見されていない。

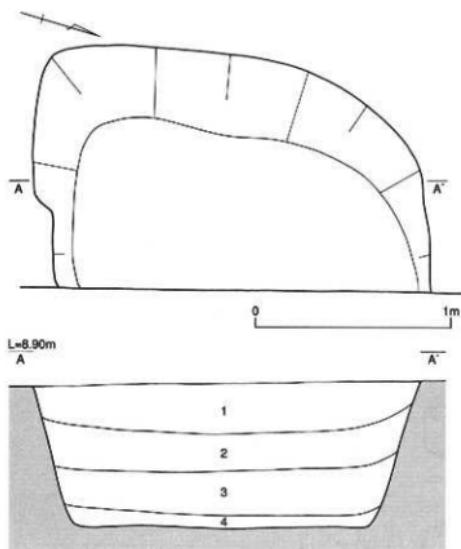
時期 弥生時代中期後半～後期前半



第429図 ST2001出土土器（1）



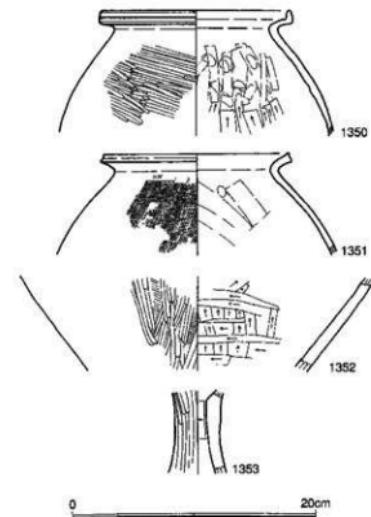
第430図 ST2001出土土器（2）



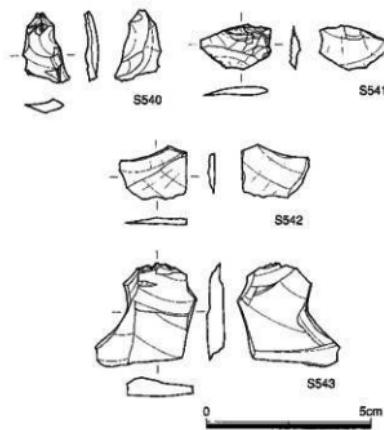
性格不明造構（SX）
性格不明造構（SX2001）
位置 4区 LocD 2 ε II b12
平面形 不整な方形
断面形 船底形
土層 4層（マンガン、炭化物を含む。）
遺物出土状況 覆土から土器と石器が出土している。とくに遺物が集中して出土した層位と地点はない。図示できた土器は、壺、高杯の4点である。一方、石器は石礫未製品と剥片が4点図示できた。
時期 弥生時代中期後半～後期前半

- 1 にぶい黄褐色 10YR5/3 砂質土 （マンガン、炭化物、土着片、土器粒を少量含む。）
- 2 黄褐色 2.5Y5/3 砂質土 （マンガンを含み、炭化物、土着片を少量含む。）
- 3 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘性砂質土 （砂質が強く粘性の強い部分を含む。マンガン、炭化物を少量含む。）
- 4 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘性砂質土 （砂質が強い。マンガンを含む。）

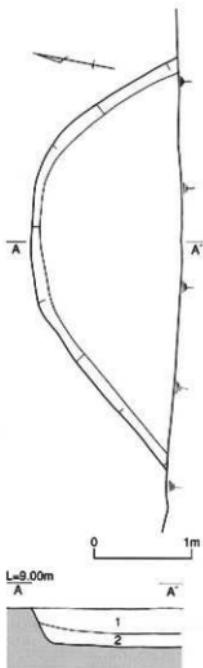
第431図 SX2001平・断面図



第432図 SX2001出土土器

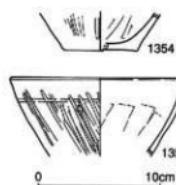


第433図 SX2001出土石器

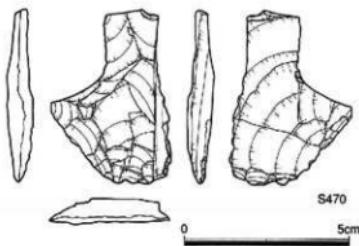


第434図 SX2003平・断面図 (S=1/50)

1 にぶい黄褐色 10YR4/3 砂質土
(炭化物を少量含む。)
2 黄色 10YR4/4 砂質土
(炭化物を少量含む。)



第435図 SX2003出土土器



第436図 SX2003出土石器

性格不明遺構 (SX2003)

位置 5・6区 LocD 2 + II bc11

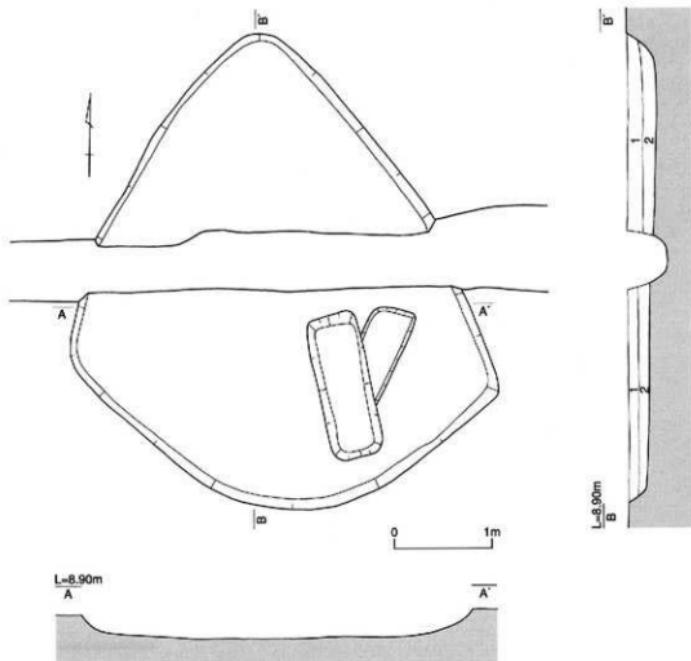
平面形 不整な楕円形

断面形 船底形

土層 2層 (炭化物を少量含む。)

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器と石器が出土している。とくに遺物が集中して出土した層位と地点はない。図示できた土器は、甕、鉢の2点である。一方、石器は、楔形石器が1点図示できた。

時期 弥生時代中期後半



1 暗色 10YR4/6 砂質土（炭化物、土器片を少量含む。）
 2 暗色 10YR4/4 砂質土（炭化物を含む。土器片を少量含む。）
 第437図 SX2004平・断面図 (S=1/50)

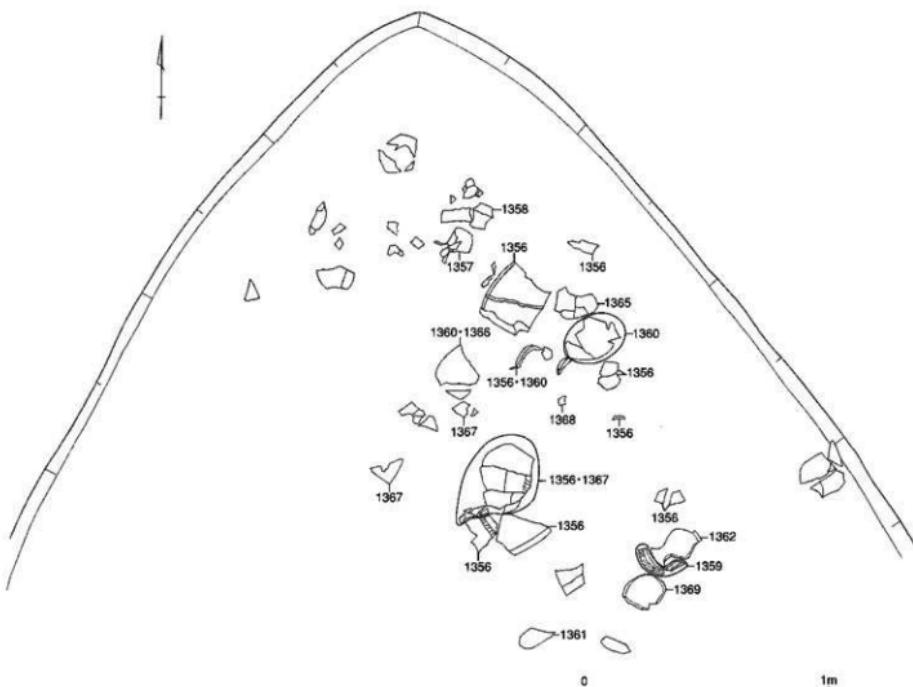
性格不明遺構 (SX2004)

位置 5・6区 LocD 2 e II bc7~8 平面形 不整な方形 断面形 船底形

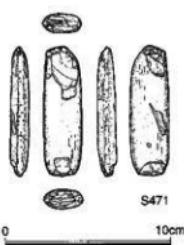
土層 2層 (炭化物を少量含む。)

遺物出土状況 覆土から土器と石器が出土している。遺構の中央部分は現代の溝により搅乱を受け、破壊されていた。とくに遺物は、出土状況図にあるように遺構の北側で集中して出土している。図示できた土器は、壺、甕、鉢、高杯の15点である。口縁部分が無いものもあるので、断定できないが、壺が多い印象を受ける。一方、石器は、敲石・磨石が1点図示できた。

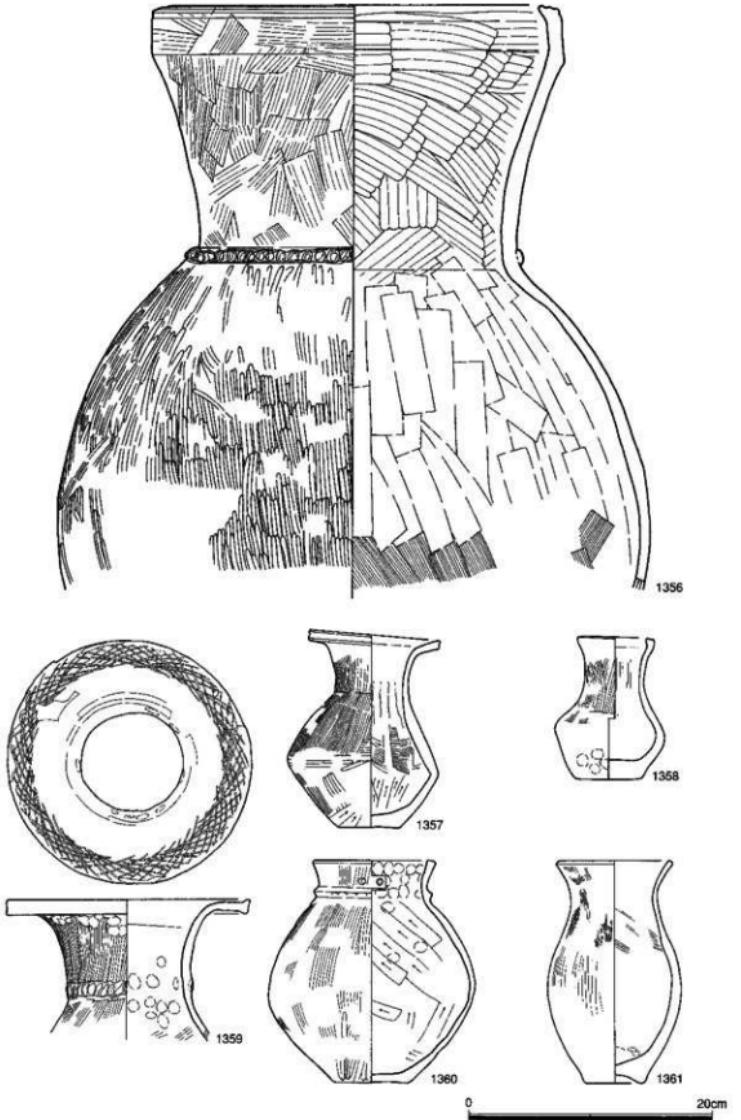
時期 弥生時代中期後半



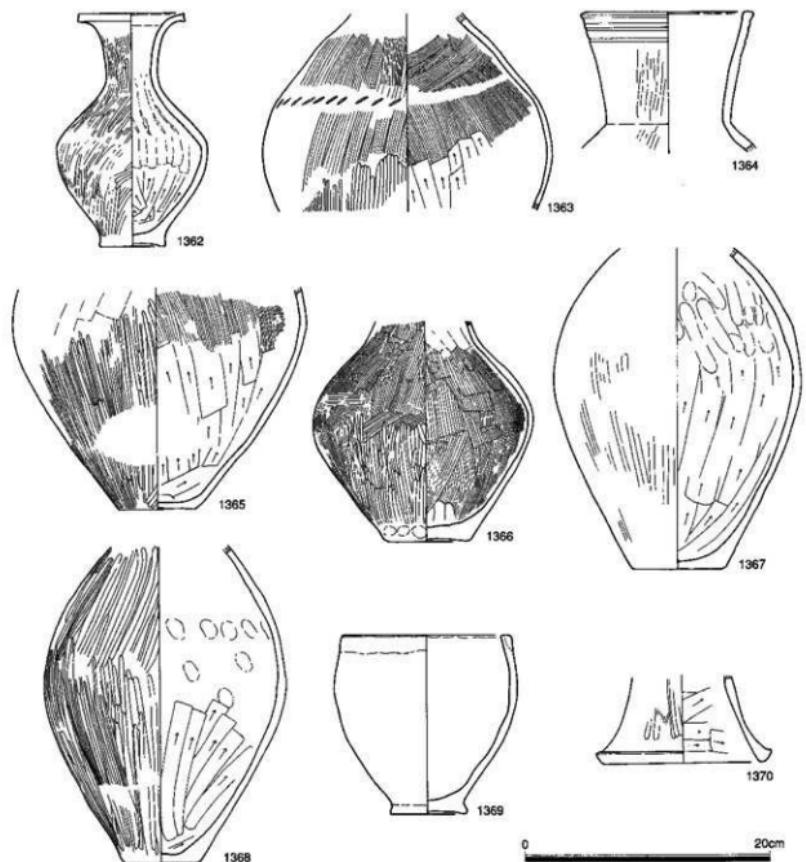
第438図 SX2004遺物出土状況図 (S=1/20)



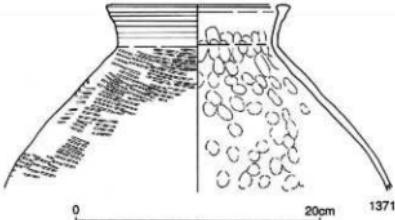
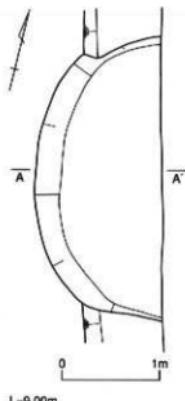
第439図 SX2004出土石器



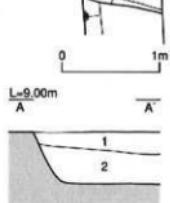
第440図 SX2004出土土器（1）



第441図 SX2004出土土器（2）

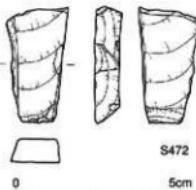


第443図 SX2006出土土器

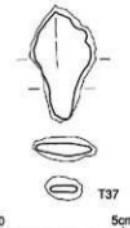


1 棕オーリーブ褐色 2.SY3/3 砂質土 (炭化物を多く含み、粘性が強い。)
2 棕オーリーブ褐色 2.SY3/3 砂質土 (1層よりやや硬い。)

第442図 SX2006平・断面図 (S=1/50)



第444図 SX2006出土石器



第445図 SX2006出土鉄器

性格不明遺構 (SX2006)

位置 5・6区 Loc.D2 ε II jk 9 ~ 10

平面形 不整な楕円形

断面形 船底形

土層 2層 (炭化物を多く含む。)

遺物出土状況 覆土から土器と石器と鉄器が出土している。遺構の東側大部分は調査区外となっており、完掘はできなかった。とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、壺の1点だけである。一方、石器は、楔形石器が1点図示できた。他方、鉄器は、鐵錐が1点出土している。

時期 弥生時代中期後半～後期前半

性格不明遺構 (SX2008)

位置 4区 Loc.D2 δ II s9

平面形 不整な楕円形

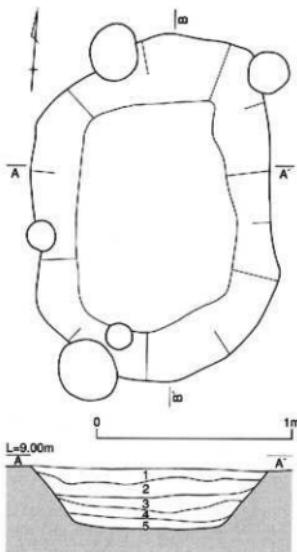
断面形 船底形

土層 5層 (マンガン、炭化物を含む。)

遺物出土状況 覆土から土器が出土している。平面的にとくに遺物が集中して出土している部分はないが、層位的には最上層の1層から遺物はたくさん出土している。土器は、破片の状態で出土したもののがほとんどである。図示できた土器は、壺、甕、鉢の34点である。壺(1372)は、器高が80cmを超える特大形品である。接合作業の結果、ほぼ完全な状態で復元できた。この壺以外でも、完形に近く復元できるものが目立つ。

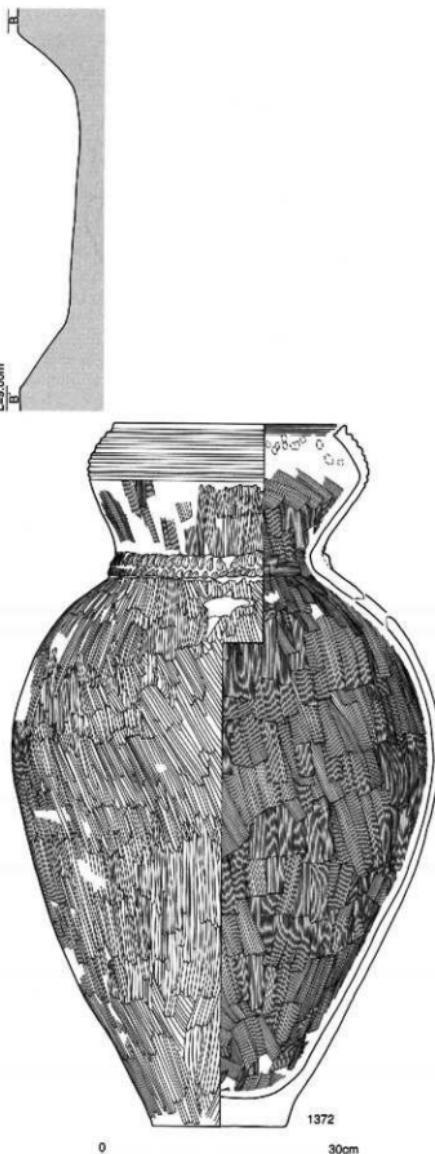
時期 弥生時代中期後半

備考 覆土の状態や液体貯蔵用と考えられる土器の存在から、井戸の可能性が指摘できよう。



- 1 にぶい黄褐色 10YR5/3 粘性砂質土
(少量の炭化物とマンガン、多量の土器片を含む。細砂が多く、灰黄色シルトを少量含む。)
- 2 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘性砂質土
(炭化物少量とマンガンを含む。にぶい黄色砂質土が点在する。)
- 3 黄褐色 2.5Y5/3 粘性砂質土
(炭化物少量とマンガンを含む。灰黄色砂質土を霜降り状に含む。)
- 4 にぶい黄褐色 10YR5/4 砂質土
(炭化物少量とマンガンを含む。)
- 5 にぶい黄褐色 10YR4/3 砂質土
(炭化物極微量とマンガンを含む。)

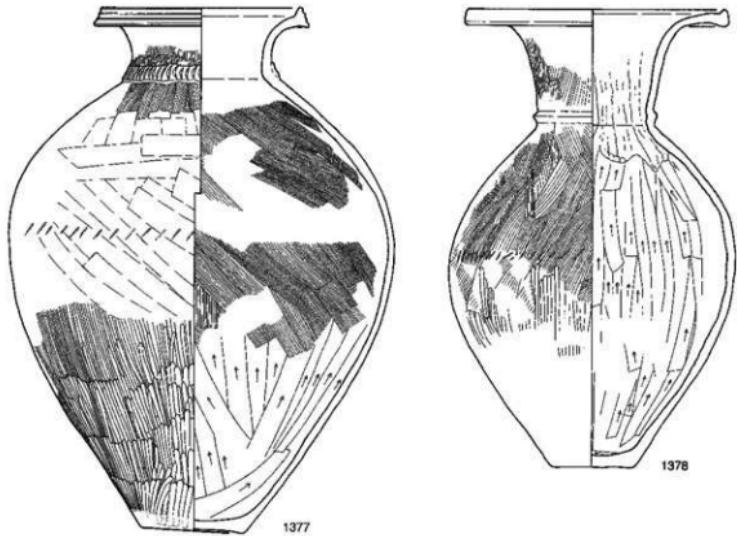
第446図 SX2008平・断面図 (S=1/25)



第447図 SX2008出土土器 (1)

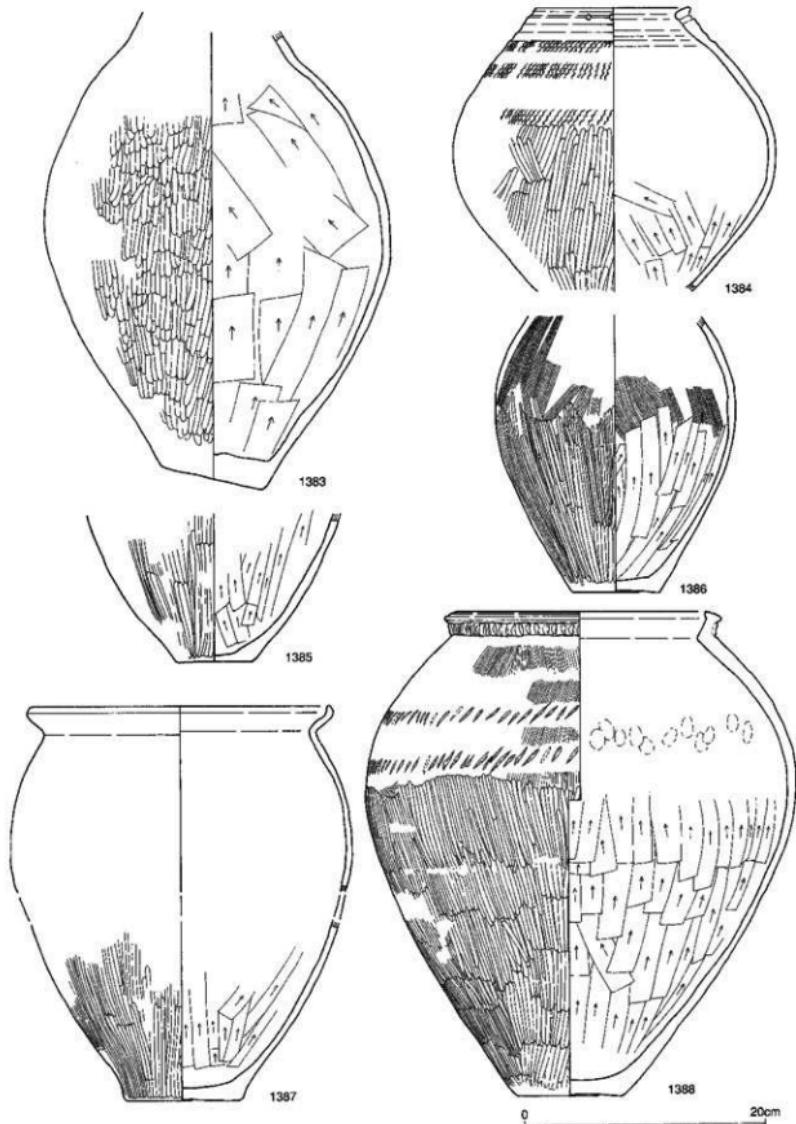


第448図 SX2008出土土器（2）

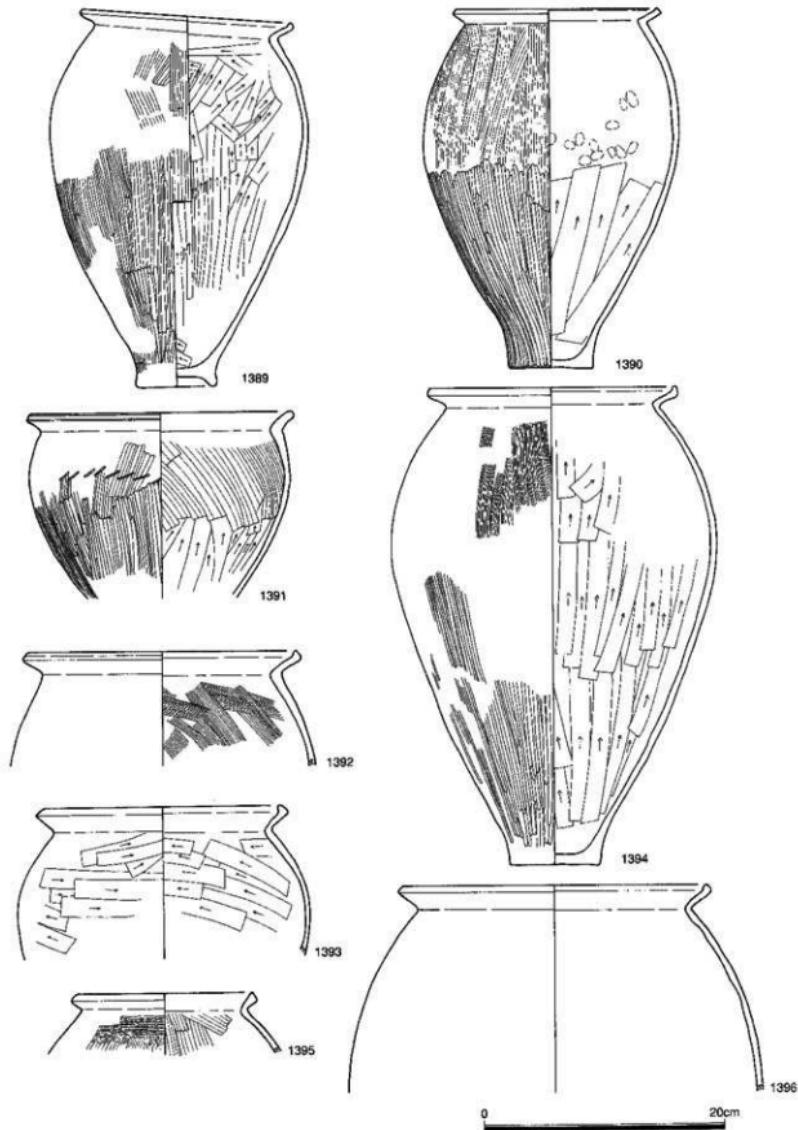


0 20cm

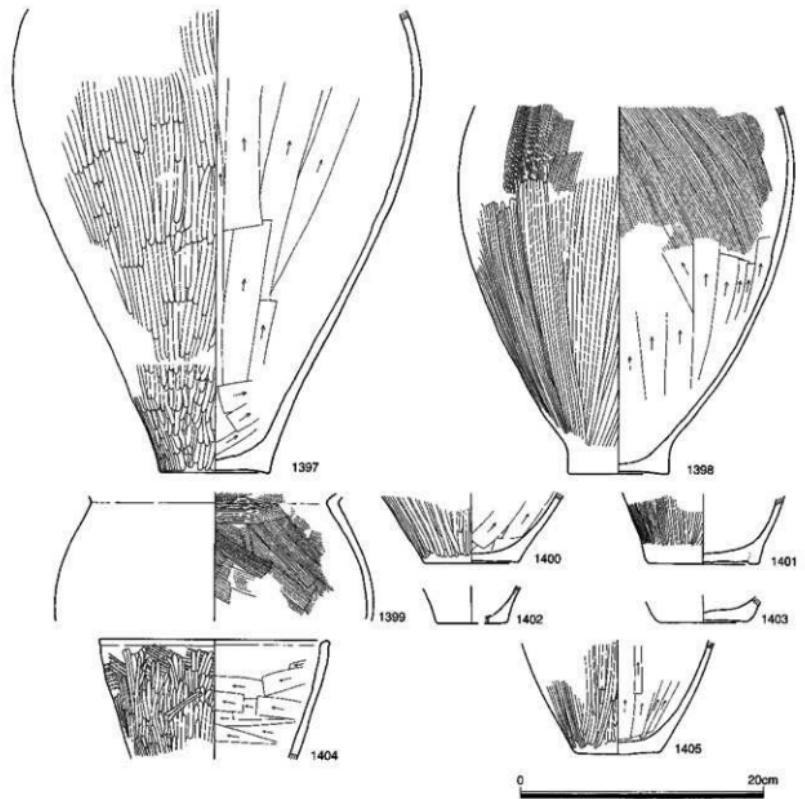
第449図 SX2008出土土器（3）



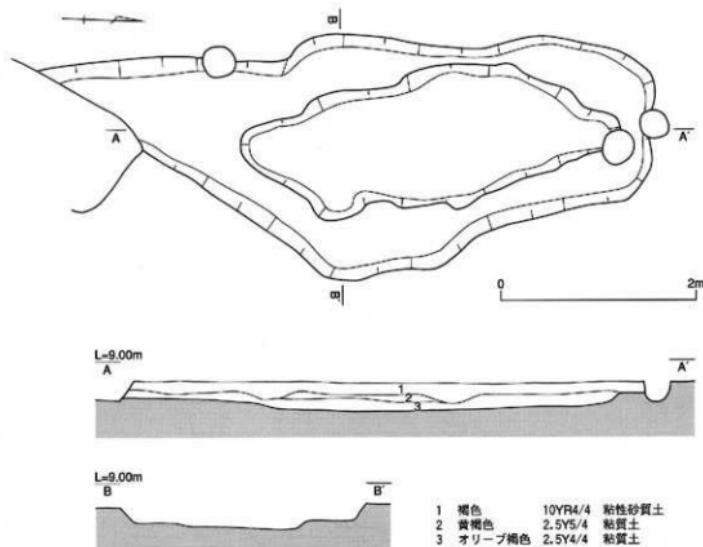
第450図 SX2008出土土器（4）



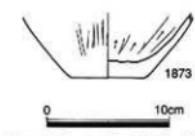
第451図 SX2008出土土器（5）



第452図 SX2008出土土器（6）



第453図 SX2010平・断面図 (S=1/50)



第454図 SX2010出土土器

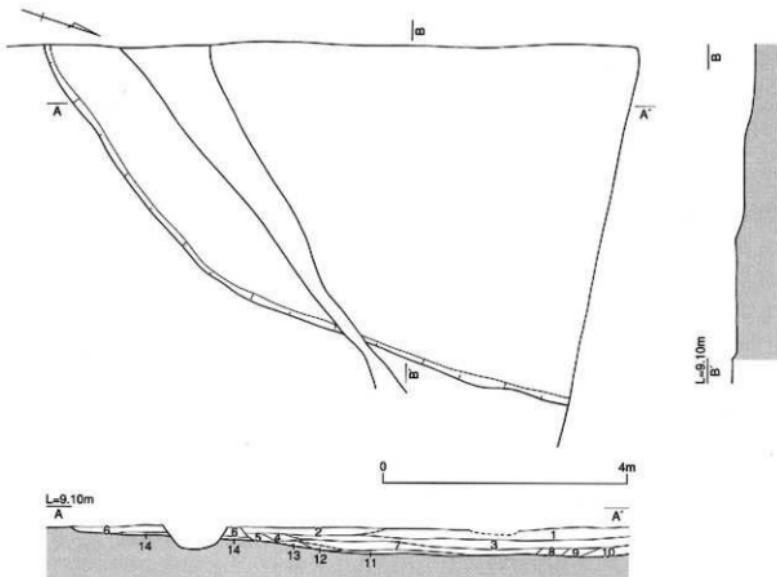
性格不明遺構 (SX2010)

位置 9区 Loc.D 2 e II ab 3 ~ 4 平面形 不整な楕円形 断面形 皿形

土層 3層 (粘質土を主体とし、全体的に覆土は水分を多く含んでいる。)

遺物出土状況 覆土からわずかな量の上器が出土している。平面的にも層位的にも、にとくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、毫1点だけである。

時期 弥生時代中期後半～後期前半



1 錫色	I0YR4/6	粘質土	8 青褐色	I0YR5/6	粘性砂質土 (6層より粒子が細かい。)
2 青褐色	2.5Y5/3	粘質土	9 にぶい青褐色	I0YR5/4	粘性砂質土 (0.5cm程度の礫を多量に含む。)
3 オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土 (2~3cm程度の礫を含む。)	10 にぶい黄色	I0YR5/4	粘性砂質土 (3~4cm程度の礫を含む。)
4 にぶい黄色	2.5Y6/4	粘質土	11 明黄褐色	I0YR6/8	粘質土
5 にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	12 にぶい黄褐色	I0YR5/4	粘性砂質土
6 青褐色	I0YR5/6	粘性砂質土	13 青褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土
7 明黄褐色	I0YR6/6	粘性砂質土 (1cm程度の礫を少量含む。)	14 青褐色	I0YR5/8	粘質土

第455図 SX2012平・断面図 (S=1/80)



第456図 SX2012出土土器

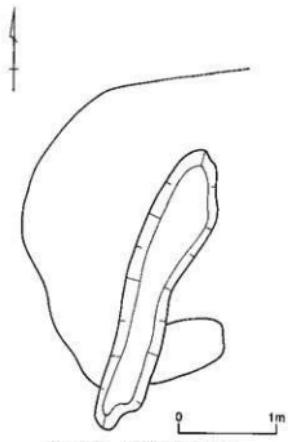
性格不明遺構 (SX2012)

位置 9区 Loc.D2 e I・II i~k20~1 平面形 不整形 断面形 凸形

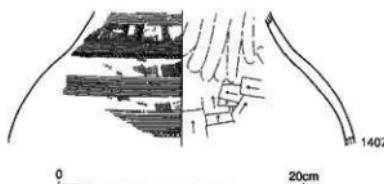
土層 14層 (粘質土を主体とし、全体的に覆土は水分を多く含んでいる。)

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、にとくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、毫1点だけである。

時期 弥生時代中期後半



第457図 SX2014平面図



第458図 SX2014出土土器

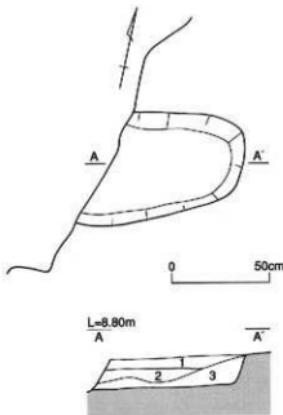
性格不明遺構 (SX2014)

位置 10区 Loc.D 2 e II m 3 **平面形** 不整形 **断面形** 圓形

土層 不明

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、とにかく遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、壺1点だけである。

時期 弥生時代中期中葉



性格不明遺構 (SX2015)

位置 10区 Loc.D2 ε II m3

平面形 不整な楕円形

断面形 船底形

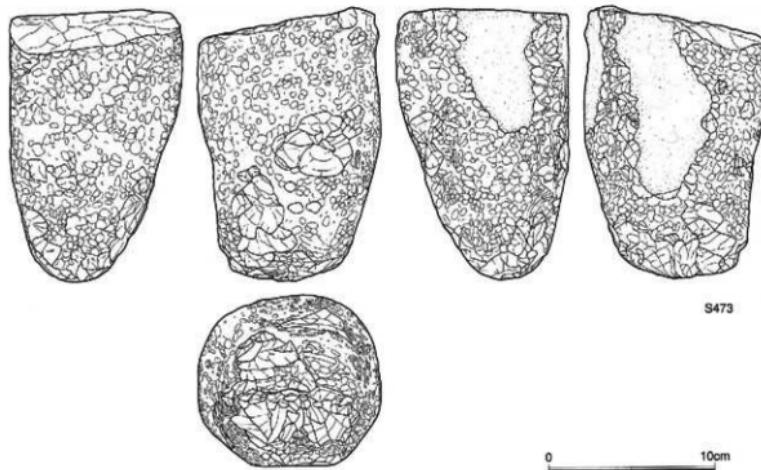
土層 3層 (粘質土を主体とし、全体的に覆土は水分を多く含んでいる。また、焼土、炭化物を少量含む。)

遺物出土状況 覆土からわずかな量の遺物が出土している。平面的にも層位的にも、にとくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた石器は、太型蛤刃石斧未製品1点だけである。

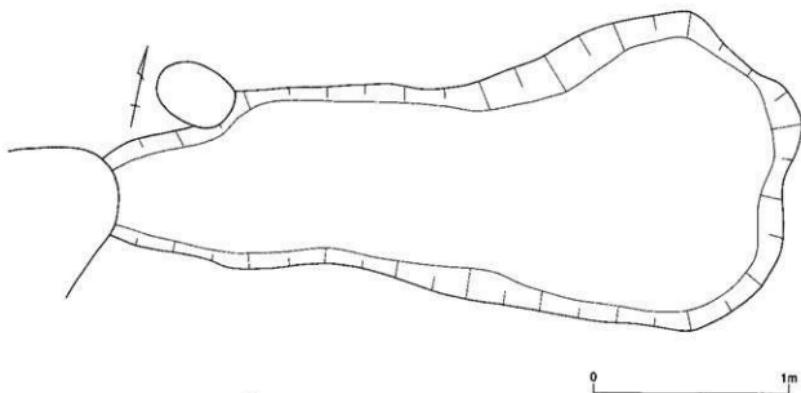
時期 弥生時代中期後半～後期前半

- 1 暗色 10YR4/4 粘質土 (0.5~1.0cm程度の炭化物を含む。
0.7×1.0cm程度の焼土ブロックを
少量含む。)
- 2 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘質土 (0.3~1.0cm程度の炭化物を含む。)
- 3 オリーブ褐色 2.5Y4/4 粘質土 (0.5cm程度の炭化物を微量含む。)

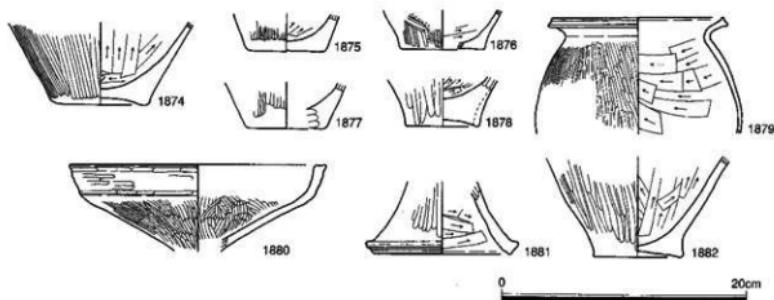
第459図 SX2015平・断面図 (S=1/25)



第460図 SX2015出土石器



第461図 SX2016平・断面図 (S=1/25)



第462図 SX2016出土土器

性格不明遺構 (SX2016)

位置 10区 Loc.D 2 ε II n 2 ~ 3

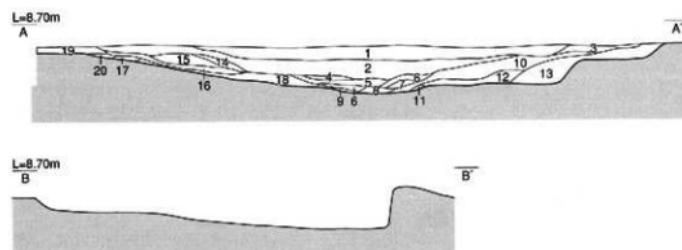
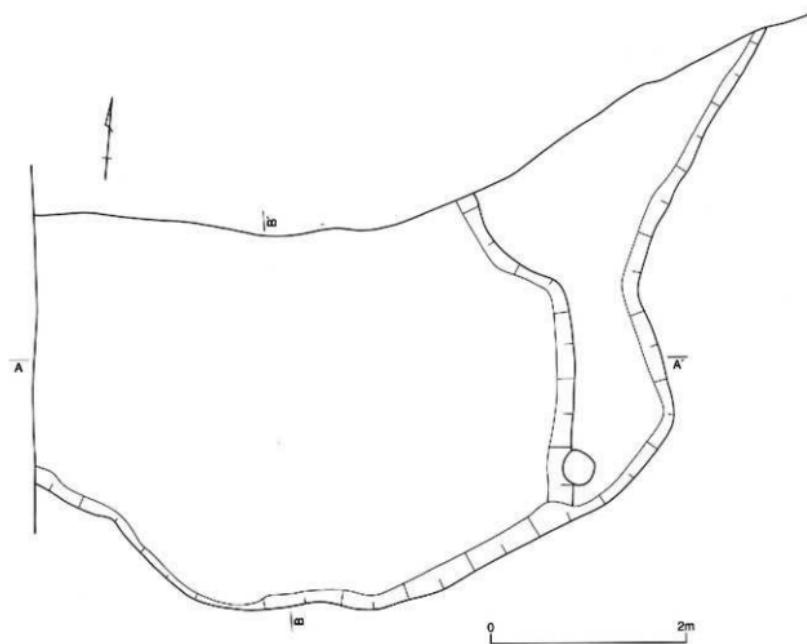
平面形 不整形

断面形 皿形

土層 不明

遺物出土状況 覆上からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、壺、高杯の9点である。

時期 弥生時代後期前半



1 明黄褐色	10YR5/8	粘性砂質土	11 にぶい黄褐色	10YR6/4	砂層
2 明黄褐色	10YR6/6	粘性砂質土	12 にぶい黄褐色	10YR5/4	砂層
3 黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土	13 黄褐色	10YR5/8	粘性砂質土
4 明黄褐色	10YR6/6	粘性砂質土 (2層より粒子が細かい。)	14 黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土
5 明黄褐色	10YR6/8	粘性砂質土 (1層より粒子が細かい。)	15 にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (炭化物を少量含む。)
6 黄褐色	10YR5/6	砂質土	16 にぶい黄褐色	10YR4/3	砂層
7 黄褐色	10YR5/6	砂層 (6層より粒子が細かい。)	17 紅褐色	10YR4/4	砂層
8 棕色	10YR4/6	砂質土	18 にぶい黄褐色	10YR3/4	砂質土
9 棕色	10YR4/4	砂質土	19 黄褐色	10YR5/8	粘性砂質土
10 黄褐色	10YR5/6	砂質土	20 にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土

第463図 SX2017平・断面図 (S=1/50)

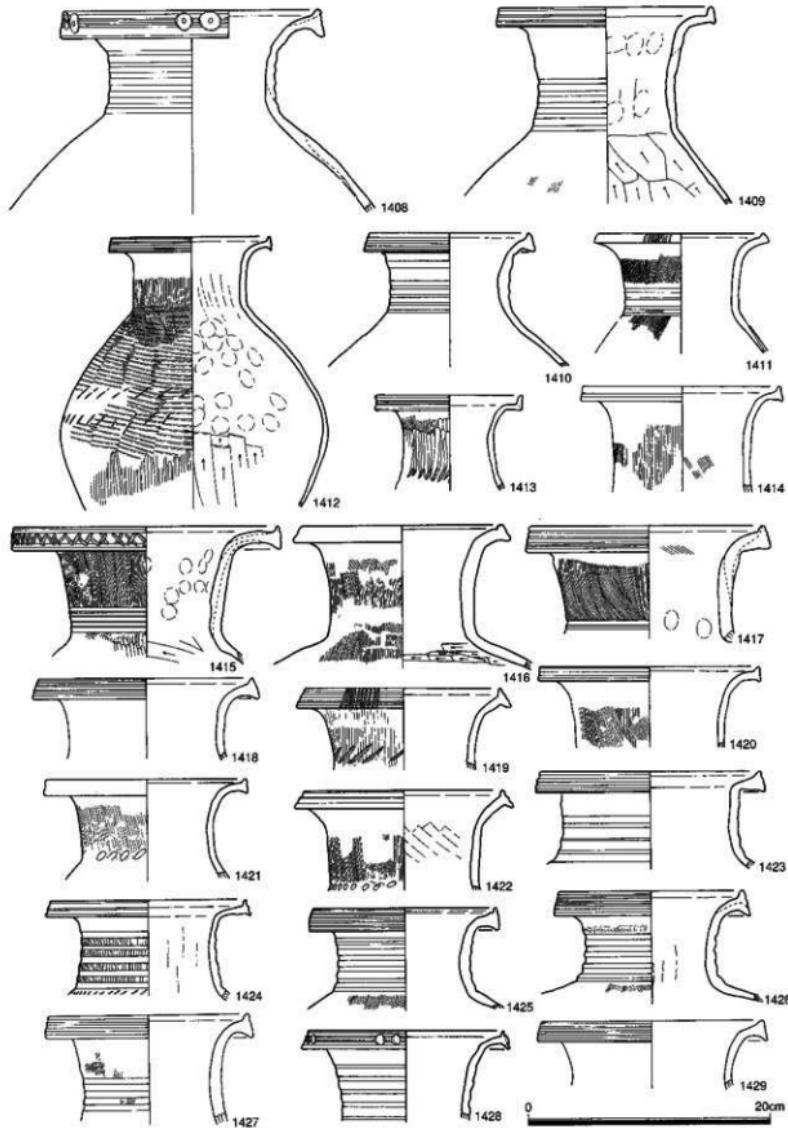


第464図 SX2017遺物出土状況図 (S=1/25)

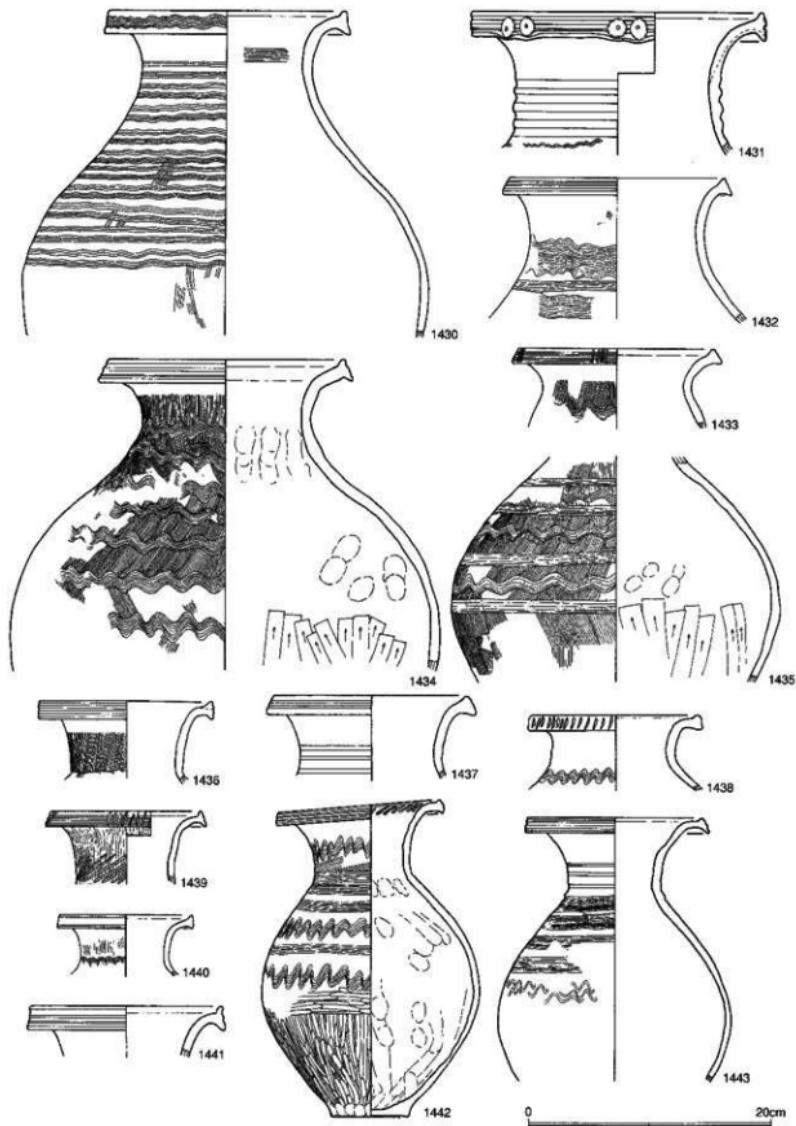
- A—1415, 1434, 1435, 1442, 1443, 1458, 1464, 1469, 1470, 1478, 1480, 1481, 1482, 1483, 1487, 1488, 1491, 1495, 1508, 1515, 1516, 1517, 1528, 1532, 1534, 1546, 1550, 1563, 1579, 1596, 1601, 1609, 1639, 1644, 1675, 1676, 1695, 1697, 1709, 1716, 1737 S508
- B—1408, 1409, 1410, 1423, 1425, 1428, 1429, 1430, 1434, 1435, 1436, 1444, 1446, 1449, 1453, 1454, 1455, 1460, 1461, 1462, 1485, 1466, 1475, 1476, 1479, 1482, 1485, 1488, 1487, 1493, 1497, 1498, 1499, 1502, 1510, 1514, 1515, 1520, 1522, 1523, 1526, 1527, 1533, 1535, 1539, 1546, 1547, 1551, 1554, 1560, 1561, 1568, 1581, 1583, 1584, 1587, 1588, 1591, 1594, 1596, 1599, 1600, 1601, 1606, 1610, 1613, 1622, 1623, 1627, 1629, 1636, 1640, 1645, 1655, 1656, 1661, 1663, 1670, 1671, 1672, 1673, 1674, 1680, 1685, 1687, 1688, 1694, 1697, 1700, 1701, 1703, 1706, 1707, 1708, 1710, 1712, 1714, 1715, 1721, 1724, 1729, 1733, 1748, 1750, 1751 S491, S495, S497, S507, S512
- C—1422, 1426, 1433, 1435, 1436, 1440, 1441, 1460, 1457, 1465, 1473, 1495, 1497, 1500, 1504, 1512, 1518, 1521, 1548, 1555, 1567, 1576, 1598, 1602, 1615, 1621, 1633, 1660, 1662, 1682, 1688, 1689, 1704, 1717, 1726, 1727, 1728, 1731, 1736, 1745, 1746, S494, S509
- D—1405, 1409, 1410, 1411, 1414, 1416, 1418, 1419, 1420, 1421, 1422, 1423, 1425, 1426, 1427, 1430, 1431, 1432, 1433, 1438, 1439, 1441, 1445, 1447, 1448, 1449, 1451, 1452, 1453, 1454, 1455, 1456, 1457, 1458, 1459, 1460, 1461, 1462, 1463, 1464, 1465, 1466, 1467, 1468, 1469, 1470, 1471, 1472, 1473, 1474, 1475, 1476, 1477, 1478, 1481, 1485, 1493, 1494, 1496, 1498, 1501, 1503, 1504, 1511, 1512, 1513, 1515, 1516, 1520, 1521, 1523, 1524, 1525, 1526, 1527, 1528, 1529, 1530, 1531, 1532, 1533, 1534, 1535, 1536, 1537, 1538, 1539, 1540, 1541, 1542, 1543, 1545, 1549, 1552, 1553, 1555, 1557, 1558, 1562, 1566, 1567, 1569, 1571, 1573, 1574, 1575, 1577, 1578, 1582, 1588, 1589, 1590, 1592, 1593, 1595, 1598, 1599, 1603, 1604, 1605, 1611, 1612, 1616, 1617, 1618, 1622, 1624, 1625, 1626, 1628, 1630, 1631, 1634, 1635, 1637, 1641, 1642, 1646, 1648, 1649, 1650, 1652, 1653, 1654, 1657, 1658, 1659, 1660, 1665, 1666, 1667, 1668, 1672, 1673, 1675, 1677, 1679, 1682, 1684, 1686, 1688, 1691, 1692, 1695, 1696, 1699, 1702, 1703, 1705, 1706, 1708, 1712, 1713, 1714, 1715, 1717, 1719, 1725, 1726, 1727, 1735, 1737, 1740, 1741, 1743, 1746, 1747, 1750, 1752 S474, S480, S481, S482, S483, S484, S485, S486, S488, S489, S492, S504, S505, S510
- E—1416, 1427, 1428, 1430, 1432, 1434, 1442, 1445, 1465, 1468, 1475, 1476, 1484, 1489, 1501, 1510, 1519, 1521, 1524, 1544, 1556, 1564, 1572, 1580, 1586, 1607, 1608, 1614, 1651, 1664, 1669, 1677, 1683, 1690, 1692, 1693, 1711, 1718, 1720, 1730, 1734, 1741, 1742, 1744, 1746, 1749 S476, S477, S478, S490, S496, S501, S511
- F—1413, 1434, 1506, 1517, 1619, 1632, 1645, 1739



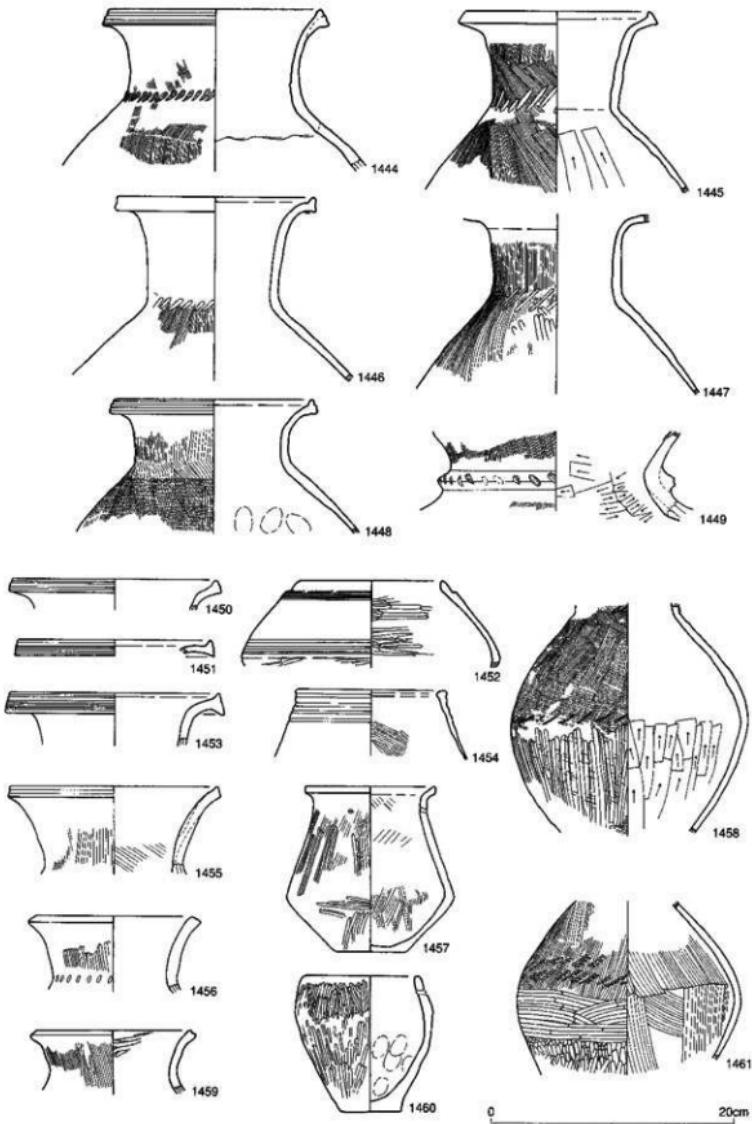
第465図 SX2017出土遺物詳細 (S=1/10)



第466図 SX2017出土土器（1）



第467図 SX2017出土土器（2）

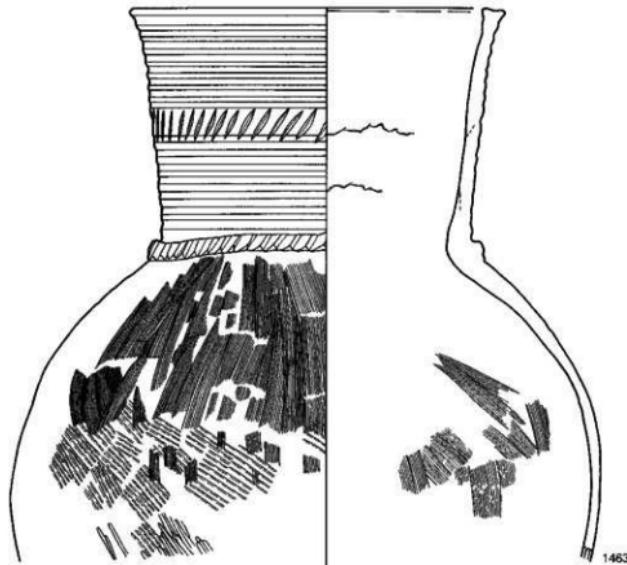


第468図 SX2017出土土器（3）

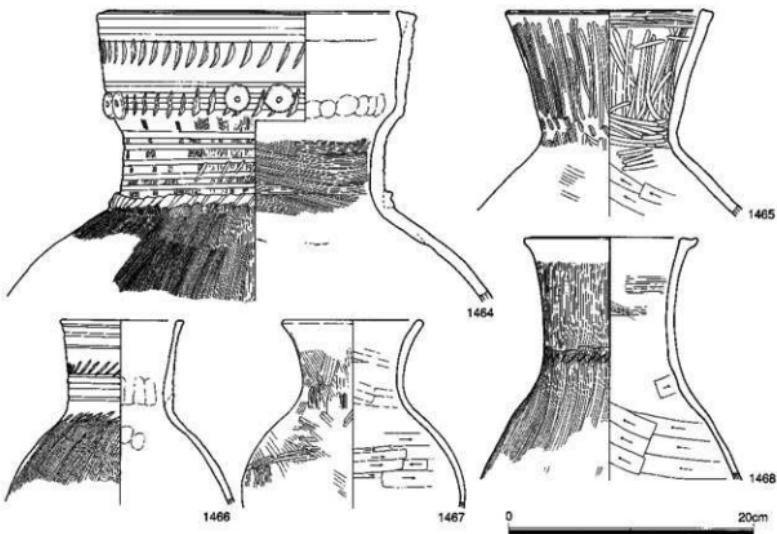


0 30cm

第469図 SX2017出土土器（4）



1463



1464

1465

1466

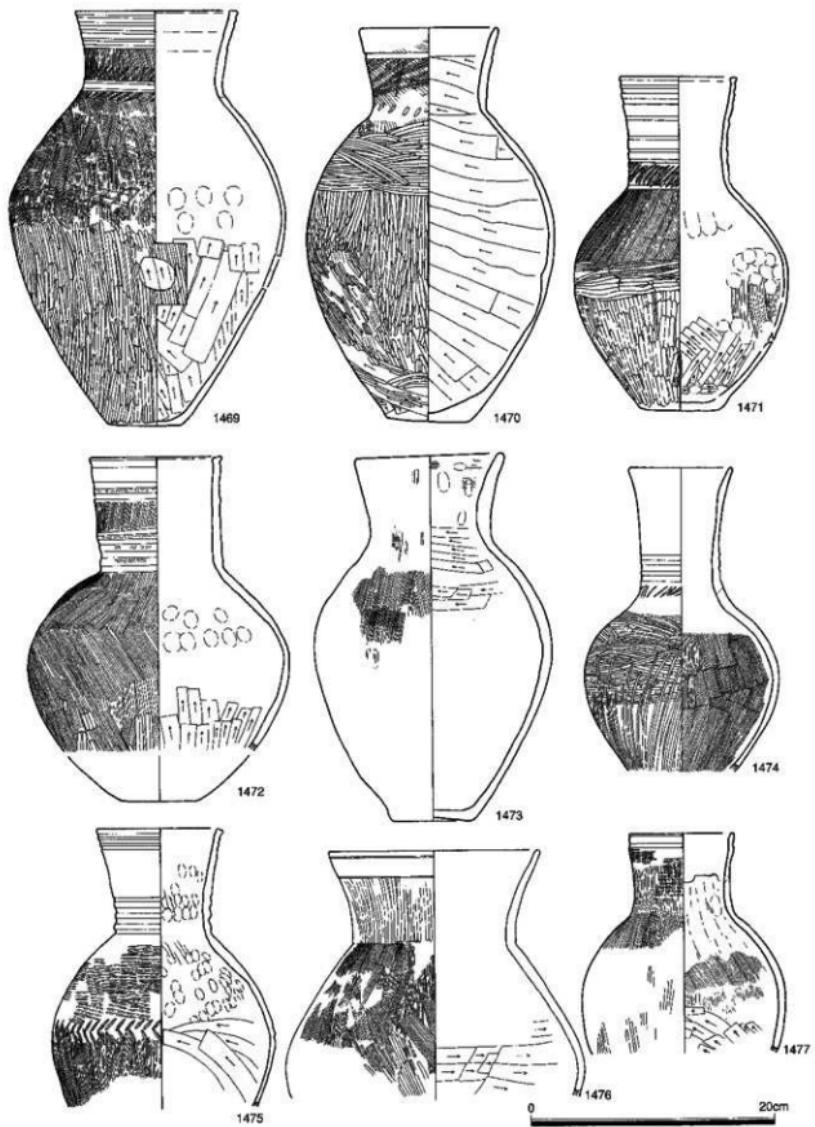
1467

1468

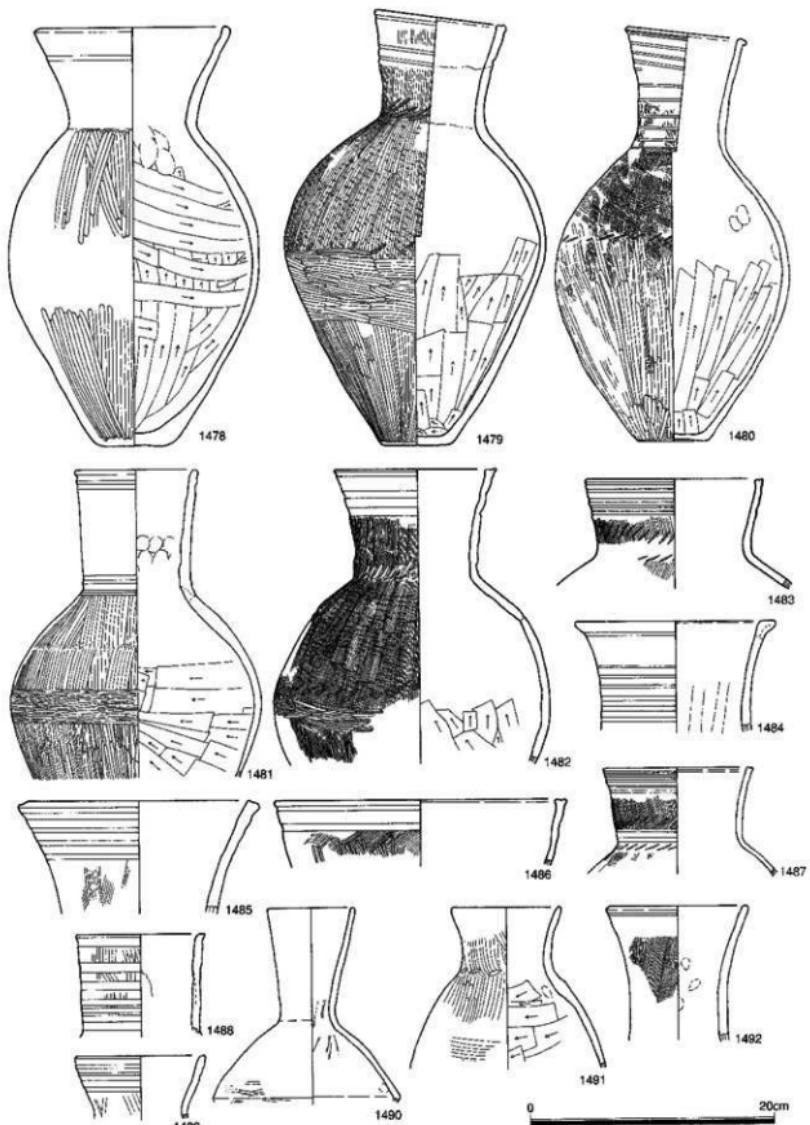
0

20cm

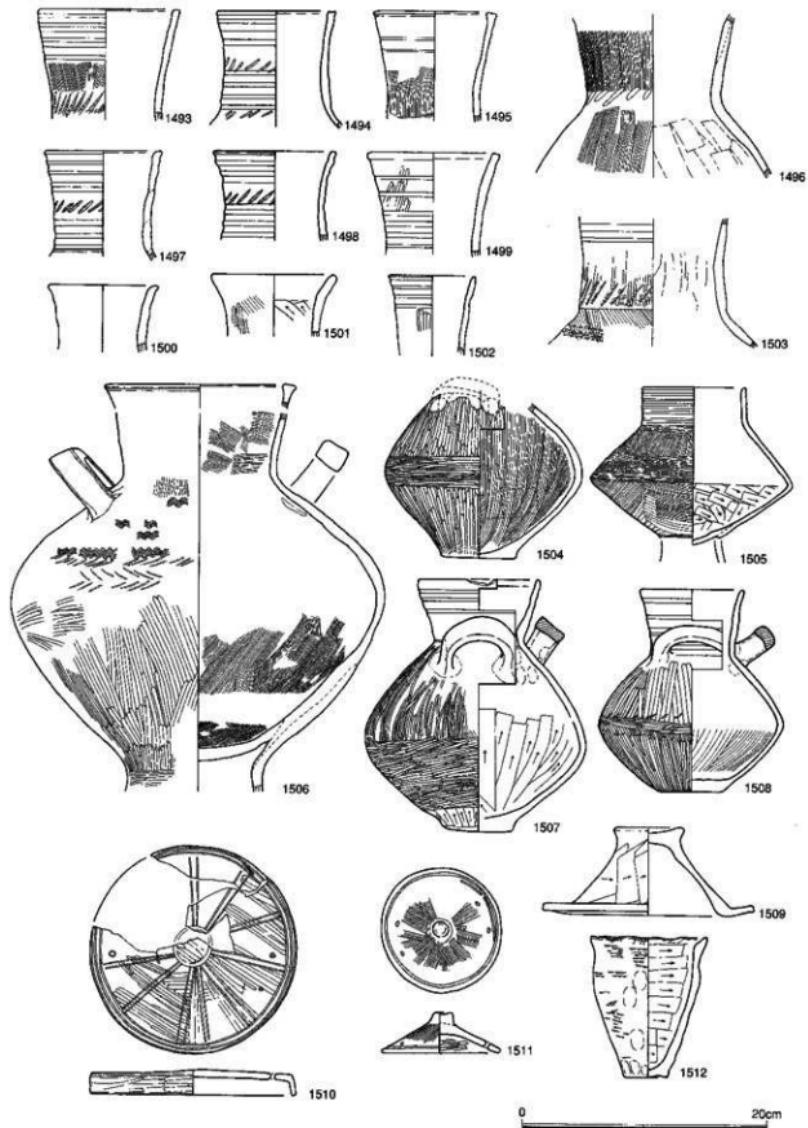
第470図 SX2017出土土器（5）



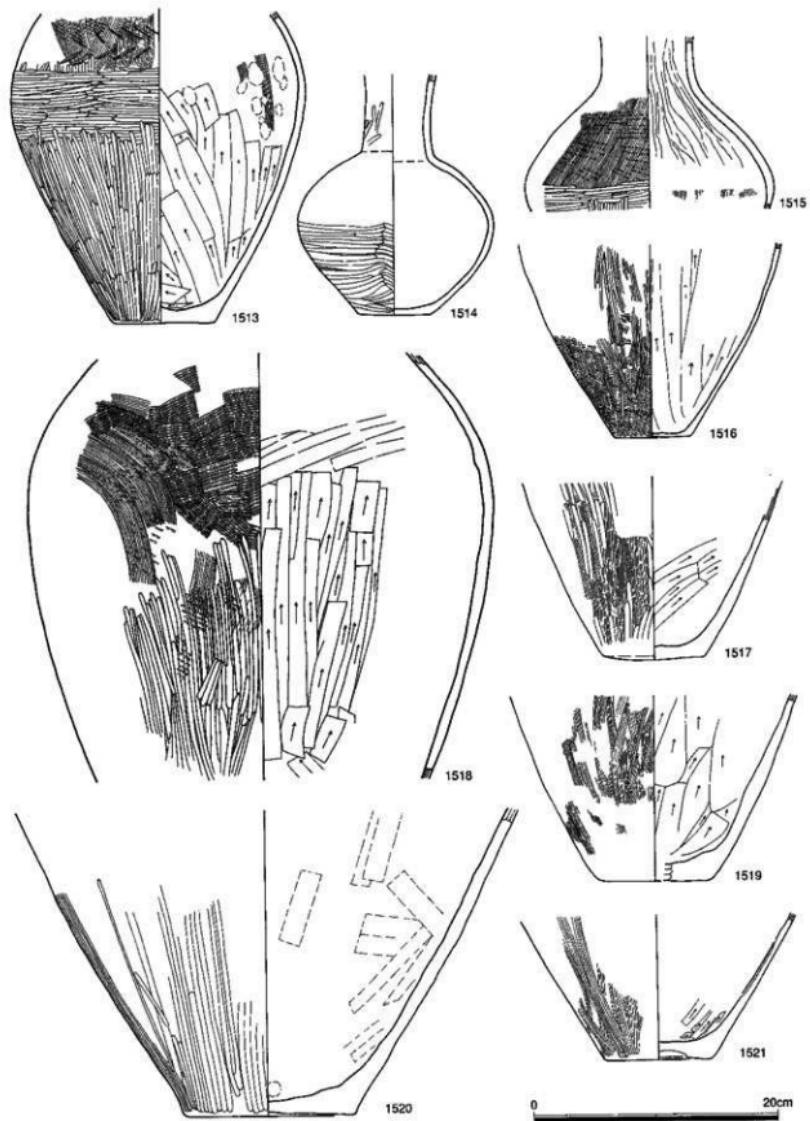
第471図 SX2017出土土器（6）



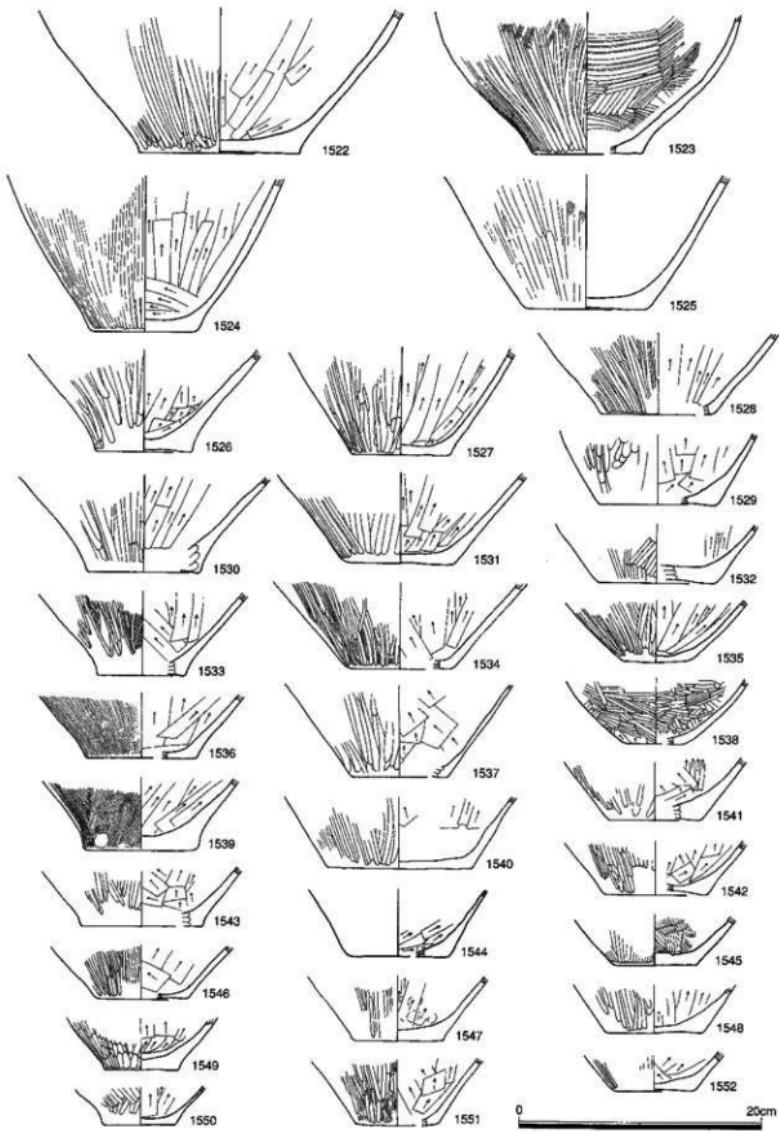
第472図 SX2017出土土器（7）



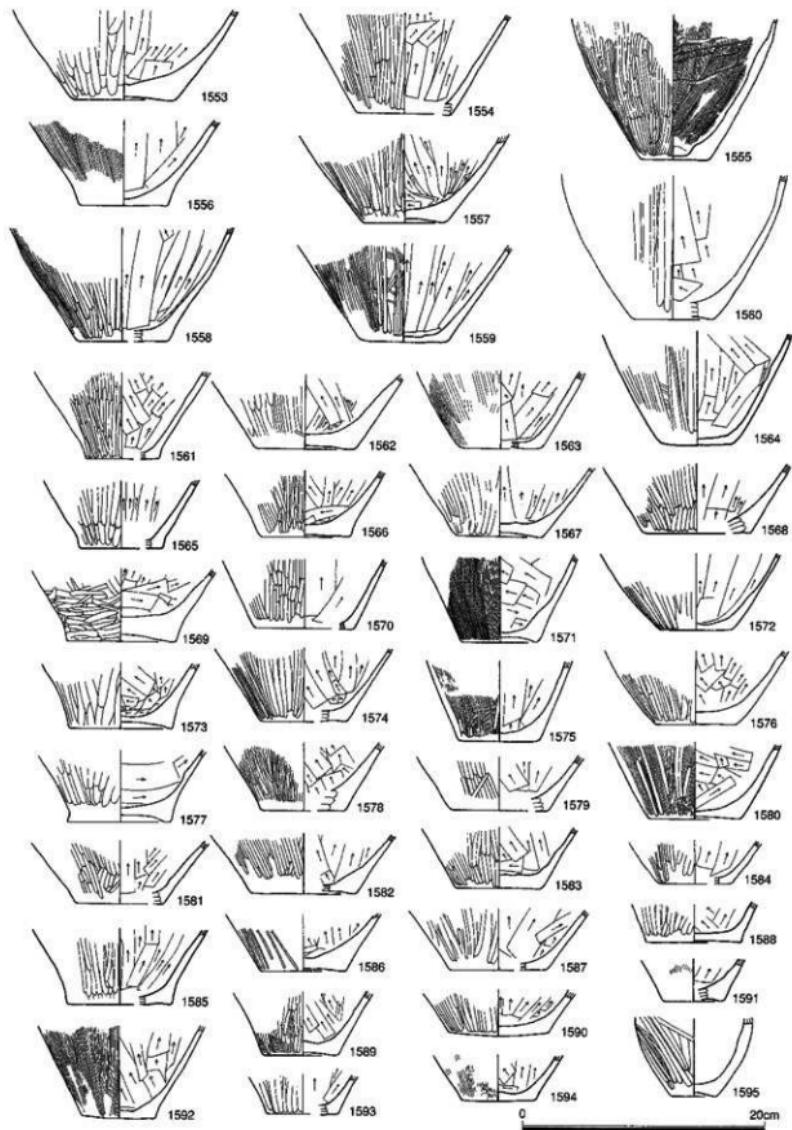
第473図 SX2017出土土器（8）



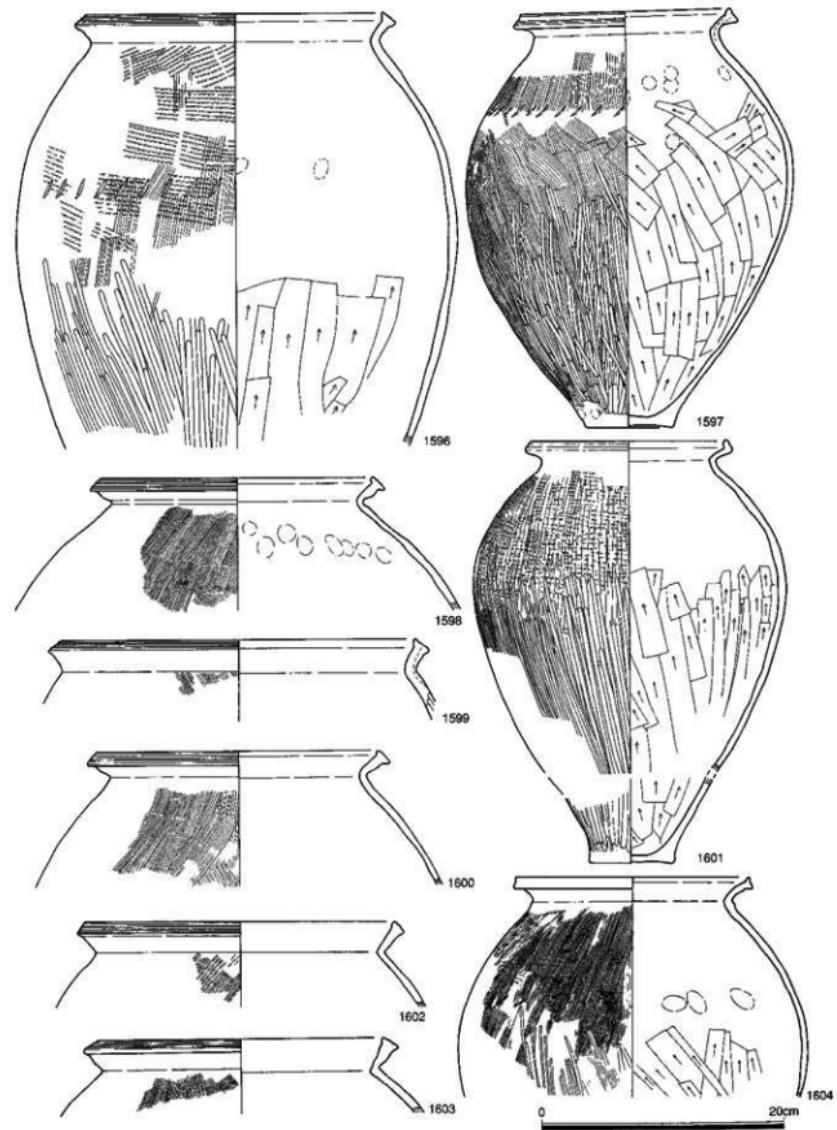
第474図 SX2017出土土器（9）



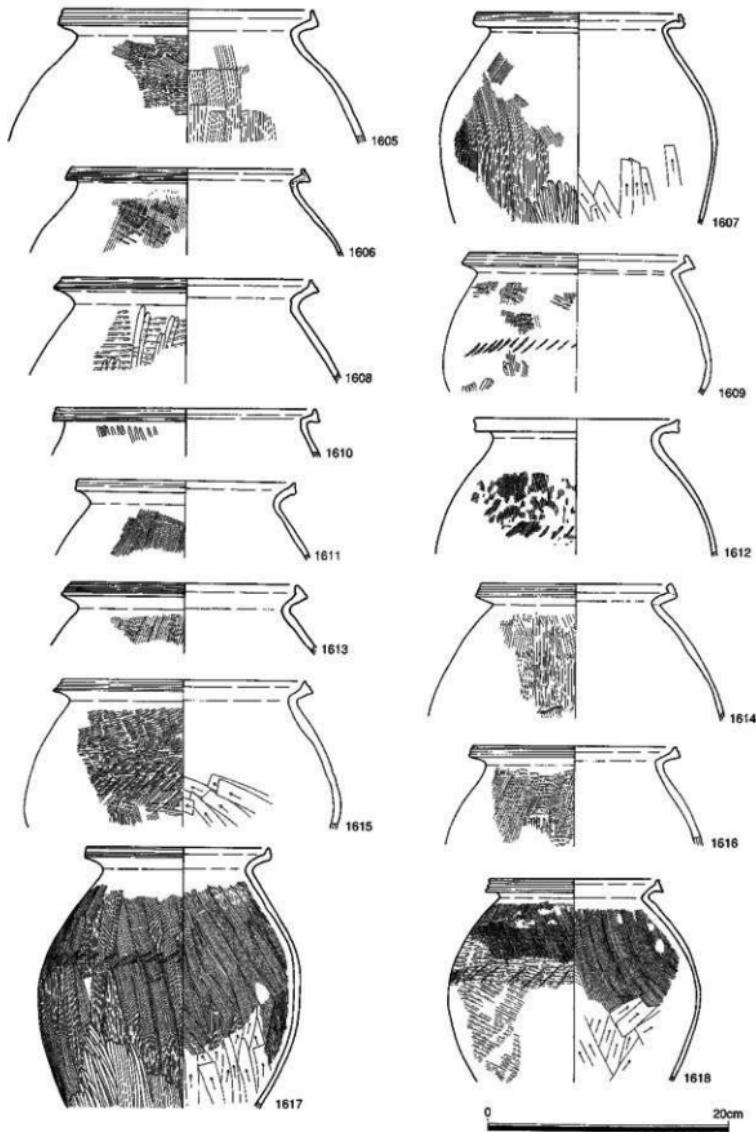
第475図 SX2017出土土器 (10)



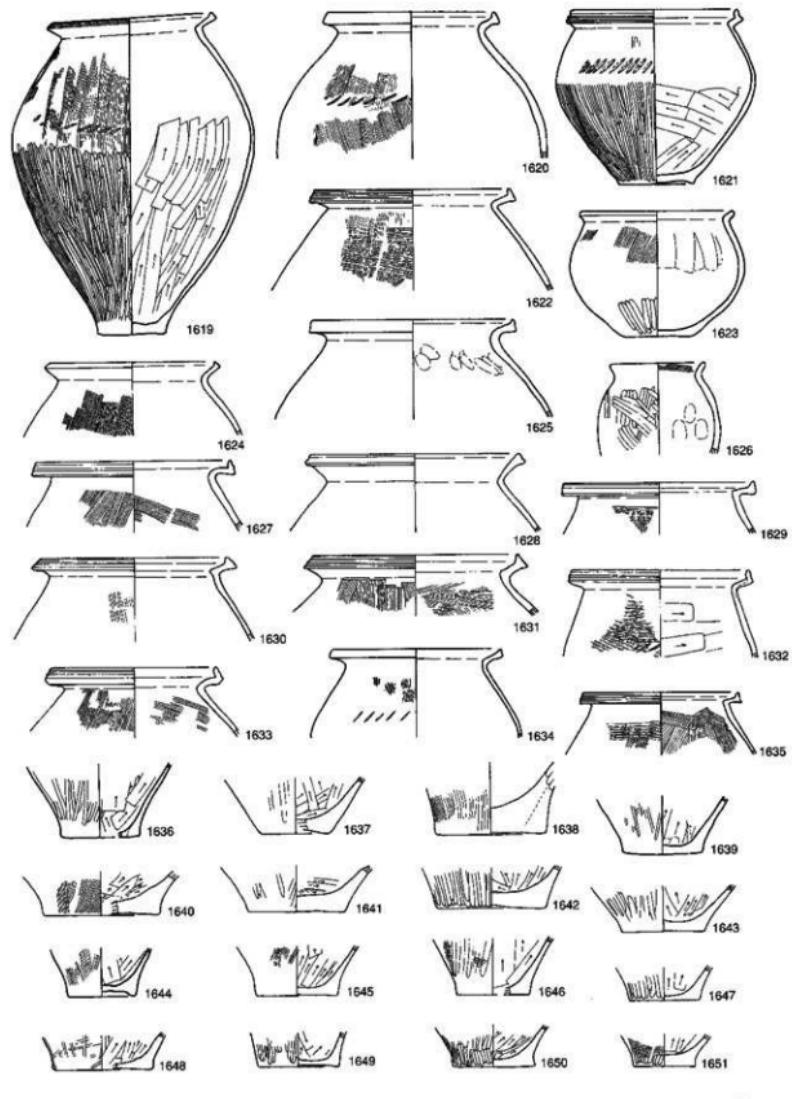
第476図 SX2017出土土器 (11)



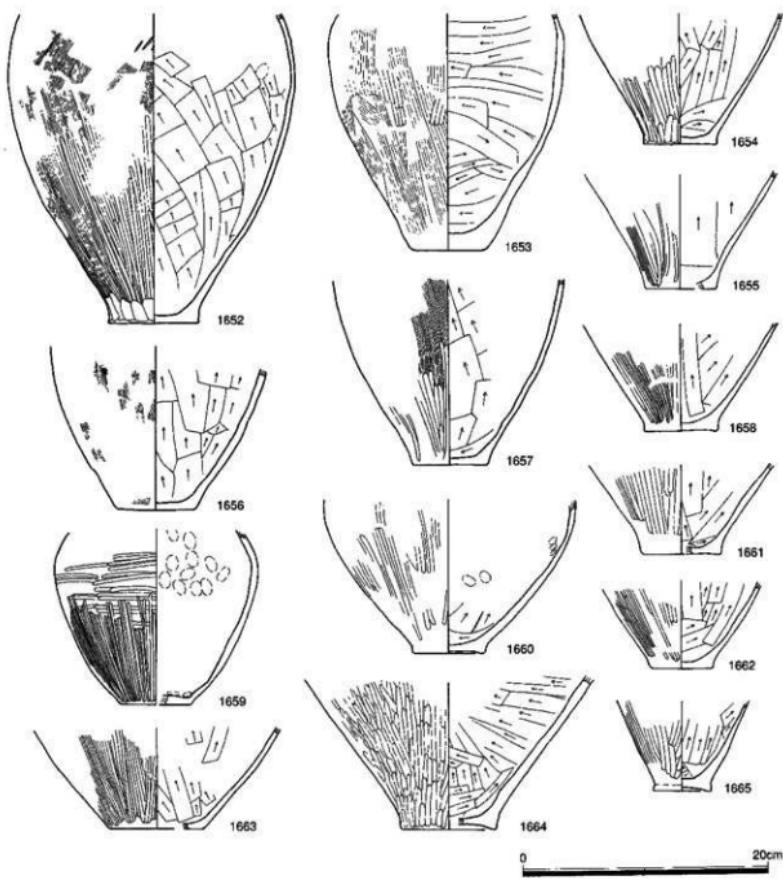
第477図 SX2017出土土器 (12)



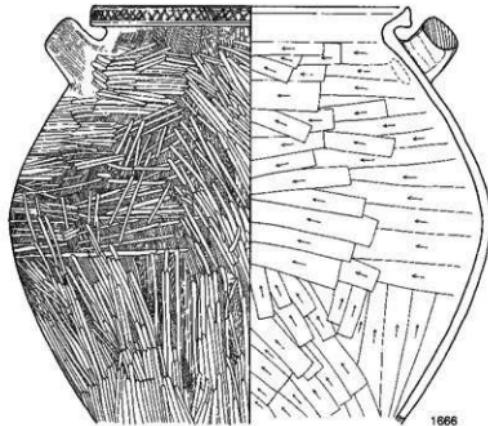
第478図 SX2017出土土器 (13)



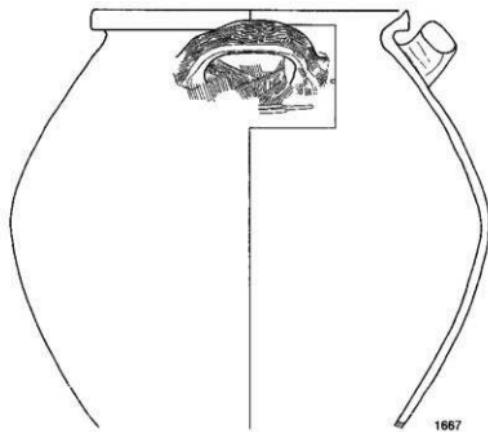
第479図 SX2017出土土器 (14)



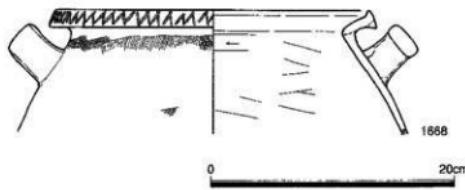
第480図 SX2017出土土器 (15)



1666



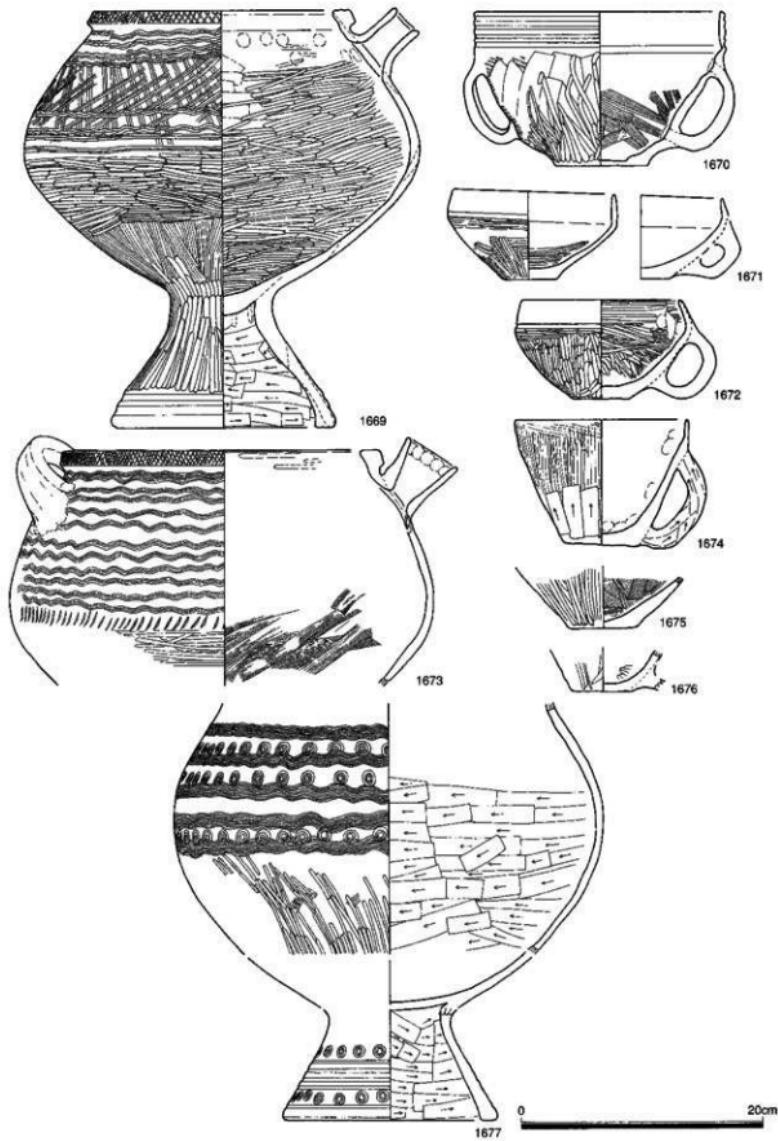
1667



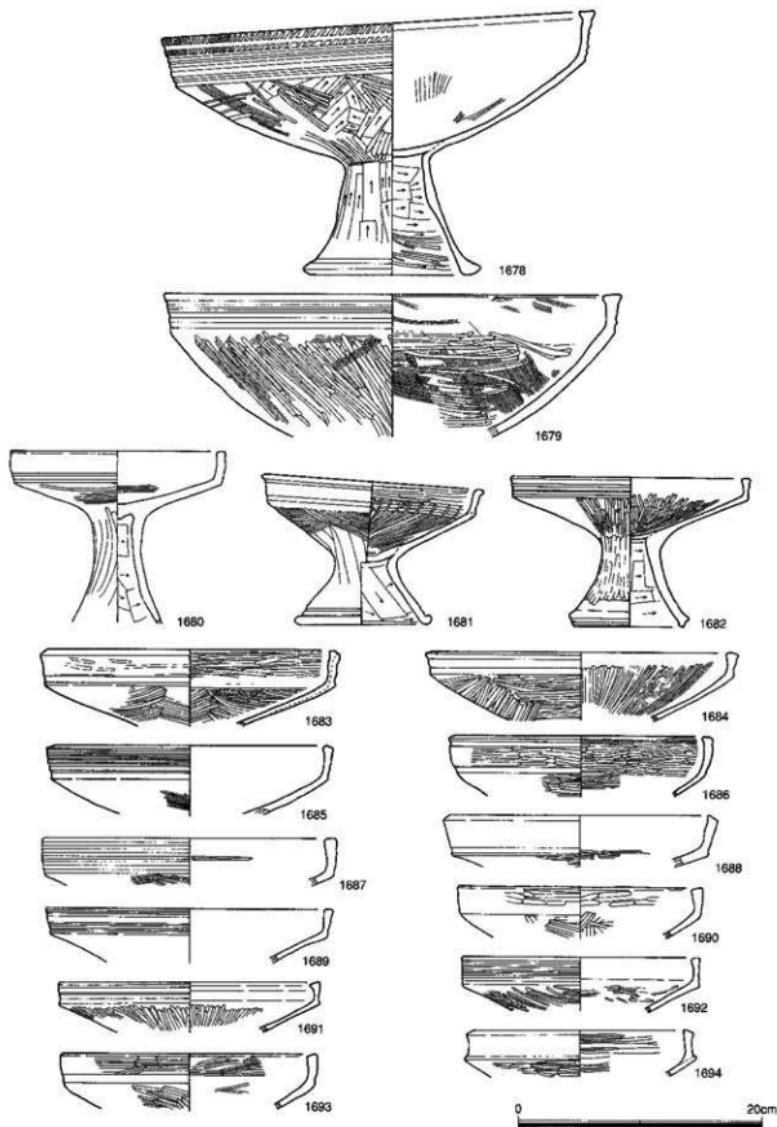
1668

0 20cm

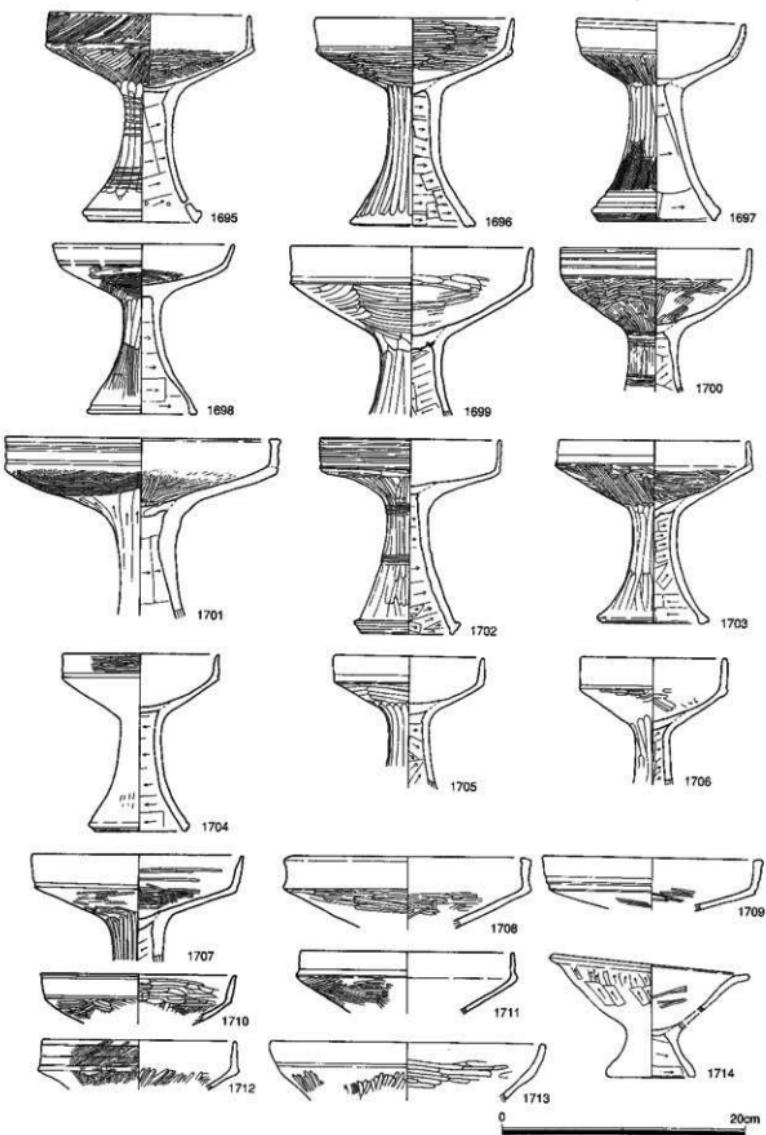
第481図 SX2017出土土器 (16)



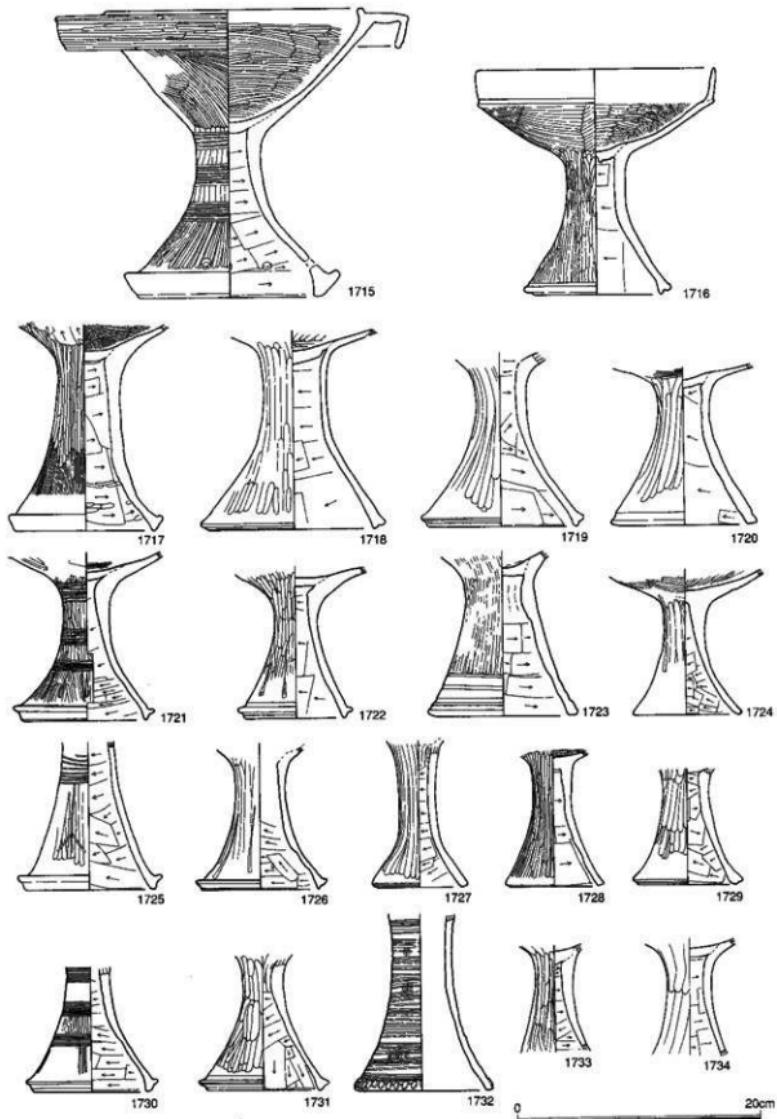
第482図 SX2017出土土器 (17)



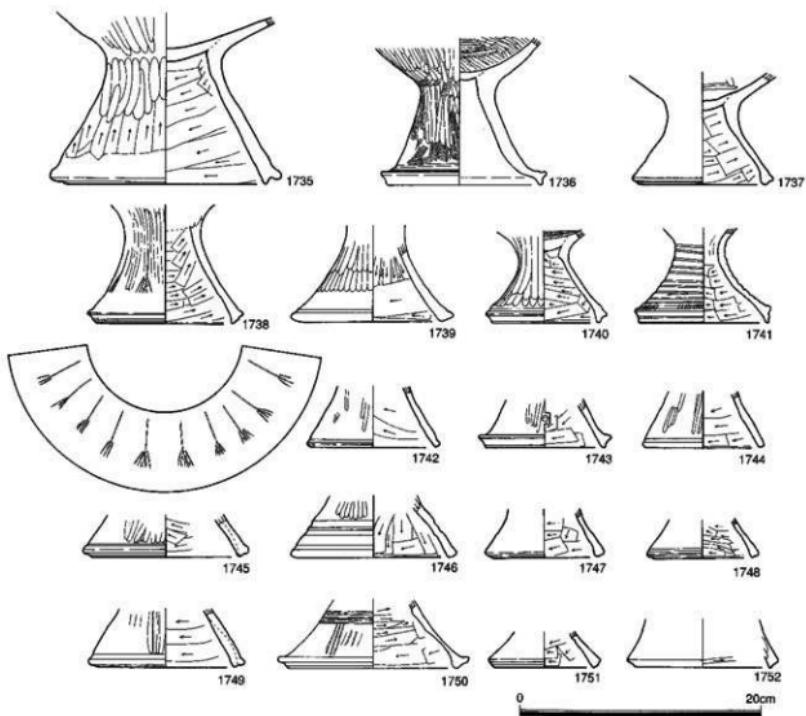
第483図 SX2017出土土器 (18)



第484図 SX2017出土土器 (19)



第485図 SX2017出土土器 (20)



第486図 SX2017出土土器 (21)

性格不明遺構 (SX2017)

位置 10区 Loc.E 2 ε・α I ta18~19

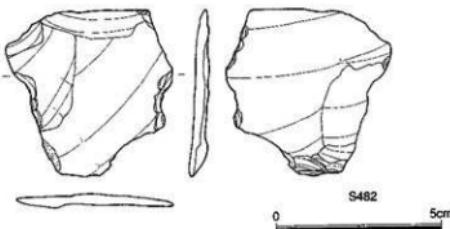
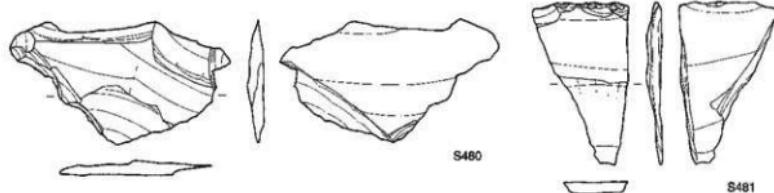
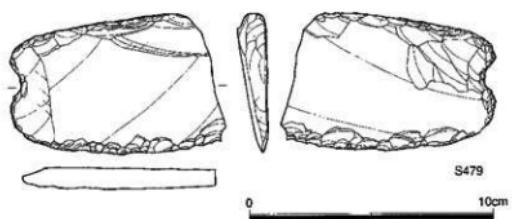
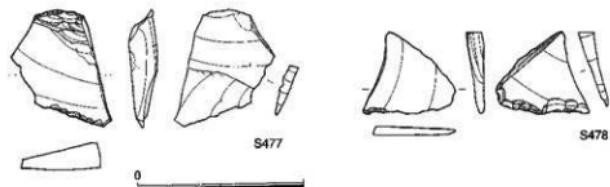
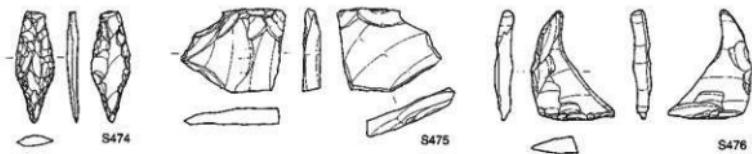
平面形 不整形

断面形 皿形

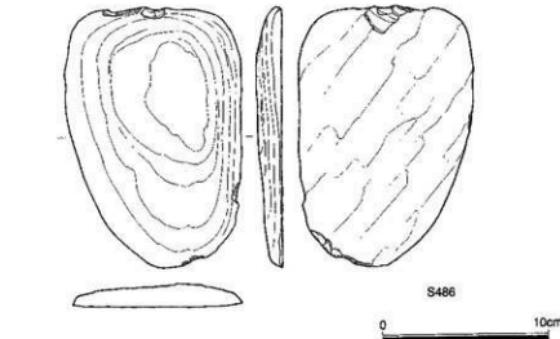
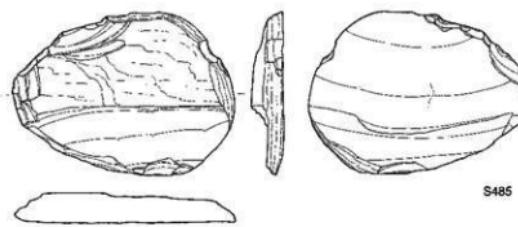
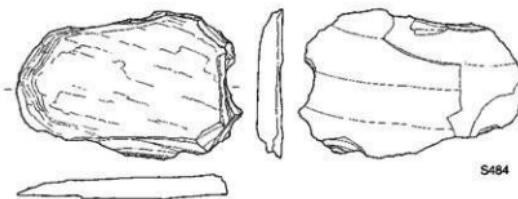
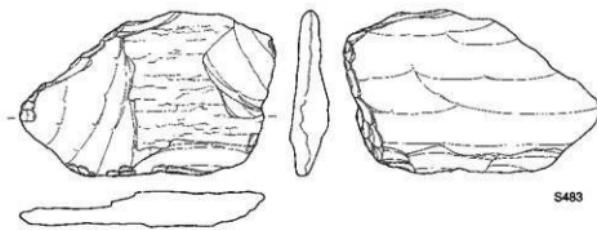
土層 20層

遺物出土状況 覆土から多量の遺物が出土している。図示できた土器は、壺、甕、鉢、高杯の345点にも上る。本報告書掲載弥生土器の約2割にあたる。また、石器は石鎌、石庖丁、柱状片刃石斧、敲石、磨石、砥石などが30点ほど図示できた。さらにヤリガンナと考えられる鉄片も出土している。これらの遺物は、遺構の南側に集中して出土している(出土状況図参照)。遺構の深さは30~50cmであるが、遺物の集中している部分では、遺構底にへばりつきながら上面まで折り重なるようにぎっしりと出土しており、廃棄の一括性が窺われる。覆土で、焼土、炭化物がとくに集中して検出されたところはない。甕がやや多い印象を受ける。直口壺を舟形にしたと考えられる水差形土器(1507)は、胎土に角閃石を大量に含むいわゆる生駒西麓産の土器である。そのほか特徴的な土器を挙げると、高杯(1738)には、鳥足をモチーフにした線刻が施されている。

時期 弥生時代中期後半

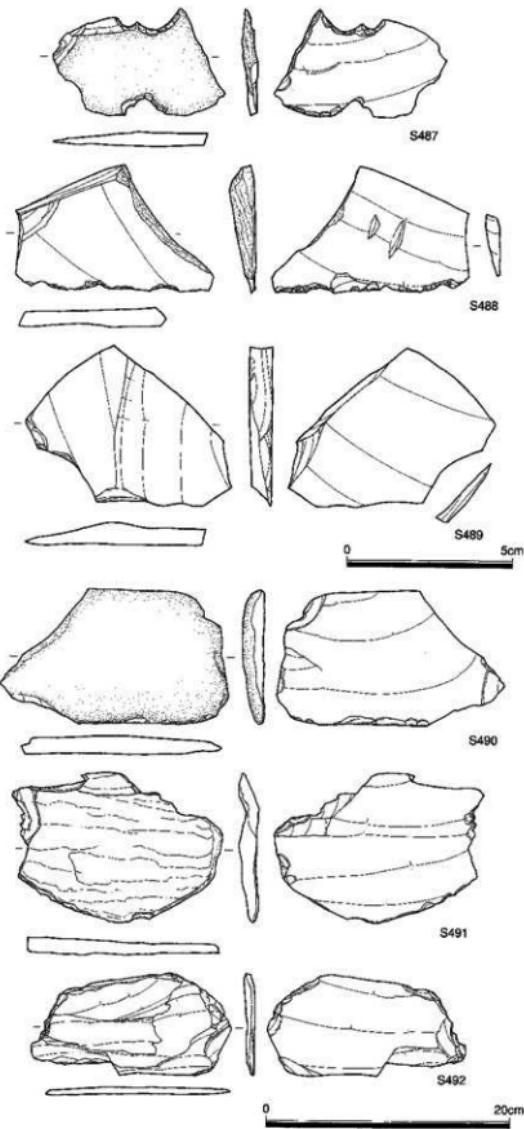


第487図 SX2017出土石器（1）

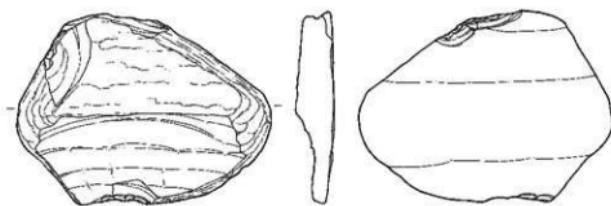


0 10cm

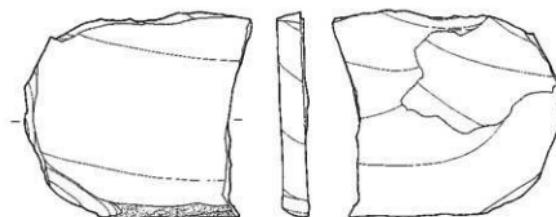
第488図 SX2017出土石器（2）



第489図 SX2017出土石器（3）

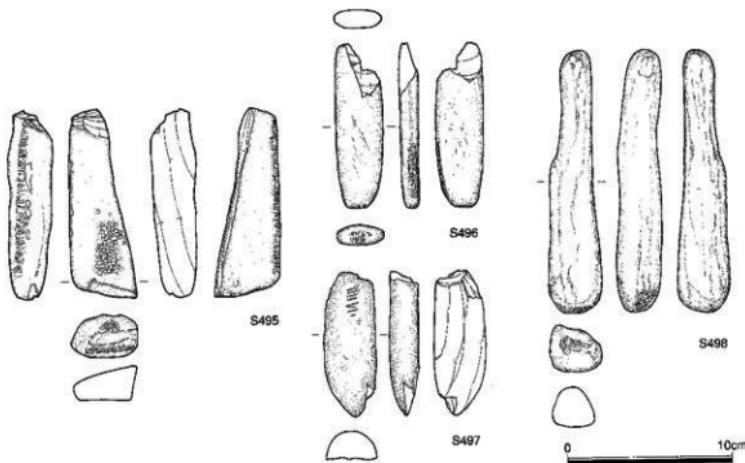


S493

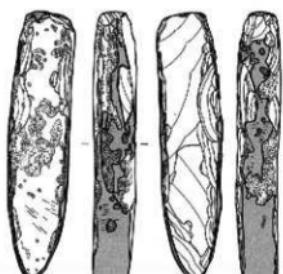


S494

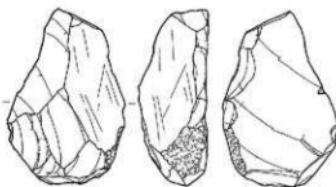
0 10cm



第490図 SX2017出土石器（4）



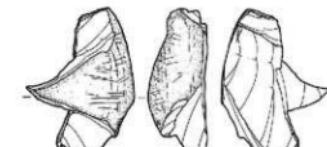
S499



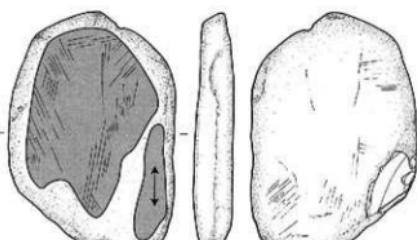
S500



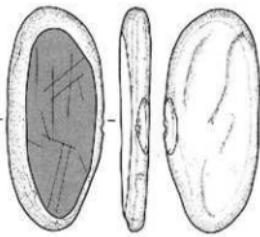
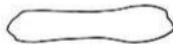
0 10cm



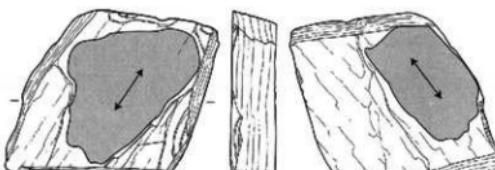
S501



S502



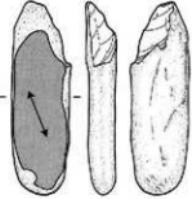
S503



S504



0 20cm

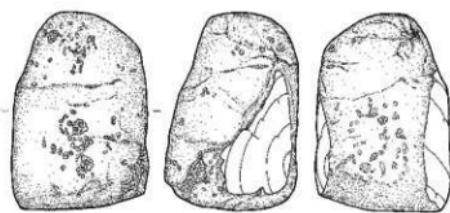


S505

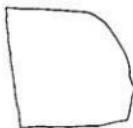


0 10cm

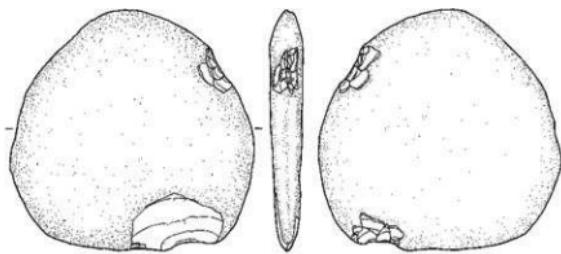
第491図 SX2017出土石器（5）



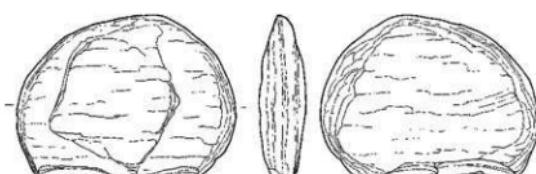
S506



0 20cm



S507

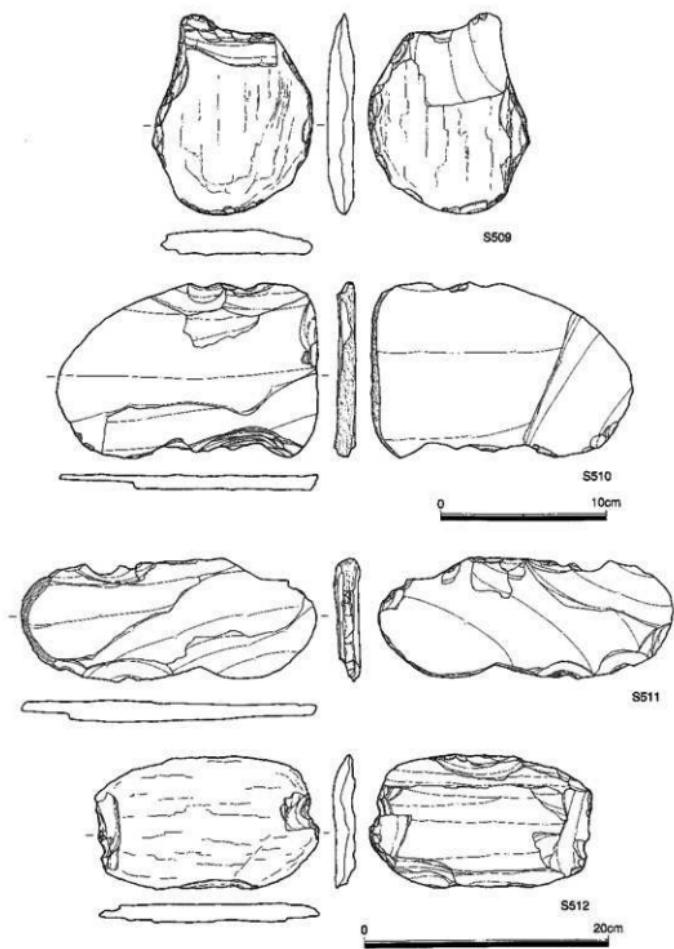


S508

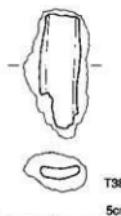


0 10cm

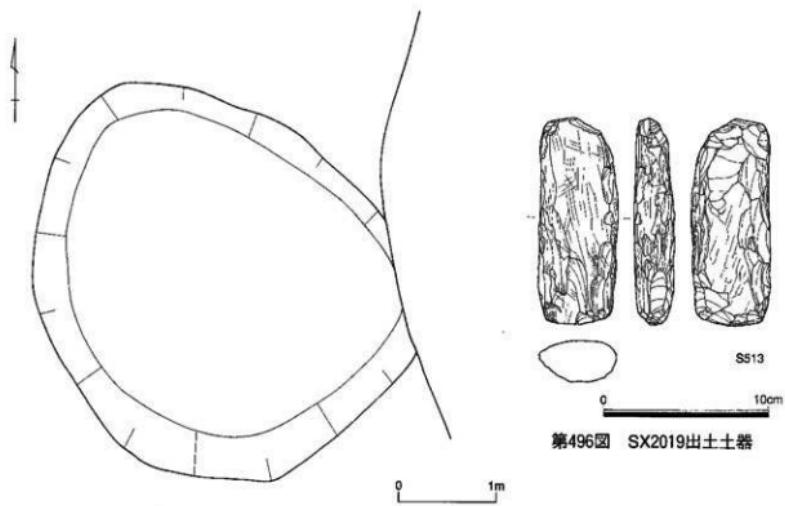
第492図 SX2017出土石器（6）



第493図 SX2017出土石器（7）

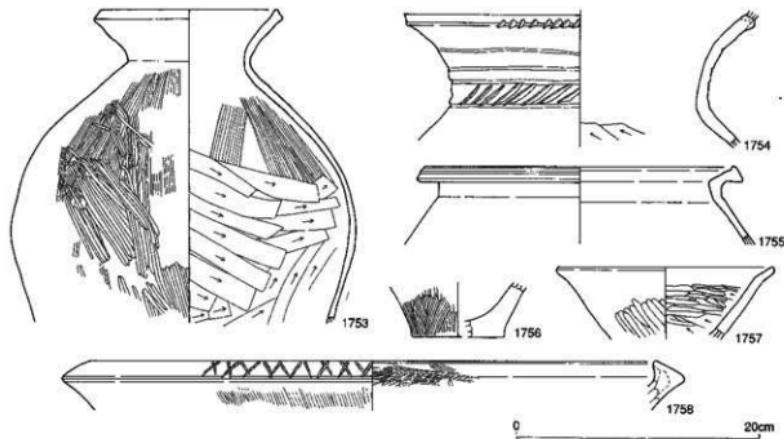


第494図 SX2017出土鉄器



第495図 SX2019平面図

第496図 SX2019出土土器



第497図 SX2019出土土器

性格不明遺構 (SX2019)

位置 10区 Loc.E 2 α I de16

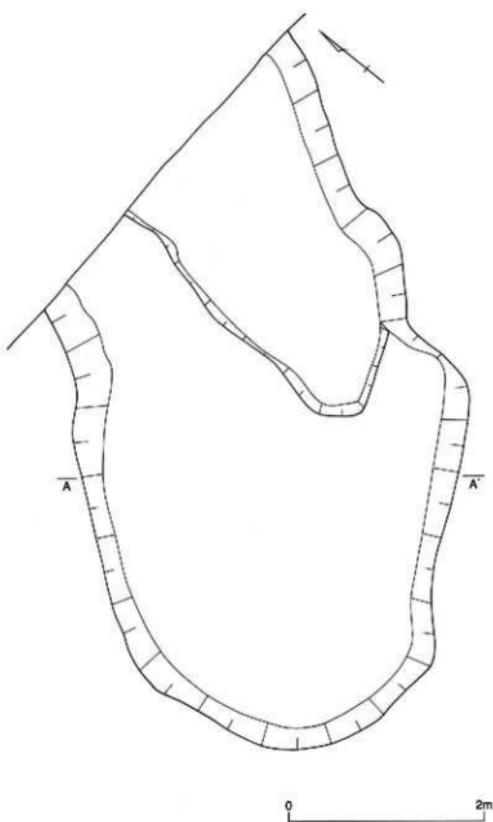
平面形 不整な楕円形

断面形 皿形

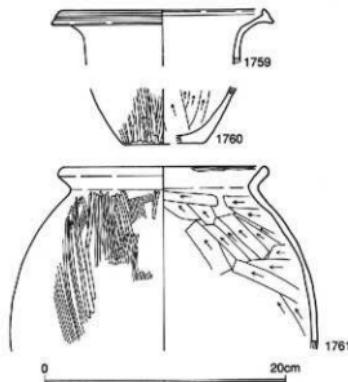
土層 不明

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、壺、甕、鉢の5点である。一方、石器は、石斧の未製品と思われるものが1点図示できた。

時期 弥生時代中期後半～後期前半



第498図 SX2020平・断面図 (S=1/50)



第499図 SX2020出土土器

性格不明遺構 (SX2020)

位置 10区 Loc.E 2 α I fg17~18

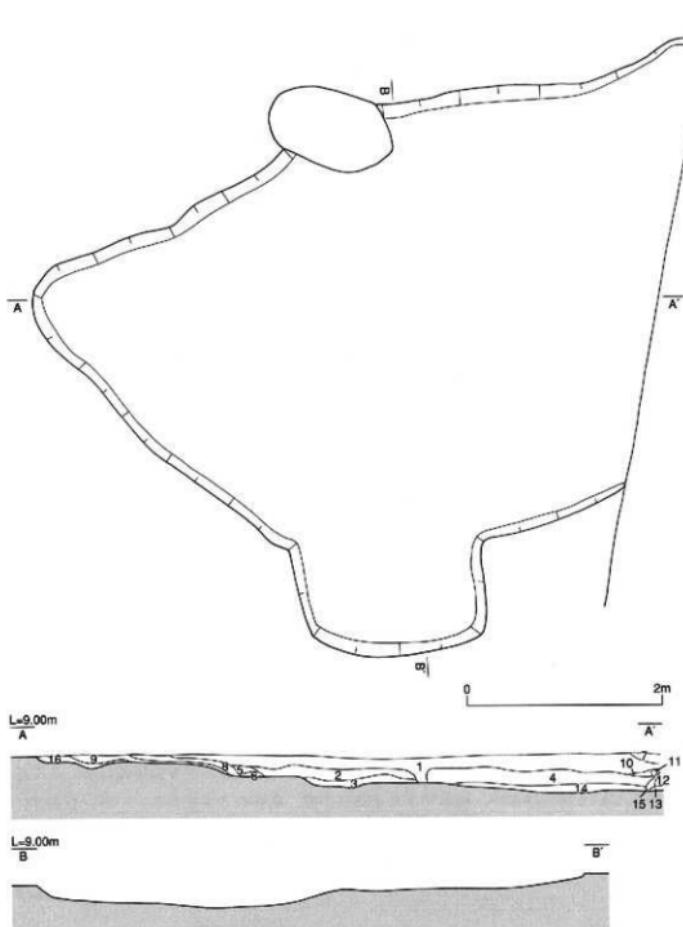
平面形 不整な楕円形

断面形 皿形

土層 不明

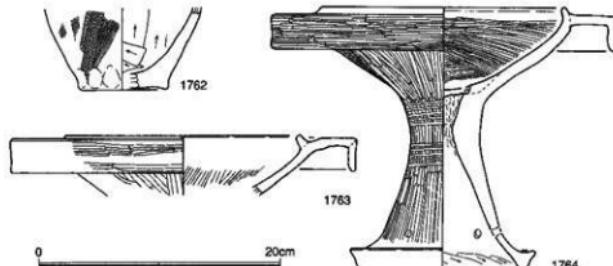
遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、壺、甕の3点である。

時期 弥生時代中期後半～後期前半

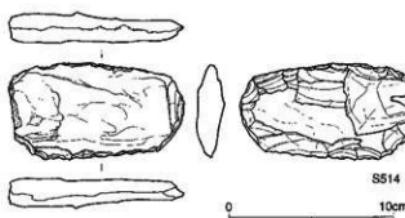


1	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土 (5mm程度の礫を含む。)
2	褐色	10YR4/4	粘性砂質土
3	深黄褐色	10YR4/2	粘性砂質土
4	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土
5	褐色	10YR4/4	粘性砂質土
6	暗青褐色	2.5YR5/6	粘性砂質土
7	褐色	10YR4/2	粘性砂質土
8	深黄褐色	10YR4/2	粘性砂質土
9	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土
10	褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土
11	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土
12	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土
13	にぶい黄褐色	10YR5/4	砂質土
14	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土
15	褐色	10YR4/4	粘性砂質土
16	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土

第500図 SX2021平・断面図 (S=1/50)



第501図 SX2021出土土器



第502図 SX2021出土石器

性格不明遺構 (SX2021)

位置 10区 Loc.E 2 α I fg14~15 平面形 不整形 断面形 凸形

土層 16層 (粘性砂質土を主体とする。)

遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器と石器が出土している。平面的にも層位的にも、とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、壺、高杯の3点である。一方、石器は、石庖丁が1点図示できた。

時期 弥生時代中期後半

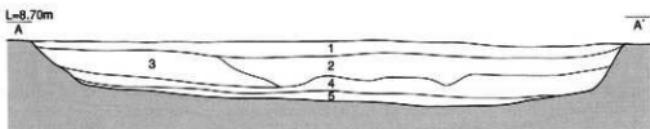
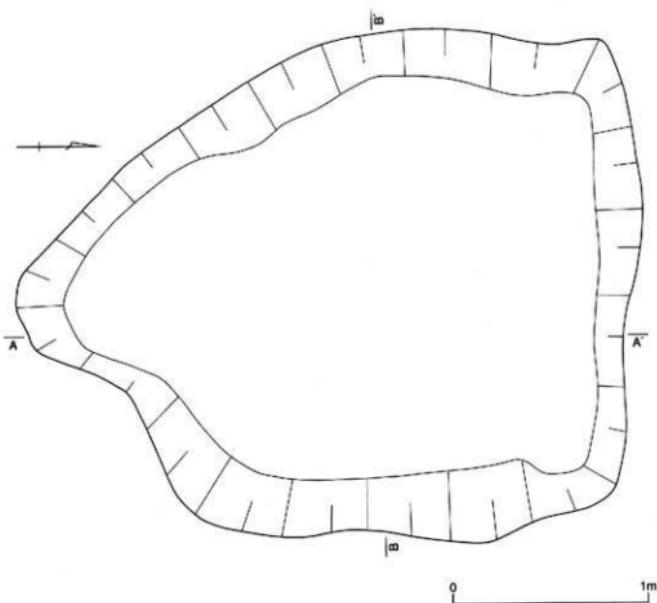
性格不明遺構 (SX2022)

位置 10区 Loc.D 2 ε II p20~1 平面形 不整形 断面形 船底形

土層 5層 (粘質土を主体とする。)

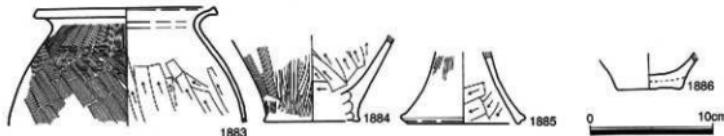
遺物出土状況 覆土からわずかな量の土器と石器が出土している。平面的にも層位的にも、とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、壺、高杯の4点である。

時期 弥生時代後期

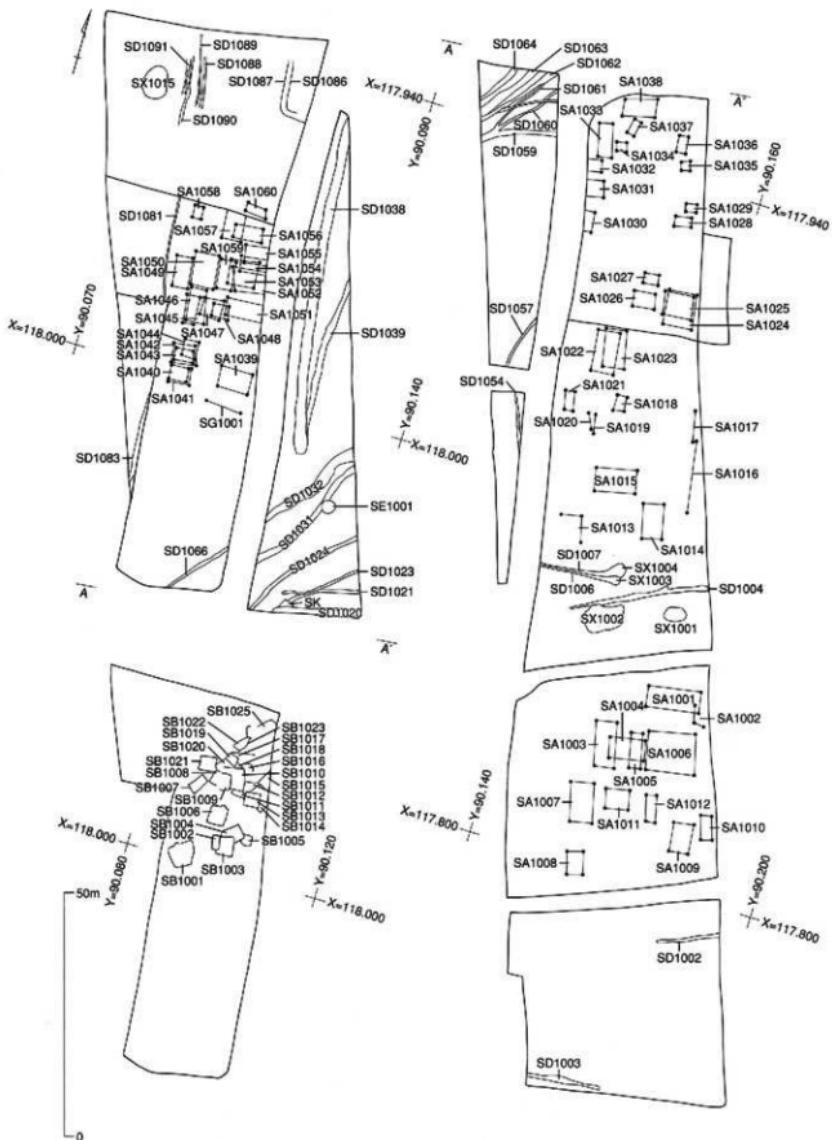


- 1 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘質土 (0.3~0.8cm程度の炭化粒を含む。)
- 2 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘質土 (0.1cm程度の炭化粒を含む。)
- 3 にぶい黄褐色 10YR4/3 粘質土 (0.1cm程度の炭化粒を含む。)
- 4 黄褐色 2.5Y5/4 粘質土
- 5 黄褐色 2.5Y5/3 粘質土

第503図 SX2022平・断面図 (S=1/25)



第504図 SX2022出土土器



第505図 矢野遺跡 I 群主要遺構配置図（古代・中世 S=1/1000）

(2) 古代～中世（一部に古墳時代、近世を含む）

① 挖立柱建物跡 (SA)

掘立柱建物跡 (SA1001)

位置 Loc.D 2 · δ II · ghi14~16 床面積 46.9m² 主軸方向 N-78° -E

柱穴 16基（径30～60cm、深さ25～70cm）

土層 覆土は各柱穴ごとに1～11層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片や炭化物、根石と考えられる石を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離 最大 250cm 最小 170cm 梁間 430cm 衍行 1090cm

遺物出土状況 土器片数点が出土している。図示できる遺物は3点で、EP 1出土の土器皿2点とEP 2出土の土師器杯1点である。

時期 古代（平安時代（10世紀））である。

備考 一部未検出の柱穴があると考えられる。2間×5間の規模をもつ。SA1002と重複するが、柱穴の切り合いはなく、先後関係は不明である。

掘立柱建物跡 (SA1002)

位置 Loc.D 2 · δ II · ghi16~17 床面積 8.3m² 主軸方向 N-9° -W

柱穴 5基（径30～50cm、深さ15～45cm）

土層 覆土は各柱穴ごとに1～5層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。柱痕、柱の抜き取り痕などは確認できない。

柱穴間距離 最大 250cm 最小 110cm 梁間 (220)cm 衍行 370cm

遺物出土状況 図示できる遺物は出土していない。

時期 古代（平安時代）である。

備考 北東部分は調査区外のため柱穴は未検出である。未検出の部分を含めて、2間×3間程度の規模と推定される。SA1001と重複するが、柱穴の切り合いはなく、先後関係は不明である。

掘立柱建物跡 (SA1003)

位置 Loc.D 2 · δ II · efg12~13 床面積 40.2m² 主軸方向 N-13° -W

柱穴 14基（径25～120cm、深さ10～40cm）

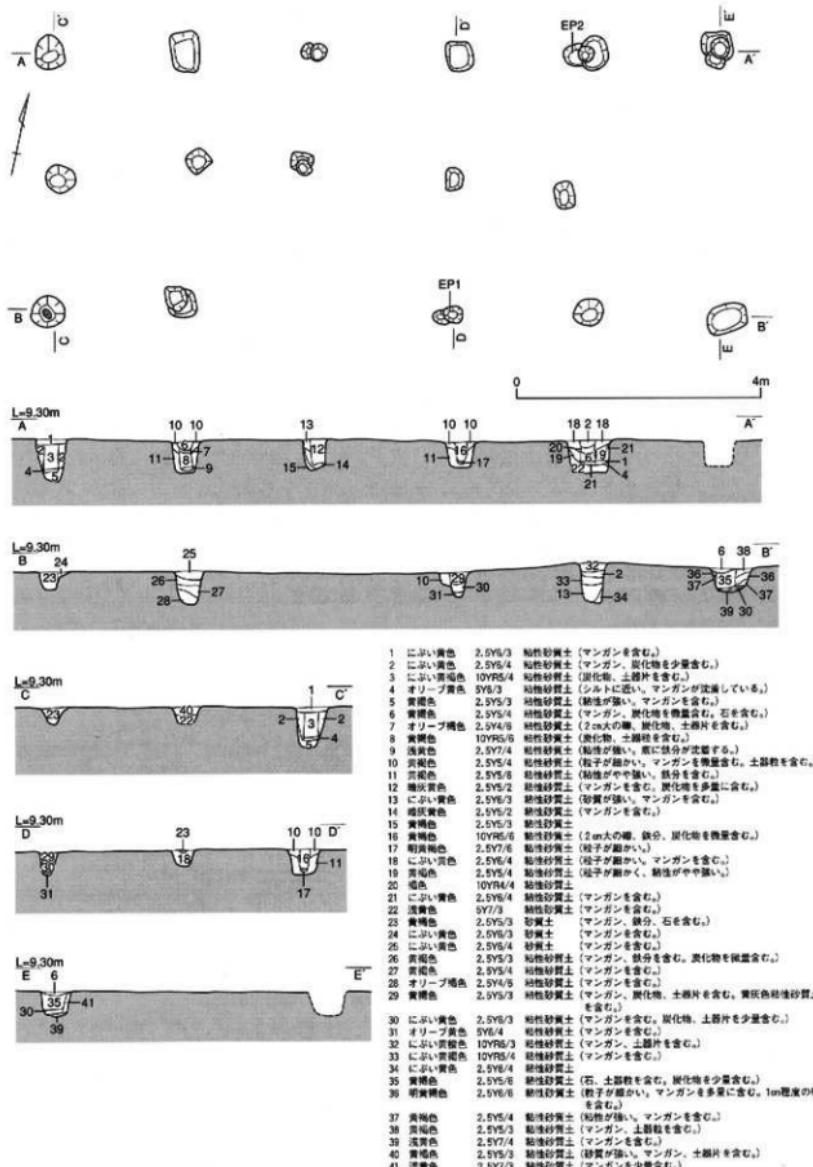
土層 覆土は各柱穴ごとに1～6層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片や炭化物、根石と考えられる石を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離 最大 220cm 最小 180cm 梁間 430cm 衍行 940cm

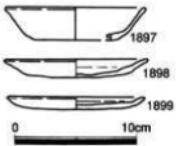
遺物出土状況 土器片数点と石器が出土している。図示できる遺物は3点で、EP 1・EP 2からそれぞれ杯が1点とEP 2から浮状石製品1点が出土している。

時期 古代（平安時代（9世紀））である。

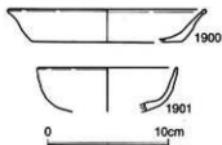
備考 2間×5間の規模をもつ。SA1004と重複するが柱穴の切り合いはなく、先後関係は不明である。



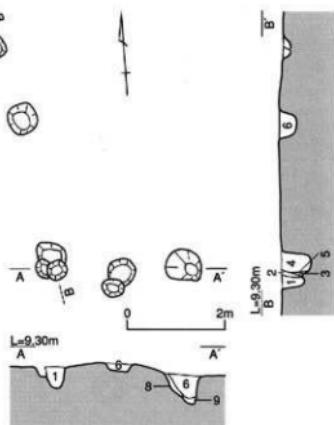
第506図 SA1001平・断面図 (S=1/80)



第507図 SA1001出土土器

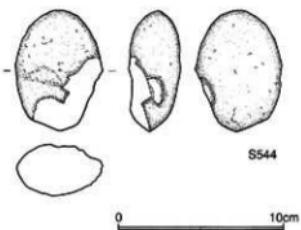


第508図 SA1003出土土器



- | | | |
|---------|---------|--------------------------|
| 1 黄褐色 | 2.5Y5/3 | 粘性砂質土 (マンガン、鉄分、炭化物を含む。) |
| 2 黄褐色 | 2.5Y5/3 | シルト (マンガンを少量含む。) |
| 3 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 | 粘性砂質土 (マンガンを少量含む。) |
| 4 緑灰黄色 | 2.5Y5/2 | 粘性砂質土 (マンガン、鉄分を含む。) |
| 5 灰色 | 5Y6/1 | 粘性砂質土 (マンガンを含む。) |
| 6 黄褐色 | 2.5Y5/3 | 粘性砂質土 (マンガンを含む。) |
| 7 にぶい黄色 | 2.5Y6/4 | 粘性砂質土 (粒子が細かい。マンガンを含む。) |
| 8 灰黄色 | 2.5Y6/2 | 粘性砂質土 (砂質が強い。マンガンを少量含む。) |
| 9 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 | 粘性砂質土 (砂質が強い。) |

第510図 SA1002平・断面図 (S=1/80)



第511図 SA1003出土石器

据立柱建物跡 (SA1004)

位置 Loc.D2・δ II・ef13~15 床面積 31.2m² 主軸方向 N-80° -E

柱穴 10基 (径45~96cm、深さ20~86cm)

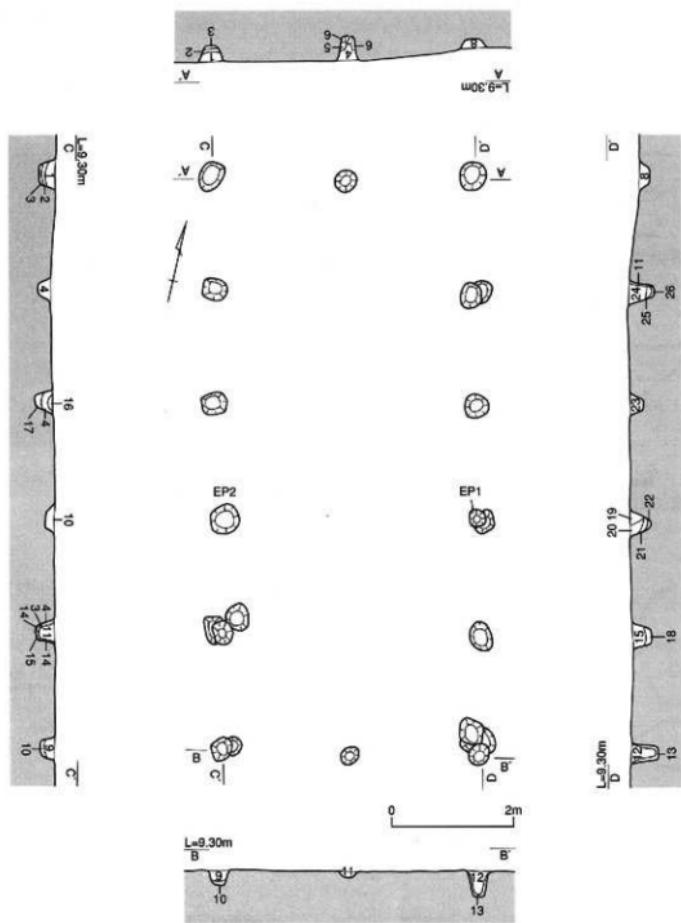
土層 覆土は各柱穴ごとに2~23層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、焼土、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離 最大 420cm 最小 160cm 梁間 410cm 衍行 760cm

遺物出土状況 土器片が出土しているが、図示できる遺物は出土していない。

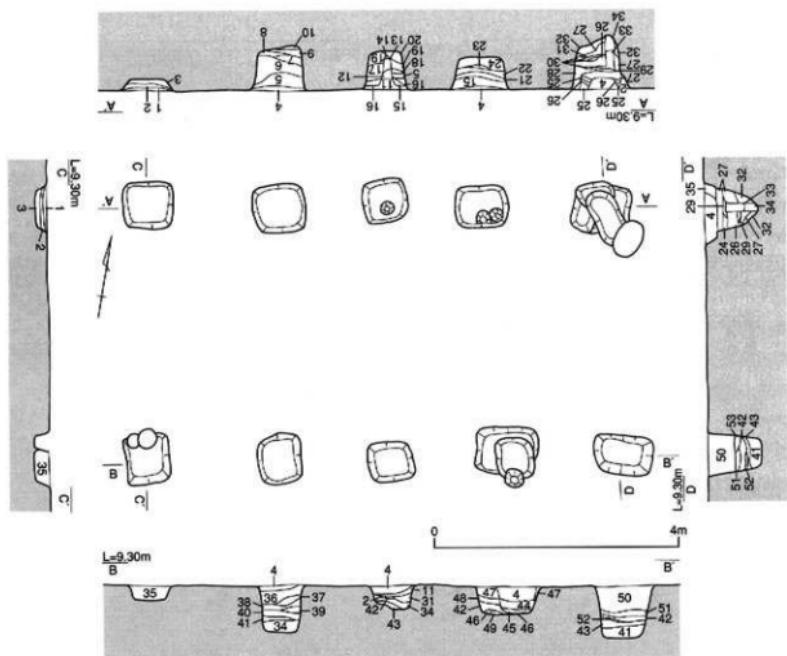
時期 古代 (平安時代) である。

備考 1×4間の規模をもつ。SA1003、SA1005、SA1006と重複する。柱穴の切り合いから先後関係はSA1005→SA1004→SA1006となる。SA1003とは柱穴の切り合いがなく、先後関係は不明である。



- 1 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (マンガン、炭化物を含む。)
 2 にぶい黄色 2.5Y6/4 粘性砂質土 (やや粘性が強い。マンガン、鉄分を含む。)
 3 にぶい黄色 2.5Y6/4 粘性砂質土 (マンガンを少量含む。)
 4 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (マンガンを含む。)
 5 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。)
 6 黄褐色 2.5Y6/2 粘性砂質土 (砂質が弱い。マンガンを含む。)
 7 黄褐色 2.5Y6/2 粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。)
 8 にぶい黄色 2.5Y6/3 粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。)
 9 黄褐色 2.5Y5/3 粘性砂質土 (粘性が弱い。マンガン、炭化物、土器片を含む。)
 10 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (粒子が粗かい。マンガンを含む。)
 11 黄褐色 2.5Y6/4 粘性砂質土 (粒子が粗かい。マンガンを含む。)
 12 灰黄色 2.5Y7/2 粘性砂質土 (砂質が強い。マンガンを多量に含む。土器片を含む。)
 13 深茶色 5Y6/2 粘性砂質土 (砂質を含む。)
 14 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (砂質を含む。マンガンを少量含む。)
- 15 にぶい青褐色 10YR5/4 粘性砂質土 (マンガンを少量含む。1cm程度の繊維状を含む。)
 16 にぶい青褐色 10YR5/3 粘性砂質土 (繊維状がある。マンガン、炭化物を含む。)
 17 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (マンガンを粒状に少量含む。にぶい青色粘性砂質土を含む。)
 18 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (やや粘性が強い。マンガンを少量含む。)
 19 にぶい黄褐色 10YR5/4 粘性砂質土 (マンガン、炭化物、土器片を含む。)
 20 黄褐色 2.5Y5/4 粘性砂質土 (マンガン、炭化物を含む。)
 21 黄褐色 2.5Y5/3 粘性砂質土 (マンガンを少量含む。)
 22 黄褐色 2.5Y5/3 粘性砂質土 (マンガンを少量含む。土器片を含む。)
 23 オリーブ褐色 2.5Y6/4 粘性砂質土 (マンガンを少量含む。土器片を含む。)
 24 にぶい黄色 10YR5/4 粘性砂質土 (マンガンを含む。)
 25 オリーブ褐色 2.5Y6/4 粘性砂質土 (マンガン、石を含む。黄褐色粘性砂質土を含む。)

第511図 SA1003平・断面図 (S=1/80)



1. 灰白色	5Y7/2	粘性砂質土 (粒子が細かく、粘着力が弱い。マンガンを含む。)	28. 变黄褐色	10YR5/2	粘性砂質土 (マンガンを含む。)
2. 反射色	2.5Y5/2	粘性砂質土 (マンガンを含む。)	29. にぶい青褐色	10YR5/3	粘性砂質土
3. 浅黄色	2.5Y7/3	粘性砂質土 (マンガンを含む。)	30. にぶい青褐色	7.5YR5/4	粘性砂質土 (マンガンを含む。)
4. 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (マンガンを含む。)	31. にぶい青褐色	10YR5/3	粘性砂質土 (マンガンを含む。)
5. にぶい黄褐色	10YR5/3	シルト (マンガン、炭化物を含む。)	32. にぶい青褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (炭化物を含む。)
6. にぶい黄褐色	10YR5/4	シルト (マンガン、炭化物を含む。土粒子を後壁含む。)	33. にぶい青褐色	10YR5/3	粘性砂質土 (炭化物を含む。マンガンを含む。)
7. 青色	10YR4/4	シルト (マンガンを含む。土粒子を後壁含む。)	34. 青褐色	5Y5/2	粘性砂質土 (炭化物を含む。)
8. にぶい青褐色	10YR4/3	シルト (マンガンを含む。土粒子を後壁含む。)	35. にぶい青色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガンを含む。炭化物を含む。)
9. にぶい青褐色	10YR4/4	シルト (マンガンを含む。)	36. にぶい青褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (マンガンを含む。)
10. にぶい青褐色	10YR5/3	シルト (炭化物を含む。)	37. にぶい青褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (マンガン、炭化物、小礫を含む。)
11. にぶい青褐色	2.5Y5/3	シルト (炭化物を含む。マンガンを含む。)	38. 青褐色	10YR5/3	粘性砂質土 (粘性が強い。マンガン、粉分を後壁含む。土粒子を含む。)
12. にぶい青褐色	10YR5/2	シルト (マンガン、土粒子、粘土を含む。)	39. にぶい青褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (粘性が強い。土粒子、小礫を含む。)
13. にぶい青褐色	10YR5/3	シルト (マンガンを含む。)	40. 反射色	10YR5/2	粘性砂質土 (粘性が強い。マンガンを後壁含む。小礫を含む。)
14. 反射色	10YR5/2	シルト (反射色が強い。マンガンを含む。)	41. 灰褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (粘性が強い。マンガンを後壁含む。土粒子を含む。)
15. にぶい青褐色	10YR5/4	シルト (マンガンを含む。炭化物を少量含む。)	42. 青褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粒子が細かく。マンガンを多量に含む。)
16. にぶい青褐色	10YR5/2	シルト (マンガンを含む。炭化物を少量含む。)	43. にぶい青色	5Y5/2	粘性砂質土 (マンガンを含む。)
17. 反射色	10YR5/2	シルト (マンガンを含む。炭化物を少量含む。)	44. 变黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粉分を含む。)
18. にぶい青褐色	10YR4/3	シルト (粘性がやや強い。マンガンを含む。)	45. 反射色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガン、粉分を含む。)
19. にぶい青褐色	10YR5/3	シルト (マンガン、炭化物、土粒子を少量含む。)	46. にぶい青色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (マンガン、炭化物を少量含む。)
20. 反射色	10YR5/2	シルト (マンガンを含む。炭化物を少量含む。)	47. 反射色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (マンガンを含む。にぶい青褐色砂質土を含む。)
21. にぶい青色	2.5Y5/4	シルト	48. 青褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (マンガン、炭化物を少量含む。)
22. 反射色	10YR5/3	シルト	49. 变黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粒子が細かく。マンガンを含む。炭化物を少量含む。)
23. にぶい青色	7.5YR5/4	シルト	50. にぶい青褐色	10YR4/3	粘性砂質土 (マンガン、铁分を含む。深变黄褐色砂質土を一部含む。)
24. 反射色	2.5Y5/5	シルト	51. 黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガン、小礫を含む。深变黄褐色砂質土を一部含む。)
25. にぶい褐色	7.5YR5/4	粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。)	52. 橙オーバーブ	5Y5/2	粘性砂質土 (マンガンを含む。)
26. にぶい青褐色	10YR5/3	粘性砂質土 (マンガンを含む。)	53. 棕灰褐色	2.5Y5/2	粘性砂質土 (マンガンを含む。深变黄褐色砂質土を一部含む。)
27. にぶい青褐色	10YR5/3	粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。)			

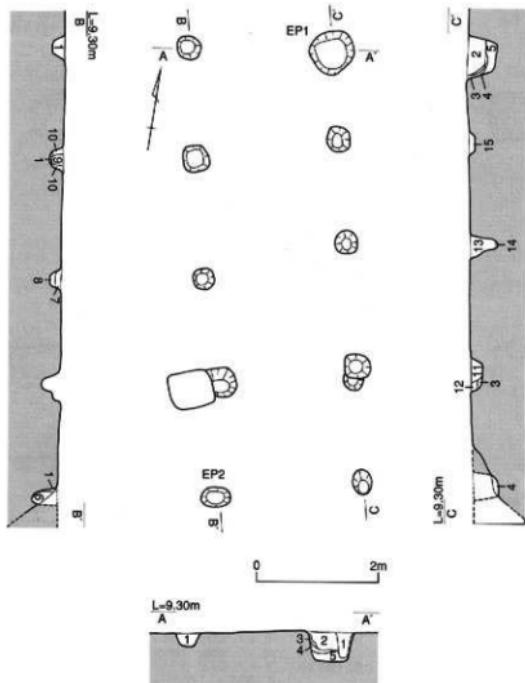
第512図 SA1004平・断面図 (S=1/80)

据立柱建物跡 (SA1005)

位置 Loc.D.2・8 II・ef14 床面積 17.0m² 主軸方向 N-13° -W

柱穴 10基 (径30~70cm、深さ10~45cm)

土層 覆土は各柱穴ごとに1~4層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では上

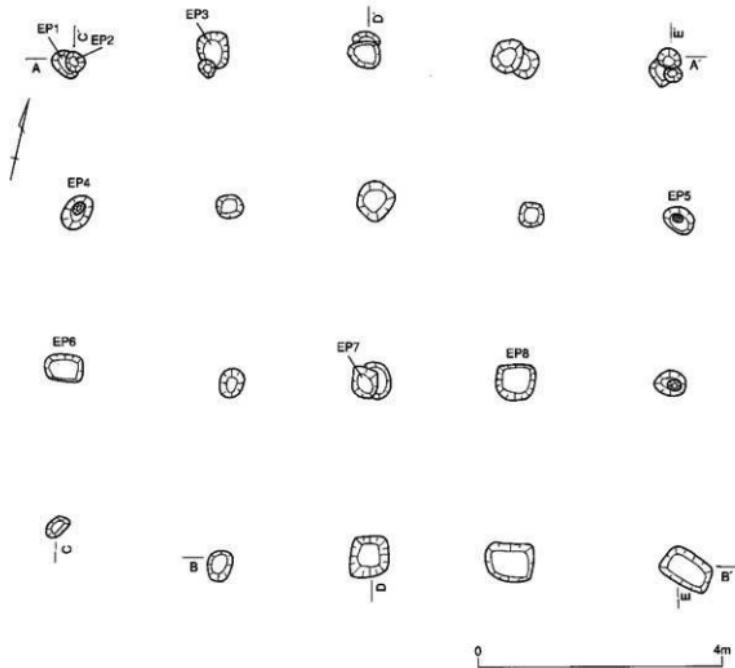


- | | | | |
|----|--------|----------|--|
| 1 | オリーブ褐色 | 2.5Y4/3 | 粘性砂質土 (マンガン、炭化物、土器片を含む。) |
| 2 | にぶい黄色 | 2.5Y6/4 | 粘性砂質土 (砂質が強い。マンガン、土器片を含む。) |
| 3 | にぶい黄褐色 | 10YR5/4 | 粘性砂質土 |
| 4 | 黄褐色 | 2.5Y5/4 | 粘性砂質土 |
| 5 | 黄褐色 | 10YR5/6 | 粘性砂質土 |
| 6 | 黄褐色 | 10YR5/6 | 粘性砂質土 (マンガンを含む。) |
| 7 | 暗灰黄色 | 2.5Y5/2 | 粘性砂質土 (粒子が粗く、砂質が強い。マンガン、炭化物、1cm程度の礫を含む。) |
| 8 | 黄褐色 | 2.5Y5/4 | 粘性砂質土 (砂質が強い。マンガンを含む。) |
| 9 | にぶい黄褐色 | 10YR5/4 | シルト (しまりがある。砂質が弱い。) |
| 10 | にぶい黄褐色 | 10YR5/4 | シルト (炭化物、土器片を微量に含む。) |
| 11 | にぶい黄色 | 2.5Y6/3 | 粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。1cm程度の礫を含む。) |
| 12 | にぶい褐色 | 7.5Y6/4 | 粘性砂質土 |
| 13 | 黄褐色 | 2.5Y5/3 | 粘性砂質土 (粒子が細かい。マンガン、炭化物を含む。) |
| 14 | 明褐色 | 7.5YR6/6 | 粘性砂質土 |
| 15 | 黄褐色 | 2.5Y5/3 | 粘性砂質土 (マンガン、鉄分を含む。) |

第513図 SA1005平・断面図 (S=1/80)



第514図 SA1005出土土器



第515図 SA1006平面図 (S=1/80)

器片、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離 最大 230cm 最小 170cm 梁間 230cm 衍行 740cm

遺物出土状況 土器片が出土している。図示できる遺物は3点で、EP1から壺・杯の2点、EP2から杯が1点出土している。

時期 古代（平安時代（9世紀前半））である。

備考 1間×4間の規模をもつ。SA1004と重複する。柱穴の切り合いから先後関係は SA1005→SA1004となる。

掘立柱建物跡 (SA1006)

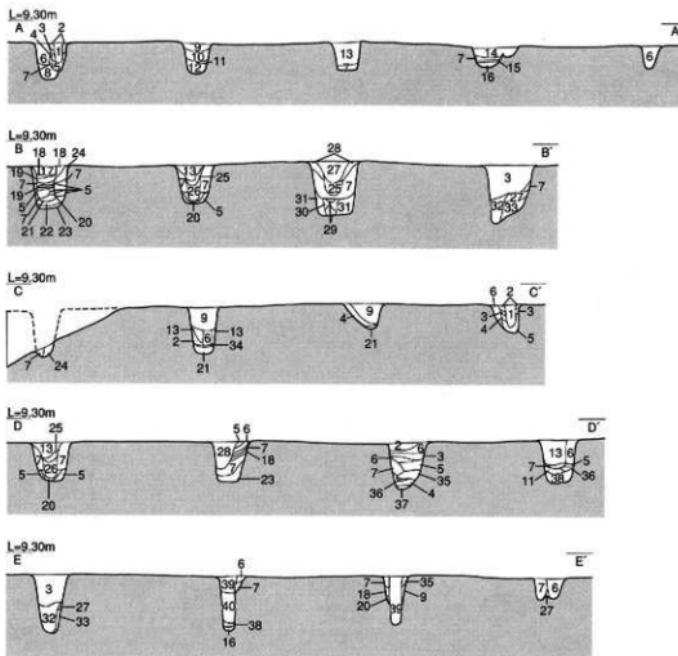
位置 Loc.D 2・3 II・efg14~17 床面積 81.6m² 主軸方向 N-77°・E

柱穴 20基（径25~80cm、深さ40~90cm）

土層 覆土は各柱穴ごとに1~18層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物、根石と考えられる石などを含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

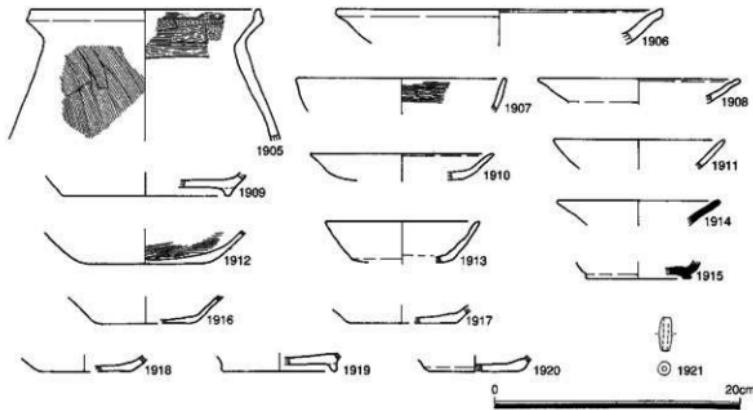
柱穴間距離 最大 300cm 最小 230cm 梁間 810cm 衍行 1000cm

遺物出土状況 土器片が出土している。図示できる遺物は17点で、EP1から杯2点、EP2から土師器



1. 暗灰黄色	2. SYS4/2	粘性砂質土（マンガン、炭化物、土器片を含む。）
2. 灰色	2. SY6/2	粘性砂質土（マンガン、炭化物を少量含む。炭化物を含む。）
3. にじみ黄色	2. SY6/3	粘性砂質土（マンガンを含む。）
4. 暗灰黄色	2. SY5/3	粘性砂質土（マンガン、炭化物を少量含む。）
5. にじみ黄色	2. SY6/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
6. 黄褐色	2. SY5/2	粘性砂質土（マンガンを含む。）
7. 黄褐色	2. SY5/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
8. にじみ黄色	2. SY6/5	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガン、炭化物を含む。）
9. にじみ黄色	2. SY5/3	粘性砂質土（粘質が強い。マンガン、炭化物を含む。）
10. にじみ黄色	2. SY5/4	粘性砂質土（マンガンを多量に含む。炭化物を一部含む。）
11. 灰褐色	2. SY6/4	粘性砂質土（マンガンを少量化。炭化物を含む。）
12. 暗灰褐色	2. SY6/5	粘性砂質土（マンガンを多量に含む。灰オリーブ色粘性砂質土を一部含む。）
13. にじみ黄褐色	10YRS/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
14. 暗灰褐色	2. SY5/2	砂質土（マンガン、炭化物、土器片、小礫を含む。）
15. 黄褐色	10YRS/6	粘性砂質土（マンガン、炭化物を少量含む。）
16. オリーブ褐色	2. SY5/4	粘性砂質土（マンガンを少量化。）
17. 浅黄色	2. SY7/3	砂質土（マンガン、土器片、小石を含む。）
18. にじみ黄色	2. SY6/4	砂質土（マンガン、炭化物を含む。）
19. 黄褐色	2. SY5/3	粘性砂質土（粘質が強い。マンガンを少量化。）
20. 黄褐色	2. SY5/4	粘性砂質土（粘質が強い。マンガンを少量含む。）
21. 黄褐色	2. SY5/3	粘性砂質土（粘質が強い。マンガンを含む。）
22. オリーブ褐色	SY6/3	粘性砂質土（マンガンを多量に含む。黄褐色粘性砂質土を一部含む。）
23. オリーブ褐色	2. SY4/4	粘性砂質土（粘質が強い。）
24. 黄褐色	2. SY5/2	砂質土（マンガンを含む。）
25. にじみ黄色	2. SY6/4	砂質土（粒子が細かい。マンガニクを含む。）
26. 暗灰褐色	10YRS/2	粘性砂質土（オリーブ色粘性砂質土を微量含む。）
27. 明黄色	2. SY6/5	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを含む。炭化物、鉄分を微量含む。）
28. にじみ黄色	2. SY5/4	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガン、土器片を含む。炭化物を微量含む。）
29. 黄褐色	2. SY6/3	粘性砂質土（マンガンを少量化。）
30. 暗灰褐色	2. SY4/2	粘性砂質土（マンガン、炭化物を少量含む。）
31. 黄褐色	2. SY5/3	粘性砂質土（粘性が弱い。マンガンを少量化。）
32. にじみ黄褐色	2. SY6/4	粘性砂質土（粒子が細かく、粘性が弱い。マンガン、炭化物、鉄分を含む。）
33. 明黄色	2. SY6/6	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを多量に含む。）
34. 暗灰褐色	2. SY6/5	粘性砂質土（粘質が強い。）
35. 浅黄色	2. SY6/2	粘性砂質土（粘質が強い。マンガンを多量に含む。）
36. オリーブ褐色	SY6/1	粘性砂質土（マンガンを少量化。）
37. 暗灰褐色	SYS/2	粘性砂質土（マンガンを多量に含む。）
38. 反オリーブ色	SYS/2	粘性砂質土（マンガン、炭化物、土器片、石を含む。）
39. 黄褐色	2. SY5/3	粘性砂質土（マンガン、炭化物、土器片、石を含む。）
40. 黄褐色	2. SY5/3	粘性砂質土（マンガン、鉄分を多量に含む。土器片を含む。にじみ黄色粘性砂質土を含む。）

第516図 SA1006断面図 (S=1/80)



第517図 SA1006出土土器

杯1点、EP3から土師器皿・綠釉陶器杯の3点、EP4から土師器甕・杯・皿・黑色土器椀の6点、EP5から土師器杯1点、EP6から黑色土器椀1点、EP7から土師器杯2点、EP8から管状土錐1点である。

時期 古代（平安時代（9世紀後半））である。

備考 3間×4間の規模をもつ。SA1004と重複する。柱穴の切り合いから先後関係はSA1004→SA1006となる。

掘立柱建物跡（SA1007）

位置 Loc.D2・δ II・bcd12~13 床面積 40.1m² 主軸方向 N-12° -W

柱穴 12基（径45~140cm、深さ20~105cm）

土層 覆土は各柱穴ごとに2~23層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物、焼土、根石と考えられる石などを含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離 最大 260cm 最小 190cm 梁間 480cm 衍行 840cm

遺物出土状況 上器片と石器が出土している。図示できる遺物は土器16点と石器1点で、EP1から平瓦1点、EP2から土師器皿2点、EP3から土師器皿1点、EP4から土師器甕1点、EP5から須恵器甕、EP6から須恵器杯・土師器杯・皿の7点、EP7から土師器杯1点と凹石1点、EP8から土師器杯1点、EP9から土師器皿1点である。EP7出土の凹石は柱の根石と考えられる。

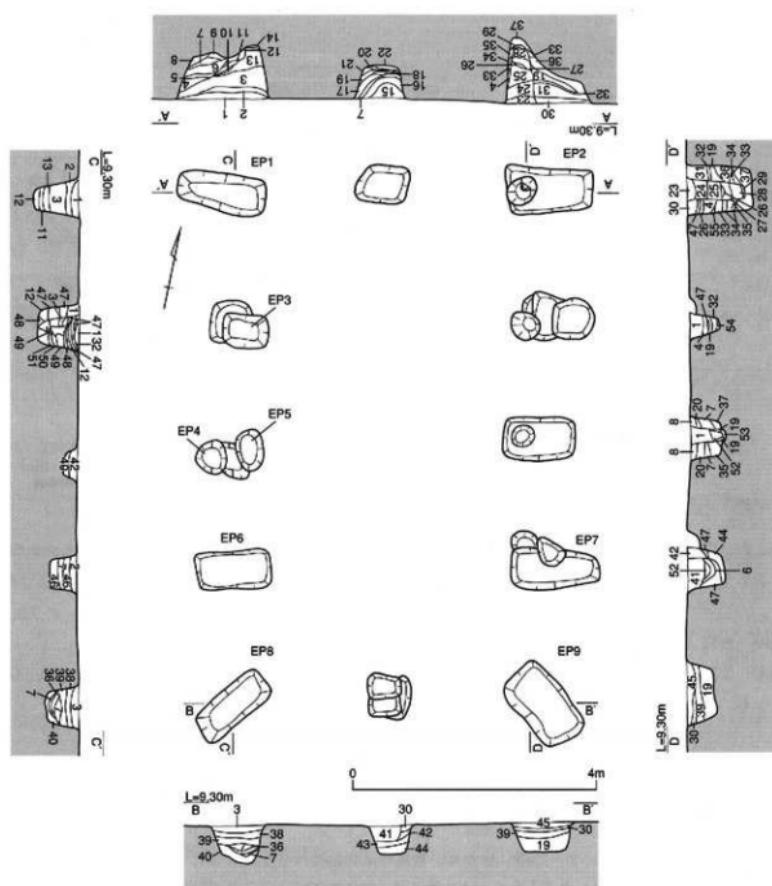
時期 古代（奈良時代（8世紀後半））である。

備考 2×4間の規模をもつ。

掘立柱建物跡（SA1008）

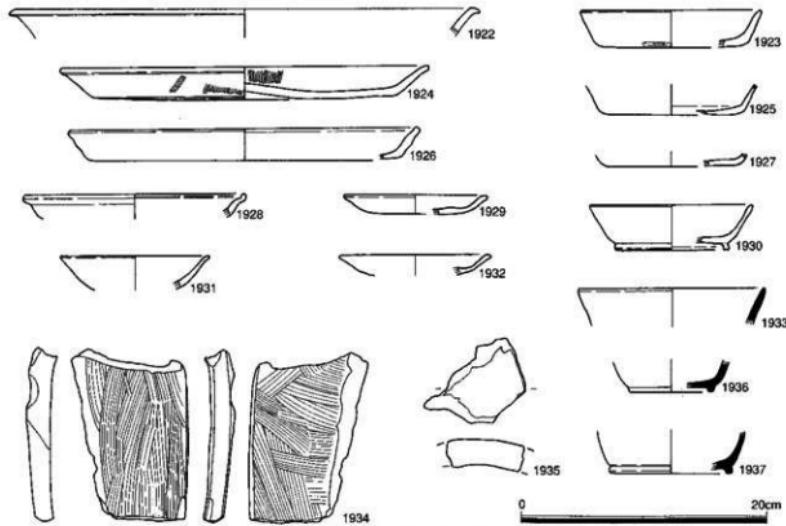
位置 Loc.D2・γδ II・ta12~13 床面積 15.8m² 主軸方向 N-16° -W

柱穴 8基（径30~70cm、深さ30~50cm）

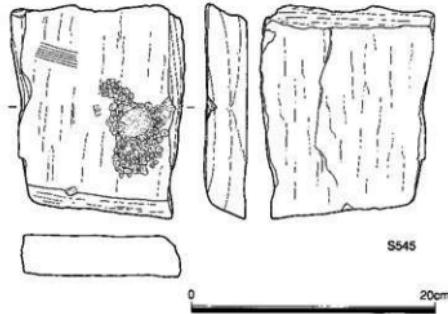


- 1 細粒砂岩 2,055.0 細粒砂岩上 (凹子が點字あり。マンソン、支離帶、土壌帶、礁石を含む。)
 2 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (細粒のヤナギ土、マンソン、支離帶、土壌帶を含む。泥炭地帯内に礁石を含む。)
 3 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (細粒のヤナギ土、マンソンと点字なし。小窓を多量に含む。)
 4 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 5 オーフー帶 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。オーフー帯を含む礁石風化土を少し含む。)
 6 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 7 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 8 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 9 硫黄斑 1094.0 細粒砂岩上 (マンソンと点字なし。)
 10 硫黄斑 1094.0 細粒砂岩上 (細粒の礁石風化土を少し含む。)
 11 硫黄斑 1094.0 細粒砂岩上 (細粒の礁石風化土を少し含む。オーフー帯を含む礁石風化土を少し含む。)
 12 硫黄斑 1094.0 細粒砂岩上 (マンソンと点字なし。)
 13 硫黄斑 1094.0 細粒砂岩上 (小窓を多量含む。)
 14 オーフー帶 35.4 細粒砂岩上 (点字を含む。)
 15 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶、礁石を含む。泥炭地帯内に礁石を含む。)
 16 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (細粒のヤナギ土、マンソンと点字なし。)
 17 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。泥炭地帯内に礁石を含む。)
 18 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソンと点字なし。小窓を多量含む。)
 19 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソンと点字なし。小窓を多量含む。)
 20 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソンと点字なし。小窓を多量含む。)
 21 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソンと点字なし。小窓を多量含む。)
 22 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソンと点字なし。小窓を多量含む。)
 23 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶を含む。礁石を含む。)
 24 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶を含む。礁石を含む。)
 25 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶を含む。礁石を含む。)
 26 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶を含む。礁石を含む。)
 27 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶を含む。礁石を含む。)
 28 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶を含む。礁石を含む。)
 29 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶を含む。礁石を含む。)
 30 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶を含む。礁石を含む。)
 31 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶を含む。礁石を含む。)
 32 硫黄斑 2,015.0 細粒砂岩上 (マンソン、支離帶を含む。)
 33 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 34 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 35 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 36 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 37 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 38 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 39 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 40 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 41 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 42 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 43 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 44 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 45 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 46 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 47 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 48 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 49 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 50 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 51 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 52 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 53 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)
 54 にじい青褐色 1095.0 細粒砂岩上 (マンソン、小窓を多量含む。)

第518図 SA1007平・断面図 (S=1/80)



第519図 SA1007出土土器



第520図 SA1007出土石器

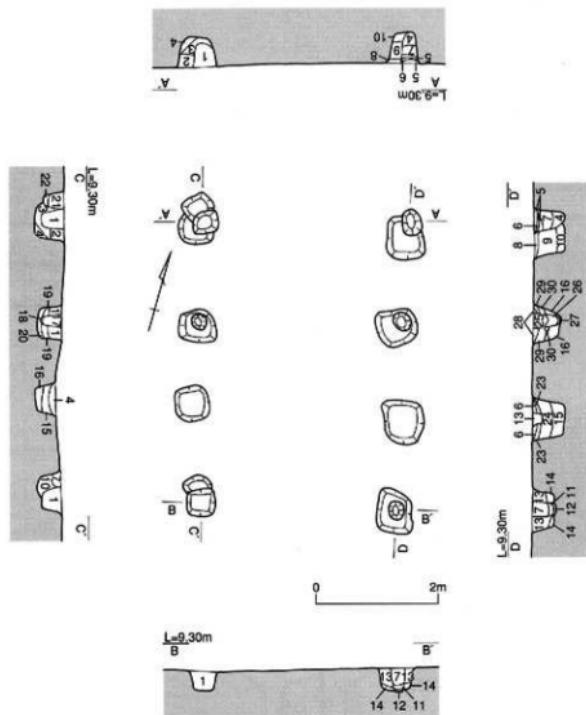
土層 覆土は各柱穴ごとに1~11層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物、根石と考えられる石を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離 最大 320cm 最小 130cm 梁間 330cm 衍行 480cm

遺物出土状況 土器片数点が出土しているが、図示できる遺物は出土していない。

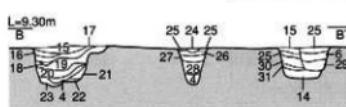
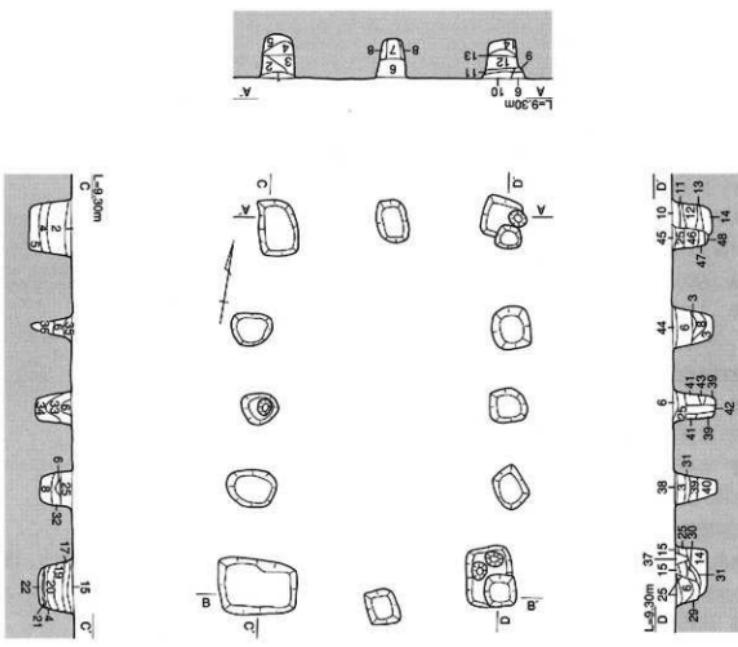
時期 古代（平安時代）である。

備考 1間×3間の規模をもつ。



- 1 にぶい黄褐色
2 にぶい黄褐色
3 にぶい黄褐色
4 にぶい黄褐色
5 にぶい黄褐色
6 黄褐色
7 にぶい黄褐色
8 黄褐色
9 棕色
10 黄褐色
11 にぶい黄褐色
12 灰黄色
13 にぶい黄褐色
14 オリーブ褐色
15 オリーブ褐色
16 黄褐色
17 にぶい黄褐色
18 にぶい黄褐色
19 雉灰黄色
20 黄褐色
21 黄褐色
22 にぶい黄褐色
23 にぶい黄褐色
24 棕色
25 にぶい黄褐色
26 黄褐色
27 黄褐色
28 にぶい黄褐色
29 にぶい黄褐色
30 にぶい黄褐色
- 10YR5/4 粘性砂質土（マンガン、炭化物、土器粒、石を含む。）
10YR5/4 粘性砂質土（マンガン、土器粒を含む。）
10YR4/3 粘性砂質土（マンガン、土器粒を含む。小礫を少量含む。）
10YR4/3 粘性砂質土（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
10YR4/3 粘性砂質土（マンガン。）
10YR5/4 粘性砂質土（マンガン、土器粒、小礫を含む。）
10YR5/4 粘性砂質土（マンガン、炭化物を含む。）
10YR4/4 粘性砂質土（マンガン、炭化物を含む。）
10YR4/4 粘性砂質土（マンガンを含む。）
10YR5/3 粘性砂質土（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
10YR5/3 粘性砂質土（マンガンを多量に含む。土器粒、礫を含む。）
2.5Y5/2 粘性砂質土（砂質が強い。マンガンを多量に含む。礫層。）
10YR4/3 粘性砂質土（マンガン、炭化物、土器片、礫を含む。）
2.5Y4/4 粘性砂質土（マンガン、炭化物を少量含む。礫を多量に含む。）
2.5Y4/4 粘性砂質土（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
2.5Y4/4 粘性砂質土（砂質が強い。マンガンを少量含むC。）
2.5Y5/4 粘性砂質土（砂質がやや強い。マンガン、炭化物、礫を含む。）
2.5Y5/3 砂質土（粒子が細かい。マンガンを多量に含む。）
2.5Y5/2 粘性砂質土（砂質が強い。マンガンを多量に含む。）
2.5Y5/3 砂質土（マンガンを多量に含む。）
10YR5/4 粘性砂質土（しまりがある。マンガン、礫を含む。）
10YR4/3 粘性砂質土（粘性が強い。マンガン、土器粒を含む。）
10YR5/4 粘性砂質土（マンガン、炭化物、小礫を含む。）
10YR4/4 粘性砂質土（マンガンを少量含む。）
10YR4/3 粘性砂質土（マンガンを含む。）
2.5Y5/3 粘性砂質土（粘性が強い。マンガンを少量含む。）
10YR5/4 粘性砂質土（粘性が弱い。マンガン、炭化物、礫を含む。）
10YR5/4 粘性砂質土（粘性が弱い。マンガン、炭化物を含む。）
10YR4/3 粘性砂質土（マンガン、炭化物を含む。）

第521図 SA1008平・断面図 (S=1/80)



1. オリーブ褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガン・土器片を含む。)	25. にぶい黄色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性がやや強い。マンガンを含む。)
2. 黄褐色	10YR4/4	粘性砂質土 (粘性が弱い。マンガンを含む。)	26. にぶい黄色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性が弱い。マンガンを含む。)
3. にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (ヤシ粒子を含む。)	27. 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性が強い。マンガンを多量含む。)
4. 黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (砂質が弱い。マンガンを少量含む。)	28. 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (しまりが弱い。マンガンを少量化する。)
5. オリーブ褐色	2.5Y5/3	粘性土 (マンガンを少量含む。)	29. オリーブ褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性がやや強い。マンガンを含む。)
6. 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性が強い。マンガンを含む。)	30. にぶい黄色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性が弱い。マンガンを含む。)
7. オリーブ褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガンを含む。)	31. にぶい黄色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。)
8. オリーブ褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性が強く、マンガンを含む。)	32. 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (25番より黄いろ。マンガンを含む。)
9. にぶい黄色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性がやや強い。)	33. 黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガン、鐵を含む。粘性の強いオリーブ色粘性砂質土を少量含む。)
10. にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (マンガン、炭化物を含む。) にぶい黄色粘性砂質土 (砂質を多量に含む。)	34. 棕色	10YR4/4	粘性砂質土 (マンガンを微量含む。)
11. 棕色	10YR4/4	粘性砂質土 (マンガン、土器片を含む。)	35. 黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (粘性が強く、マンガンを含む。)
12. 黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土 (マンガンを含む。)	36. オリーブ褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性が弱い。マンガンを少量化する。)
13. 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (砂質が弱い。マンガンを含む。) 灰色粘性砂質土 (粘性が弱い。)	37. 灰褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性が弱い。マンガンを多量に含む。)
14. にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。)	38. にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土 (マンガンを含む。)
15. にぶい黄色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガン、土器片を含む。)	39. にぶい黄色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (砂質、粘性が弱い。マンガンを多量に含む。)
16. 淡黄褐色	2.5Y7/3	粘性砂質土 (粘性が弱い。マンガン、土器片を含む。)	40. 黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (粘性質が強く、マンガンを多量に含む。)
17. 棕色	10YR4/4	粘性砂質土 (粘性が弱い。マンガン、炭化物を含む。)	41. にぶい黄色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。)
18. にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (粘性がやや強い。)	42. 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性が弱い。マンガンを多量に含む。)
19. にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (粘性が弱く、マンガンを少量含む。炭化物、鐵分を微量含む。)	43. にぶい黄色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガンを含む。)
20. にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土 (マンガン、土器片を含む。)	44. 黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガンを含む。) にぶい黄色粘性砂質土を含む。
21. 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性が強い。マンガンを含む。)	45. 黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガンを含む。)
22. オリーブ褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (粘性が強い。鉄分を含む。)	46. 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (マンガンを含む。炭化物粘性砂質土を含む。)
23. にぶい黄色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (粘性が弱い。マンガンを微量に含む。)	47. 黄褐色	2.5Y5/2	粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。)
24. 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土 (粘性が強い。マンガンを含む。鉄分を微量含む。)	48. にぶい黄色	2.5Y5/3	粘性砂質土 (マンガンを多量に含む。)

第522図 SA1009平・断面図 (S=1/80)

据立柱建物跡 (SA1009)

位置 Loc.D 2・δ II・bc16~17 床面積 24.2m² 主軸方向 N-8° -W
柱穴 12基 (径40~125cm、深さ40~70cm)
土層 覆土は各柱穴ごとに3~11層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。
柱穴間距離 最大 200cm 最小 130cm 梁間 390cm 桁行 620cm
遺物出土状況 土器片数点が出土しているが、図示できる遺物は出土していない。
時期 古代（平安時代）である。
備考 2間×4間の規模をもつ。

据立柱建物跡 (SA1010)

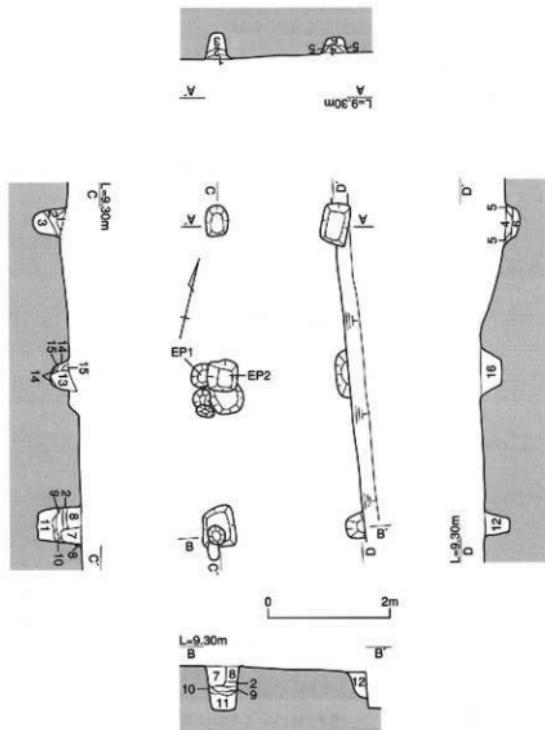
位置 Loc.D 2・δ II・cd17~18 床面積 10.8m² 主軸方向 N-17° -W
柱穴 6基 (径35~80cm、深さ30~70cm)
土層 各柱穴ごとに1~7層に分かれる。埋土は黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。
柱穴間距離 最大 260cm 最小 190cm 梁間 230cm 桁行 500cm
遺物出土状況 土器片数点が出土している。図示できる遺物は4点で、EP 1から土師器杯2点、EP 2から土師器皿2点が出土している。
時期 古代（平安時代（9世紀前半））である。
備考 1間×2間の規模をもつ。

据立柱建物跡 (SA1011)

位置 Loc.D 2・δ II・cd13~15 床面積 19.2m² 主軸方向 N-79° -E
柱穴 10基 (径30~70cm、深さ30~50cm)
土層 覆土は各柱穴ごとに2~6層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。
柱穴間距離 最大 210cm 最小 120cm 梁間 410cm 桁行 480cm
遺物出土状況 土器片数点が出土しているが、図示できる遺物は出土していない。
時期 古代（平安時代）である。
備考 2間×3間の規模をもつ。

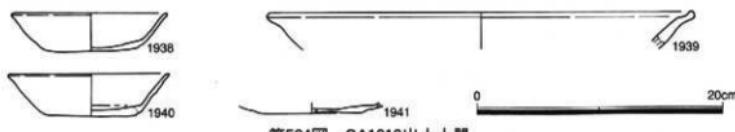
据立柱建物跡 (SA1012)

位置 Loc.D 2・δ II・cd15~16 床面積 12.0m² 主軸方向 N-13° -W
柱穴 10基 (径30~110cm、深さ15~50cm)
土層 覆土は各柱穴ごとに1~4層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。
柱穴間距離 最大 210cm 最小 100cm 梁間 210cm 桁行 580cm
遺物出土状況 土器片数点が出土しているが、図示できる遺物は出土していない。

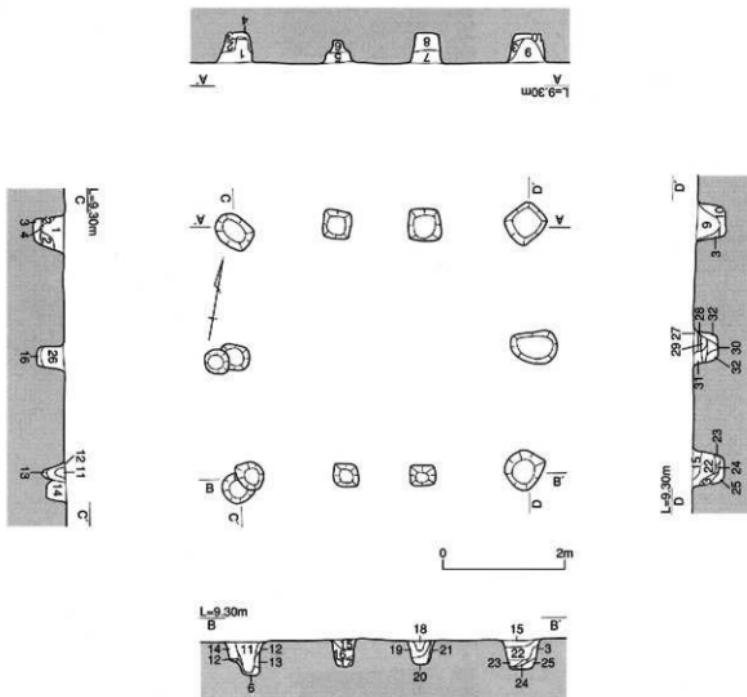


- | | | |
|-----------|---------|---|
| 1 黄褐色 | 2.5Y5/3 | 粘性砂質土（マンガンを含む。浅黄色粘性砂質土をまだらに含む。） |
| 2 黄褐色 | 2.5Y5/4 | 粘性砂質土（粘質が強い。マンガン、土器片を含む。） |
| 3 黄褐色 | 2.5Y5/3 | 粘性砂質土（粘性が強い。マンガン、炭化物、土器片を少量含む。にぶい黄色粘性土を少量含む。） |
| 4 黄褐色 | 2.5Y5/4 | 粘性砂質土（マンガンを多量に含む。） |
| 5 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 | 粘性砂質土（マンガンを多量に含む。） |
| 6 オリーブ褐色 | 2.5Y4/4 | 粘性砂質土（砂質がやや強い。マンガンを含む。） |
| 7 黄褐色 | 2.5Y5/4 | 粘性砂質土（マンガンを含む。） |
| 8 淡黄色 | 2.5Y7/3 | 粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを多量に含む。にぶい黄色粘性砂質土を一部含む。） |
| 9 にぶい黄褐色 | 10YR5/4 | 粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを含む。） |
| 10 にぶい黄色 | 2.5Y6/4 | 粘性砂質土（粘性が強く、粒子が細かい。マンガンを含む。） |
| 11 橙色 | 10YR4/4 | 粘性砂質土（マンガンを含む。） |
| 12 黄褐色 | 2.5Y5/4 | 粘性砂質土（マンガン、炭化物を含む。） |
| 13 にぶい黄色 | 2.5Y6/3 | 粘性砂質土（粘質が強い。マンガンを少量含む。石を含む。） |
| 14 灰オリーブ色 | 5Y6/2 | 粘性砂質土（マンガン、炭化物を少量含む。） |
| 15 淡黄色 | 5Y7/3 | 粘性砂質土（マンガンを少量含む。） |
| 16 にぶい黄褐色 | 10YR5/4 | 粘性砂質土（マンガン、炭化物を含む。） |

第523図 SA1010平・断面図 (S=1/80)

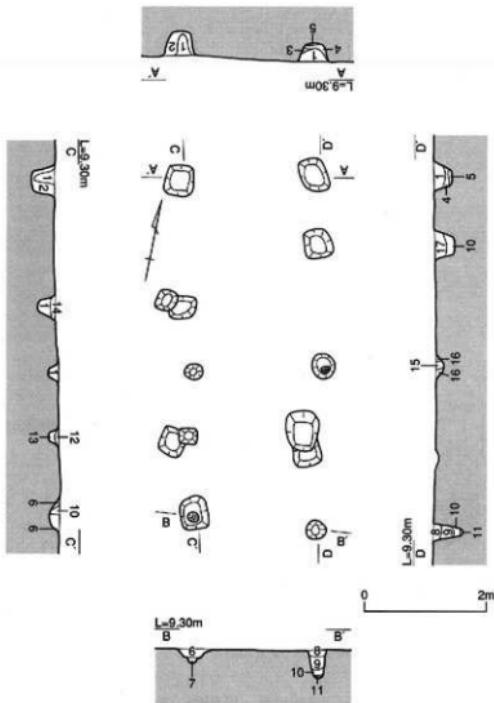


第524図 SA1010出土土器



1	にぶい黄色	2.5YS/3	砂質土。	(粒子が細かい。マンガン、炭化物、小礫を含む。)
2	黄褐色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(粘性がやや強い。マンガン、小礫を少量含む。)
3	黄褐色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(粘性がやや強い。マンガンを少量含む。)
4	黄褐色	2.5YS/3	砂質土。	
5	にぶい黄色	2.5YS/3	粘性砂質土。	(粒子が細かく、砂質が強い。マンガンを含む。炭化物を少量含む。)
6	黄褐色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(砂質が強い。マンガンを含む。)
7	にぶい黄色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(粒子が粗かい。マンガンを多量に含む。土器鉢、小礫を含む。)
8	にぶい黄褐色	10VR4/3	粘性砂質土。	(砂質が強い。マンガンを少量含む。石を含む。)
9	にぶい黄褐色	10VR5/4	粘性砂質土。	(マンガンを少量含む。土器鉢、炭化物、小石を含む。)
10	にぶい黄色	2.5YS/3	砂質土。	(粒子が細かい。マンガンを含む。黄灰色砂質土を一部含む。)
11	黄褐色	2.5YS/3	粘性砂質土。	(マンガン、炭化物、土器鉢を含む。)
12	にぶい黄色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(マンガンを含む。)
13	黄褐色	2.5YS/3	粘性砂質土。	(マンガンを少量含む。)
14	黄褐色	2.5YS/3	粘性砂質土。	(マンガンを含む。)
15	黄褐色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(マンガンを多量に含む。)
16	黄褐色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(粘性が強い。)
17	黄褐色	2.5YS/3	粘性砂質土。	(砂質が強い。)
18	にぶい黄色	2.5YS/3	粘性砂質土。	(マンガン、炭化物、礫を含む。)
19	黄褐色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(マンガン、土器鉢、礫を含む。)
20	黄褐色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(砂質が強い。小礫を含む。)
21	にぶい黄色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(マンガンを少量含む。小礫を含む。)
22	にぶい黄色	2.5YS/4	粘性砂質土。	(粘性が強い。マンガン、小礫を含む。)
23	にぶい黄色	SV6/4	粘性砂質土。	(マンガンを含む。)
24	にぶい黄色	2.5YS/6	粘性砂質土。	(マンガンを少量含む。)
25	黄灰褐色	2.5VS/1	粘性砂質土。	(マンガンを含む。)
26	にぶい黄色	2.5VS/3	粘性砂質土。	(粘性が強い。マンガン、土器片を含む。)
27	オーバーブラック	SV6/3	粘性砂質土。	(マンガン、石を含む。)
28	にぶい黄色	SV6/3	粘性砂質土。	(マンガンを少量含む。灰色粘性砂質土を一部含む。)
29	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土。	(マンガンを含む。灰青色、にぶい黄色粘性砂質土を一部含む。)
30	灰青色	2.5S/2	粘性砂質土。	(マンガンを含む。)
31	にぶい黄色	2.5VS/4	粘性砂質土。	(砂質が強い。マンガンを含む。)
32	黄褐色	2.5YS/3	粘性砂質土。	(砂質、粘性が強い。)

第525図 SA1011平・断面図 (S=1/80)



1 灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土（マンガン、小石を含む。炭化物を少量含む。）
2 黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土
3 灰オリーブ色	5Y6/2	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを少量含む。）
4 にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（マンガンを多量に含む。）
5 黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（マンガンを多量に含む。土器粒を含む。）
6 にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを多量に含む。）
7 にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（マンガンを少量含む。）
8 にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（マンガンを少量含む。）
9 にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
10 黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（マンガンを含む。）
11 黄褐色	2.5Y5/4	砂質土（マンガンを含む。）
12 にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土（粒子が細かい。5mmの礫を含む。）
13 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（粒子が細かく、粘性がやや強い。マンガンを微量含む。）
14 にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（マンガン、土器片、小石を含む。）
15 にぶい黄色	2.5Y6/3	砂質土（粒子が細かい。マンガン、炭化物、土器粒を含む。）
16 灰黄色	2.5Y7/2	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを含む。）
17 黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（マンガン、炭化物、小石を含む。）

第526図 SA1012平・断面図 (S=1/80)

時期 古代（平安時代）である。

備考 一部未検出の柱穴が存在する可能性がある。1間×4間あるいは1間×5間の規模をもつ。